

施設カルテ

1. 公民館・文化・スポーツ施設.....	9 2
2. 観光施設	1 4 2
3. レクリエーション施設.....	1 7 6
4. 小・中学校.....	1 9 2
5. 保育所・幼稚園・こども園	2 1 6
6. 保健・福祉施設	2 3 6
7. 町営住宅	2 5 8
8. 庁舎等行政系施設.....	3 0 0
9. その他	5 7 0

1. 公民館・文化・スポーツ施設

No. 203

施設名：	中新田文化会館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	1) 文化施設
地区：	1) 中新田

設置目的

町民の教養の向上と情操の純化を図り、もって文化の振興と福祉の増進に寄与するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字一本杉101	所管課	中新田文化会館		
根拠法令・条例	加美町中新田文化会館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	5,061.00 m ²	総延床面積	2,438.64 m ²
利用時間等	9:00～21:00(月曜・年末年始は休館日)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
文化会館	1981年 1月 (S56)	40年	H18年		2,344.33	SRC造	4階	旧	有	無	有
楽屋棟	2004年 12月 (H16)	16年			94.31	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1981年1月 昭和56年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造劇場H10前	耐用年数	50年	あと 10 年 2031年 R13 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	5,354	4,964	5,622	6,747	5,601	5,658
	維持費（維持管理委託費）	10,387	10,460	13,098	13,337	12,231	11,903
	保全費（修繕料、工事費）	972	6,282	2,781	568	4,008	2,922
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	617	618	782	778	671	693
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	161	161	161	161	162	161
	その他	7,593	7,806	8,203	8,863		6,493
計		25,084	30,291	30,647	30,454	22,673	27,830

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	3,079	2,958	2,972	2,901	2,232	2,828
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		3,079	2,958	2,972	2,901	2,232	2,828

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	39,299	40,133	36,230	37,076	31,030	36,754

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/15	担当者	主幹 高橋 康雄
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込				トイレ・空調改修							屋根外壁改修
更新・改修				51,370							121,932
維持経費	30,647	30,454	22,673	27,830	27,830	27,830	27,830	27,830	27,830	27,830	278,298
合計	30,647	30,454	22,673	79,200	27,830	27,830	27,830	27,830	27,830	27,830	400,230

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

開館後40年近くなり、平成18年に大規模改修を行ったが、老朽化が徐々に進行している。施設の修繕・改修を進めながらホール運営を継続していく。現在、舞台・音響・照明業務を全て職員が行っているが、技術の高度化に伴いその引継ぎや習得は難しくなっており、外部技術者の導入なども進めていく。令和3年度に、舞台吊物とパイプオルガンの中規模保守作業を検討している。工事期間中の舞台使用が不可能になるため、施設の休館もしくは利用制限も検討しなければならない。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、維持保全とする。小野田文化施設と役割が重複しているため、集約化や指定管理の移行等、維持管理費の低減策を検討していく。
			時期	令和13年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 111

施設名：	小野田文化会館（図書館・公民館）



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	1) 文化施設
地区：	2) 小野田

設置目的

町民の豊かな教養を育み、町の文化活動の振興と福祉の増進に寄与するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字中原南105	所管課	小野田文化会館（小野田公民館）		
根拠法令・条例	加美町小野田文化施設条例、加美町小野田図書館条例				
財産区分	行政財産	所有（土地）	町	所有（建物）	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	複数	敷地面積	23,876.00 ㎡	総延床面積	6,224.04 ㎡
利用時間等	9:00～21:00(月曜・年末年始は休館)	利用料金等	条例及び規則等で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積（m ² ）		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
小野田文化施設	2004年 3月 (H16)	17年			6,072.04	RC造	3階	新	有	無	有
車庫	2004年 3月 (H16)	17年			152.00	RC造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2004年3月 平成16年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造劇場H10後	耐用年数	41年	あと 24 年 2045年 R27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	13,474	13,043	14,707	14,880	12,778	13,776
	維持費（維持管理委託費）	16,719	16,872	17,291	17,580	19,592	17,611
	保全費（修繕料、工事費）	2,077	4,949	3,315	3,404	727	2,894
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	413	418	433	391	386	408
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	502	502	502	502	506	503
	その他	535	569	484	490		416
計		33,720	36,353	36,732	37,247	33,989	35,608

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	1,348	1,759	1,356	1,079	1,175	1,343
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他	1,158	473	1,242	567	1,313	951
計		2,506	2,232	2,598	1,646	2,488	2,294

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数（文化会館）	人	21,561	20,796	17,660	17,270	19,374	19,332
利用者数（図書館）	人	19,646	19,672	18,881	17,653	18,559	18,882
利用者数（公民館）	人	7,175	13,244	5,508	5,217	4,951	7,219

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/26	担当者	主事 渡辺優太
老朽度	b	点検時 所 見	今回の点検については、積雪の為立ち入れる場所が少なく目視のみの点検となった。詳細の点検は雪解けを待ち確認することとした。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											311,202
維持経費	36,732	37,247	33,989	35,608	35,608	35,608	35,608	35,608	35,608	35,608	356,082
合計	36,732	37,247	33,989	35,608	35,608	35,608	35,608	35,608	35,608	35,608	667,284

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

開館後15年を超え、機械類を中心に老朽化が徐々に進行していて、修理にかかる費用も年々増加している。大規模修繕工事については、10年以内に着手する必要性を強く感じている。設備機器の経年劣化が進んでいる状況で随時更新をしているが、懸案である強風による屋根及び外壁の破損がいつ起こるか心配である。また、町内に同じような施設があることも考慮し、経費削減を考えるべきである。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	集約化	内容	西小野田、鹿原の各地区公民館を集約していくこととなるため、適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、維持保全とする。中新田文化会館と役割が重複しているため、集約化や指定管理の移行等、維持管理費の低減策を検討していく。小野田公民館としての利用率向上に努める。
			時期	令和11年度に屋根外壁大規模修繕。

No. 206

施設名：	芹沢長介記念東北陶磁文化館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	2) 博物館等
地区：	1) 中新田

設置目的

陶磁器等を保存・管理し、観覧・研究、文化の振興に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字町裏64	所管課	生涯学習課		
根拠法令・条例	加美町芹沢長介記念東北陶磁文化館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	965.12 ㎡	総延床面積	1,032.00 ㎡
利用時間等	10:00～16:00（月曜・祝日翌日・年末年始・整理期は休館）	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
博物館	1977年 1月 (S52)	44年	H12年		1,032.00	S造	2階	旧	無	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1977年1月 昭和52年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造美術館H10前	耐用年数	45年	あと 1 年 2022年 R4 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	1,749	1,725	1,665	1,665	1,447	1,650
	維持費（維持管理委託費）	1,374	1,423	1,387	1,387	1,523	1,419
	保全費（修繕料、工事費）	817	448	137	198	43	329
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	176	173	181	181	104	163
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	58	58	58	58	59	58
	その他						
計		4,174	3,827	3,428	3,489	3,176	3,619

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	98	100	100	100	79	95
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		98	100	100	100	79	95

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	756	846	528	447	476	611

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	副館長 本田泰貴
老朽度	d	点検時 所 見	雨漏りや地震の影響により、天井石膏ボードの落下など、利用者に危険を及ぼす箇所がある。また、電気配線の損傷など不安に感じる。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					閉館						除却
更新・改修											25,800
維持経費	3,428	3,489	3,176	3,619	3,619						
合計	3,428	3,489	3,176	3,619	3,619						25,800

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

平成12年に改築されるが、築44年程度。基礎、壁、床の破損、展示室から収蔵庫まで各室の雨漏り等があり、空調、照明、自動ドア、E/V等の施設設備も不調が多く、更新時期が迫っている。博物館として、資料の保管保存、美術品の鑑賞、展示収蔵品の安全等に堪えられる状態ではない。令和3年5月の閉館を予定している。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	令和3年5月に閉館予定、その後廃止とする。譲渡を検討し、出来ない場合は除却とする。
			時期	令和3年度廃止。譲渡先の検討。令和14年度に除却費用を想定。

No. 207

施設名：	墨雪墨絵美術館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	2) 博物館等
地区：	1) 中新田

設置目的

墨絵を保存し、展示して、後世に伝承するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字西田一番33	所管課	生涯学習課		
根拠法令・条例	加美町墨雪墨絵美術館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	16,412.62 m ²	総延床面積	150.00 m ²
利用時間等	平成30年度閉館	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
博物館	1987年 3月 (S62)	34年			150.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1987年3月 昭和62年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造美術館H10前	耐用年数	26年	あと 2013年	-8 年 H25 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	2	2	1		19	5
	維持費（維持管理委託費）	1,527	1,789	1,585		278	1,036
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	8	8	9			5
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	63	63	63	63	39	58
その他							
計		1,600	1,862	1,658	63	336	1,104

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人	312	353	346			202

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込	閉館										除却
更新・改修											3,750
維持経費	1,658	63	336								
合計	1,658	63	336								3,750

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

屋根、壁、窓等に雨漏りの痕跡があり、古民家型式のため建具等に隙間が多く、虫害が発生することもある。空調もなく、環境は悪い。現在、町として使用を予定しているものはないため、民間への譲渡を検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	平成29年度中に閉館し、平成30年度廃止とする。譲渡を検討し、出来ない場合は除却とする。
			時期	平成30年度廃止。譲渡先の検討。令和14年度に除却費用を想定。

No. 208

施設名：	宗左近記念縄文芸術館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	2) 博物館等
地区：	1) 中新田

設置目的

縄文土器等を保存・管理し、観覧・研究、文化の振興に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字南町186-6	所管課	生涯学習課		
根拠法令・条例	加美町宗左近記念縄文芸術館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	941.36 ㎡	総延床面積	380.04 ㎡
利用時間等	令和元年度閉館	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
博物館	1930年 1月 (S5)	91年	H4年		380.04	木造	2階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1930年1月 昭和5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造美術館H10前	耐用年数	26年	あと -65 年 1956年 S31 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	188	200	200	200	257	209
	維持費（維持管理委託費）	396	434	409	409	386	407
	保全費（修繕料、工事費）	636	130	50	62		176
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	57	57	62	62	57	59
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	73	73	73	73	29	64
	その他						
計		1,350	894	794	806	729	915

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	61	60	60	60		48
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		61	60	60	60		48

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	552	493	401	532	1,110	618

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	b	点検時 所見	現在閉館中である。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込			閉館								除却
更新・改修											9,501
維持経費	794	806	729								
合計	794	806	729								9,501

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

壁、窓等に雨漏りがあり、老朽化が進行していたため、令和元年度に閉館となった。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	令和元年度中に閉館し、令和2年度廃止とする。譲渡を検討し、出来ない場合は除却とする。
			時期	令和1年度廃止。譲渡先の検討。令和14年度に除却費用を想定。

No. 51

施設名：	ふるさと陶芸館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	2) 博物館等
地区：	3) 宮崎

設置目的

都市との交流、郷土の文化遺産・切込焼を通して、地域産業の活性化を図るとともに、地域文化の向上に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字切込三番2	所管課	生涯学習課		
根拠法令・条例	加美町ふるさと陶芸館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	旭
利用形態	単独	敷地面積	64,718.54 m ²	総延床面積	1,291.19 m ²
利用時間等	10:00～16:30(第2第4月曜・年末年始は休館)	利用料金等	個人一般300円 同シルバー・学生200円 小中学生150円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
切込焼記念館	1990年 3月 (H2)	31年			910.20	木造	2階	新	有	無	無
食堂	1990年 3月 (H2)	31年			89.44	木造	1階	新	有	無	無
渡り廊下	1990年 3月 (H2)	31年			33.00	木造	1階	新	有	無	無
休憩施設(休憩棟)	1992年 7月 (H4)	28年			39.75	木造	1階	新	有	無	無
休憩施設(便所棟)	1993年 1月 (H5)	28年			4.97	木造	1階	新	有	無	無
入場門	1989年 3月 (H1)	32年			52.97	木造	1階	新	有	無	無
地場産品流通施設(売店)	1991年 8月 (H3)	29年			123.13	木造	1階	新	有	無	無
渡り廊下	1991年 8月 (H3)	29年			22.00	木造	1階	新	有	無	無
屋外便所	1990年 3月 (H2)	31年			15.73	木造	1階	新	有	無	無
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1990年3月 平成2年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造美術館H10前	耐用年数	26年	あと 2016年	-5 年 H28 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	1,288	1,219	1,342	1,201	1,124	1,235
	維持費（維持管理委託費）	8,111	8,629	8,581	8,779	5,361	7,892
	保全費（修繕料、工事費）	3,242	435	417	160	75	866
	改良費（大規模・耐震等）					1,080	216
	使用料及び賃借料	151	154	168	168	171	162
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	414	414	414	414	432	418
	その他	109	110	125	133	53	106
計		13,315	10,961	11,047	10,855	8,296	10,895

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	243	198	155	144	147	177
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他	16	2	2	2	36	12
計		259	200	157	146	183	189

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	2,077	1,617	1,355	1,426	1,320	1,559

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/7	担当者	副館長兼学芸員 畠山静子
老朽度	b	点検時 所見	大量のカメムシが入り込み、蝙蝠の侵入も多く発生しています。最近では外壁等の突き穴など野鳥による被害も出ています。開館当初から稼働していた全3台のボイラーは、部品の製造終了により修繕不可能と報告されています。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込			防犯カメラ設置				機能移転				
更新・改修			1,080								
維持経費	11,047	10,855	7,216	10,679	10,679	10,679	10,679				
合計	11,047	10,855	8,296	10,679	10,679	10,679	10,679				

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

切込焼記念館は木造建築で火災のリスクがあり、築31年と老朽化が進む。外気の温湿度の影響を受けやすく害虫も多数侵入する。利用者に対して不快感を与えるばかりか、博物館資料の劣化も懸念され、郷土の文化遺産・切込焼の次世代への継承が危ぶまれる。文化財（切込焼）保存を最優先とし、他の町有施設との併設等、より低予算・少人員で管理運営が可能な方法を検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	令和5年度に美術館機能の移転ができるよう検討し建物は休止・廃止のうえ譲渡を検討する。それまでの間は現状を維持していく。
			時期	令和6年度以降のあり方について検討を進める。

No. 204

施設名：	中新田図書館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	3) 図書館
地区：	1) 中新田

設置目的

図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、町民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するため、図書館を設置する。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字大門176	所管課	中新田図書館		
根拠法令・条例	加美町中新田図書館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	13,590.00 m ²	総延床面積	2,878.00 m ²
利用時間等	平日10:00～18:00　土日・祝日9:00～17:00 （月曜・祝日の翌日・年末年始・館内整理日・特別整理期間は休館）	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
図書館	1994年 3月 (H6)	27年			2,878.00	RC造	2階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1994年3月 平成6年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 38 年 2059年 R41 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7,298	6,676	7,525	8,074	7,503	7,415
	維持費（維持管理委託費）	6,977	6,828	6,981	8,035	7,305	7,225
	保全費（修繕料、工事費）	2,311	1,295	1,287	342	556	1,158
	改良費（大規模・耐震等）		36,201				7,240
	使用料及び賃借料	2,226	3,357	3,518	3,518	539	2,632
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	258	258	258	258	275	261
	その他	192	252	221	225	7,063	1,591
計		19,262	54,867	19,790	20,452	23,241	27,522

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	16	25	31	24	48	29
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他	68	59	62	49	33	54
計		84	84	93	73	81	83

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	29,691	31,215	31,791	30,664	23,748	29,422

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/15	担当者	主幹兼管理係長兼業務係長 藤原 みゆき
老朽度	b	点検時 所見	雨どいは応急措置済み。建物全体としては劣化度b、危険度2と評価した。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込				防水改修				屋根外壁改修			
更新・改修				5,222				143,900			
維持経費	19,790	20,452	23,241	20,282	20,282	20,282	20,282	20,282	20,282	20,282	202,822
合計	19,790	20,452	23,241	25,504	20,282	20,282	20,282	164,182	20,282	20,282	202,822

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

築25年以上を経過しており、壁面には地震により多数の亀裂が生じている。月に数回、新聞・雑誌コーナーの3カ所で雨漏りが確認されており、軒樋とその幕板については、かなり腐食している。屋上の保護アスファルト防水は修繕時期に入っている。雨漏りの箇所も増えており、軒樋とその幕板には、かなり錆びているところが見受けられる。傷みの激しい所を部分的に修繕をしているものの、いずれ大きな改修が必要になると考えられる。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、維持保全とする。
			時期	令和6年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 197

施設名：	中新田公民館

大分類： 1) 公民館・文化・スポーツ施設

中分類： 4) 公民館

地区： 1) 中新田



設置目的

町その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字一本杉105	所管課	中新田公民館		
根拠法令・条例	加美町公民館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	補助避難所	選挙投票所	第2、期日前	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	5,155.00 m ²	総延床面積	1,525.37 m ²
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例及び規則等で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
公民館	1973年 3月 (S48)	48年			1,458.84	RC造	2階	旧	有	無	無
ログハウス	1988年 3月 (S63)	33年			34.00	木造	1階	新	有	無	無
ポンプ小屋	1973年 3月 (S48)	48年			9.84	CB造	1階	旧	無	無	無
機械室	1973年 3月 (S48)	48年			3.25	CB造	1階	旧	無	無	無
車庫(外倉庫)	1973年 3月 (S48)	48年			19.44	S造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1973年3月 昭和48年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 17 年 2038年 R20 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	3,489	3,682	4,222	4,062	3,172	3,725
	維持費（維持管理委託費）	3,030	2,716	2,622	2,728	3,185	2,856
	保全費（修繕料、工事費）	2,719	5,118	1,576	595	805	2,163
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	152	180	146	146	164	158
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	90	90	90	90	90	90
	その他					180	36
計		9,480	11,786	8,656	7,621	7,596	9,028

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	499	369	463	607	651	518
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他	436	470	536	481	450	475
計		935	839	999	1,088	1,101	992

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	27,775	28,820	26,504	27,556	27,922	27,715
利用回数	回	2,190	2,227	2,067	2,145	2,129	2,152

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/6	担当者	主幹兼総務係長兼指導係長 中川雅俊
老朽度	d	点検時 所見	施設の老朽化が進み、至る所に不具合が発生している。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					建替	旧棟除却					
更新・改修					630,000	38,134					
維持経費	8,656	7,621	7,596	9,028	9,028	9,028	9,028	9,028	9,028	9,028	90,278
合計	8,656	7,621	7,596	9,028	639,028	47,162	9,028	9,028	9,028	9,028	90,278

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

昭和48年に建設された建物で老朽化は顕著であるが、公民館事業を始め、中新田地区の行政区、定期利用団体等多くの方が利用している。平成29年度に町の検討委員会、平成30年度には建設委員会、平成31年度に実施設計、そして令和2年度から令和3年度にかけて建替えを行うこととなっている。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	建替	内容	令和2、3年度で建替、令和4年度開館予定。それまでの間は現状維持とする。建替後は各地区公民館を集約していくこととなるため、適切な維持管理を行い、長寿命化を図る。
			時期	令和2～3年度建替、令和4年度跡地整備予定。

No. 198

施設名：	鳴瀬地区公民館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	4) 公民館
地区：	1) 中新田

設置目的

町その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町四日市場字船橋243	所管課	中新田公民館		
根拠法令・条例	加美町公民館条例、加美町児童館事業実施要綱、加美町放課後児童健全育成事業実施要綱				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 鳴瀬地区コミュニティ推進協議会		
避難施設	補助避難所	選挙投票所	第4	小学校区	鳴瀬
利用形態	複数	敷地面積	2,913.00 m ²	総延床面積	731.00 m ²
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例・規則及び協定等で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
公民館	1975年 12月 (S50)	45年			697.65	RC造	2階	旧	有	無	有
増築部(トイレ)	2010年 3月 (H22)	11年			33.35	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1975年12月 昭和50年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 20 年 2041年 R23 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	357	369	369	996	416	501
	保全費（修繕料、工事費）	1,454	8,362	357	137		2,062
	改良費（大規模・耐震等）					2,382	476
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	6,676	6,878	6,905	6,803	7,378	6,928
	建物共済（保険料）	40	40	40	40	45	41
	その他					612	122
計		8,527	15,649	7,671	7,976	10,833	10,131

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	2,507	2,751	2,514	2,667	2,986	2,685
利用回数	回	219	228	211	226	227	222

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	館長 田中 壽己
老朽度	b	点検時 所見	床にひび割れが多数あるため、詳細な検査をお願いしたい。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込			エアコン改修	防水改修							廃止
更新・改修			2,382	5,282							
維持経費	7,671	7,976	8,451	9,655	9,655	9,655	9,655	9,655	9,655	9,655	19,310
合計	7,671	7,976	10,833	14,937	9,655	9,655	9,655	9,655	9,655	9,655	19,310

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

昭和50年に建設された建物で老朽化は顕著であるが、公民館事業を始め、鳴瀬地区の行政区、定期利用団体等多くの方が利用している。平成22年度より指定管理の導入により管理している。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	公民館機能は中新田公民館に集約する。地域コミュニティの核としての機能は小学校統合後の建物利活用とあわせ集約化・複合化を検討し建物は廃止する。それまでの間は現状維持とする。放課後児童クラブの鳴瀬小学校内空き教室、体育館を利用した実施に向けて検討を継続していく。
			時期	令和10年度頃の廃止を検討。除却については第3期以降に検討。

No. 199

施設名：	広原地区公民館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	4) 公民館
地区：	1) 中新田

設置目的

町その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上狼塚字東北原12-1	所管課	中新田公民館		
根拠法令・条例	加美町公民館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 広原地区コミュニティ推進協議会		
避難施設	補助避難所	選挙投票所	第5	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	7,030.05 m ²	総延床面積	702.07 m ²
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例・規則及び協定等で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
公民館	1977年 7月 (S52)	43年			702.07	RC造	2階	旧	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1977年7月 昭和52年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 22 年 2043年 R25 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	376	390	389	389	446	398
	保全費（修繕料、工事費）	484		192			135
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	6,350	7,043	6,902	6,649	7,406	6,870
	建物共済（保険料）	40	40	40	40	45	41
	その他					612	122
計		7,250	7,473	7,523	7,078	8,509	7,567

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	5,182	4,877	4,197	3,517	4,524	4,459
利用回数	回	378	389	358	314	309	350

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/24	担当者	広原地区公民館館長・鈴木啓悦
老朽度	C	点検時 所 見	雨漏りについては以前から発生しており、局所的な修繕を施した経緯があるが、発生源となる建物の亀裂箇所などが確認できず、雨漏り時はバケツなどで雨水処理を行っている。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											廃止
更新・改修											
維持経費	7,523	7,078	8,509	7,567	7,567	7,567	7,567	7,567	7,567	7,567	75,666
合計	7,523	7,078	8,509	7,567	7,567	7,567	7,567	7,567	7,567	7,567	75,666

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

昭和52年に建設された建物で老朽化は顕著であるが、公民館事業を始め、広原地区の行政区、定期利用団体等多くの方が利用している。平成22年度より指定管理者の導入により管理している。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	公民館機能は中新田公民館に集約する。地域コミュニティの核としての機能は小学校統合後の建物利活用とあわせ集約化・複合化を検討し建物は廃止する。それまでの間は現状維持とする。
			時期	令和18年度頃の廃止を検討。除却については第4期以降に検討。

No. 116

施設名：	西小野田地区公民館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	4) 公民館
地区：	2) 小野田

設置目的

町その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字上野目薬師堂	所管課	小野田文化会館（小野田公民館）		
根拠法令・条例	加美町公民館条例				
財産区分	行政財産	所有（土地）	町	所有（建物）	町
防災情報	浸水想定区域外	管理形態	指定管理		
	土砂災害警戒区域指定なし		西部地区コミュニティ推進協議会		
避難施設	指定緊急避難場所・補助避難所	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	1,755.61 m ²	総延床面積	660.00 m ²
利用時間等	9:00～21:00（年末年始は休館）	利用料金等	条例・規則及び協定等で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積（m ² ）		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
西小野田地区公民館	1974年 10月 (S49)	46年	H23年		660.00	RC造	2階	旧	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1974年10月 昭和49年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 19 年 2040年 R22 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	325	325	325	325	676	395
	保全費（修繕料、工事費）	63	5,120	2,121			1,461
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	5,538	5,768	5,840	5,958	6,667	5,954
	建物共済（保険料）	38	38	38	38	41	39
計		5,964	11,251	8,324	6,321	7,384	7,849

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	3,447	2,557	2,580	2,749	2,469	2,760

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	館長 日野 俊児
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											廃止
更新・改修											
維持経費	8,324	6,321	7,384	7,849	7,849	7,849	7,849	7,849	7,849	7,849	15,698
合計	8,324	6,321	7,384	7,849	7,849	7,849	7,849	7,849	7,849	7,849	15,698

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

地域住民の生涯学習実践の場、健康づくりの場であり、地域コミュニティの中核を担う施設である。しかしながら老朽化が著しく、修理にかかる費用も高額になってきている。費用対効果を十分に検討する必要性を強く感じている。将来的には統合廃止の方向で検討される。大規模改修して使用するまでもなく、人口減少を鑑み同一用途の施設を各地域に1つにまとめ、財政の削減を図る。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	公民館機能は小野田公民館に集約する。地域コミュニティの核としての機能は小学校統合後の建物利活用とあわせ集約化・複合化を検討し建物は廃止する。それまでの間は現状維持とする。
			時期	令和10年度頃の廃止を検討。除却については第3期以降に検討。

No. 119

施設名：	鹿原地区公民館（鹿原地区研修センター）

大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	4) 公民館
地区：	2) 小野田



設置目的

町その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原南原3-4	所管課	小野田文化会館（小野田公民館）		
根拠法令・条例	加美町公民館条例				
財産区分	行政財産	所有（土地）	町	所有（建物）	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 鹿原地区コミュニティ推進協議会		
避難施設	指定緊急避難場所・補助避難所	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	4,950.00 m ²	総延床面積	410.74 m ²
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例・規則及び協定等で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積（m ² ）		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
鹿原地区公民館	1980年 3月 (S55)	41年	H22年		410.74	RC造	1階	旧	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1980年3月 昭和55年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 24 年 2045年 R27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	391	391	391	391	613	435
	保全費（修繕料、工事費）	80	719		85		177
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	7,861	8,097	8,066	8,176	8,705	8,181
	建物共済（保険料）	23	23	23	23	25	23
計		8,355	9,230	8,480	8,675	9,343	8,817

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	3,407	3,909	4,932	4,731	5,228	4,441

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/24	担当者	館長 早坂 安美
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込							廃止				
更新・改修											
維持経費	8,480	8,675	9,343	8,817	8,817	8,817	8,817				
合計	8,480	8,675	9,343	8,817	8,817	8,817	8,817				

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

地域住民の生涯学習実践の場、健康づくりの場であり、地域コミュニティの中核を担う施設である。しかしながら老朽化も目立ち始め、今後修理費用の増加が予想される。将来的には施設の統合、集約化して現施設は廃止を検討する。施設の老朽化が進み、維持修繕に費用がかかる。地元小学校の統合も計画にあることから廃校後の施設利用と合わせて検討されることが望ましい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	公民館機能は小野田公民館に集約する。地域コミュニティの核としての機能は小学校統合後の建物利活用とあわせ集約化・複合化を検討し建物は廃止する。それまでの間は現状維持とする。
			時期	令和5年度頃の廃止を検討。除却については第4期以降に検討。

No. 39

施設名：	宮崎公民館（宮崎生涯学習センター）



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	4) 公民館
地区：	3) 宮崎

設置目的

町その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字屋敷七番45-1	所管課	宮崎公民館		
根拠法令・条例	加美町公民館条例、加美町宮崎生涯学習センター条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所、補助避難所	選挙投票所	第11	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	12,584.84 m ²	総延床面積	1,194.40 m ²
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例及び規則等で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
公民館	2008年 1月 (H20)	13年			980.00	木造	1階	新	有	有	有
公民館分室	2000年 4月 (H12)	20年			194.40	木造	1階	旧	無	無	無
倉庫	2000年 4月 (H12)	20年			20.00	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2008年1月 平成20年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10後	耐用年数	24年	あと 11 年 2032年 R14 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	893	928	1,048	991	847	941
	維持費（維持管理委託費）	1,983	1,575	1,545	1,545	1,676	1,665
	保全費（修繕料、工事費）	11	3		27	18	12
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	414	472	421	422	400	426
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	270	270	270	270	240	264
計		3,571	3,248	3,284	3,255	3,181	3,308

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	273	253	256	226	186	239
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他	128	113	78	87	89	99
計		401	366	334	313	275	338

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	13,599	9,989	7,795	7,281	6,388	9,010

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/23	担当者	係長 鈴木克友
老朽度	a	点検時 所見	表には記載しませんが、自動ドアの保守を委託している業者からの指摘事項で、センサーの感度が落ちてきているので、センサー交換を勧められています。現時点では交換は不要と思われます。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											59,720
維持経費	3,284	3,255	3,181	3,308	3,308	3,308	3,308	3,308	3,308	3,308	33,078
合計	3,284	3,255	3,181	3,308	3,308	3,308	3,308	3,308	3,308	3,308	92,798

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

宮崎地区の生涯学習拠点施設として利用されている。木造建築の構造であり風雨等による経年劣化が予想されることから、破損状況により小規模修繕が見込まれる。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	集約化	内容	旭、賀美石の各地区公民館を集約していくこととなるため、適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、維持保全とする。
			時期	令和15年度に屋根外壁大規模修繕。

No. 40

施設名：	賀美石地区公民館（農村環境改善センター）

大分類： 1) 公民館・文化・スポーツ施設

中分類： 4) 公民館

地区： 3) 宮崎



設置目的

町その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町鳥屋ヶ崎字山畑25番地	所管課	宮崎公民館		
根拠法令・条例	加美町公民館条例、加美町農村環境改善センター条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 賀美石地区コミュニティ推進協議会		
避難施設	指定緊急避難場所・補助避難所	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	17,497.85 m ²	総延床面積	1,639.32 m ²
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例・規則及び協定等で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
公民館	1981年 7月 (S56)	39年			1,609.51	RC造	2階	旧	有	無	有
運動場管理棟	1982年 3月 (S57)	39年			29.81	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1981年7月 昭和56年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 26 年 2047年 R29 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	1,378	1,379	1,379	1,379	1,734	1,450
	保全費（修繕料、工事費）	419	904	100	1,242	1,708	875
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	7,650	7,168	7,706	7,644	7,504	7,534
	建物共済（保険料）	87	87	87	87	95	89
計		9,534	9,538	9,272	10,352	11,041	9,947

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	6,716	6,496	6,152	5,575	5,008	5,989

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/23	担当者	賀美石地区公民館 伊藤・早坂
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											廃止
更新・改修											
維持経費	9,272	10,352	11,041	9,947	9,947	9,947	9,947	9,947	9,947	9,947	19,895
合計	9,272	10,352	11,041	9,947	9,947	9,947	9,947	9,947	9,947	9,947	19,895

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

昭和56年に農村環境改善センターとして建設し、その後平成21年より賀美石地区公民館となる。賀美石地区コミュニティ推進協議会が指定管理を行っており、賀美石地区における文化・スポーツ活動拠点であるが、老朽化に伴う修繕箇所が多々見られる状況にある。公民館事業とコミュニティ活動を行う上で、現在の建物は大き過ぎる。賀美石地区の活動拠点としてはもっとコンパクトな施設が望ましいとの意見もある。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	公民館機能は宮崎公民館に集約する。地域コミュニティの核としての機能は小学校統合後の建物利活用とあわせ集約化・複合化を検討し建物は廃止する。それまでの間は現状維持とする。
			時期	令和10年度頃の廃止を検討。除却については第4期以降に検討。

No. 41

施設名：	旭地区公民館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	4) 公民館
地区：	3) 宮崎

設置目的

町その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字小原44番地1	所管課	宮崎公民館		
根拠法令・条例	加美町公民館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 宮崎西部地区コミュニティ推進協議会		
避難施設	指定緊急避難場所・補助避難所	選挙投票所	第12	小学校区	旭
利用形態	単独	敷地面積	9,529.00 m ²	総延床面積	1,105.23 m ²
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例・規則及び協定等で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再エネ	B F
公民館	1976年 4月 (S51)	44年	H23年		998.98	RC造	1階	旧	有	無	有
倉庫	1980年 1月 (S55)	41年			40.00	木造	1階	旧	無	無	無
創作館	1980年 1月 (S55)	41年			66.25	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1976年4月 昭和51年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 21 年 2042年 R24 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	956	956	956	956	977	960
	保全費（修繕料、工事費）	59		264	98	59	96
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	6,343	6,384	6,702	6,492	7,062	6,597
	建物共済（保険料）	76	76	76	76	81	77
計		7,434	7,416	7,998	7,622	8,179	7,730

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	4,063	4,216	4,509	5,110	4,263	4,432

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/23	担当者	旭地区公民館 檜野
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止					
更新・改修											
維持経費	7,998	7,622	8,179	7,730	7,730						
合計	7,998	7,622	8,179	7,730	7,730						

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

施設は宮崎西部地区コミュニティ推進協議会が指定管理を行っている。築44年が経過しており、老朽化に伴う修繕箇所が多々見られる状況にある。旭地区における地域住民の活動拠点であり、破損箇所の修繕等の措置が必要と考える。現在、旭地区地域運営組織準備委員会を設立し今後の旭地区について検討している。公民館業務・公民館の場所については、話し合いが終わった後に決定していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	公民館機能は宮崎公民館に集約する。地域コミュニティの核としての機能は旭小学校跡地の建物利活用とあわせ集約化・複合化を検討し建物は廃止する。それまでの間は現状維持とする。
			時期	令和3年度頃の廃止を検討。除却については第3期以降に検討。

No. 201

施設名：	中新田体育館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	5) スポーツ施設
地区：	1) 中新田

設置目的

スポーツの振興及び普及を図り、町民の心身の健全な発達と福祉の増進に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字一本杉58	所管課	スポーツ推進室		
根拠法令・条例	加美町町民体育館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 (株)オーエンス		
避難施設	指定緊急避難場所、大規模災害時支援物資倉庫	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	16,087.00 m ²	総延床面積	3,365.00 m ²
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
体育館	1978年 3月 (S53)	43年	H22年		3,365.00	RC造	2階	旧	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1978年3月 昭和53年	耐用年数 の根拠	財務省告示 SRC造体育館H10前	耐用年数	60年	あと 17 年 2038年 R20 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）				2,157	317	495
	保全費（修繕料、工事費）		1,482		802	640	585
	改良費（大規模・耐震等）	10,630					2,126
	使用料及び賃借料				295		59
	指定管理料	18,787	18,761	19,981	19,881	19,940	19,470
	建物共済（保険料）	163	163	163	163	182	167
	その他					4	1
計		29,580	20,406	20,144	23,298	21,083	22,902

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	46,754	47,410	52,521	50,123	41,660	47,694

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/7	担当者	施設責任者 三浦 雅秋
老朽度	C	点検時 所 見	アリーナ内、床材張り替え、不陸調整が必要です。高所の付帯設備は震災以降点検がなく落下の可能性あります。館内雨漏り箇所多数あります。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込				自動ドア改修							
更新・改修				1,648							
維持経費	20,144	23,298	21,083	20,776	20,776	20,776	20,776	20,776	20,776	20,776	207,762
合計	20,144	23,298	21,083	22,424	20,776	20,776	20,776	20,776	20,776	20,776	207,762

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

施設設備などの経年劣化等が見受けられる。施設の役割を果たしていくための施策を検討していく。改修を行いながら、当面の間、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和20年度に法定耐用年数を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 202

施設名：	中新田小体育館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	5) スポーツ施設
地区：	1) 中新田

設置目的

スポーツの振興及び普及を図り、町民の心身の健全な発達と福祉の増進に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字一本杉57	所管課	スポーツ推進室		
根拠法令・条例	加美町町民体育館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 (株)オーエンス		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	16,087.00 m ²	総延床面積	588.20 m ²
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
体育館	1974年 12月 (S49)	46年			450.00	RC造	2階	旧	有	無	無
増築(渡り廊下、倉庫、電気室等)	1978年 3月 (S53)	43年			138.20	RC造	2階	旧	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1974年12月 昭和49年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造体育館H10前	耐用年数	60年	あと 14 年 2035年 R17 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）				211		42
	保全費（修繕料、工事費）			529	21		110
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	21	21	21	21	24	22
	その他						
計		21	21	550	253	24	174

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	10,465	12,208	10,768	9,044	7,841	10,065

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/7	担当者	施設責任者 三浦 雅秋
老朽度	C	点検時 所見	外壁・内壁塗装の剥がれや、運動場床面の劣化、雨漏りの影響による天井の劣化などが目立ちます。また、ガス管や量（柔道用）固定用のボルトなど旧設備の名残があり競技をする上で支障があります。外灯の老朽化やアスファルトの隆起など利用者に危険を及ぼす可能性があります。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	550	253	24	174	174	174	174	174	174	174	1,738
合計	550	253	24	174	174	174	174	174	174	174	1,738

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

施設設備などの経年劣化等が見受けられる。施設の役割を果たしていくための施策を検討していく。改修を行いながら、当面の間、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和17年度に法定耐用年数を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 217

施設名：	中新田B&G海洋センター



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	5) スポーツ施設
地区：	1) 中新田

設置目的

スポーツの振興及び普及を図り、町民の心身の健全な発達と福祉の増進に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町米泉字成瀬川16	所管課	スポーツ推進室		
根拠法令・条例	加美町中新田B & G 海洋センター条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 一般社団法人 加美町スポーツ協会		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	4,626.72 m ²	総延床面積	867.66 m ²
利用時間等	9:00～17:00(月曜・祝日・年末年始は休館)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
艇庫	2003年 7月 (H15)	17年	H32年		540.28	S造	1階	新	有	無	無
第2艇庫	2000年 7月 (H12)	20年			327.38	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2003年7月 平成15年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造事務所H10後	耐用年数	38年	あと 21 年 2042年 R24 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	684	601	588	585	563	604
	維持費（維持管理委託費）	4,996	4,414	5,117	5,765	6,180	5,294
	保全費（修繕料、工事費）		268		30	598	179
	改良費（大規模・耐震等）					81,987	16,397
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	21	21	21	21	33	23
その他							
計		5,701	5,304	5,726	6,401	89,361	22,499

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）					19	4
	補助金（交付金）					30,000	6,000
	負担金						
	その他						
計						30,019	6,004

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	7,545	7,599	8,003	8,028	7,946	7,824

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/13	担当者	係長 大場 政之輔
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込			増築改修								
更新・改修			81,987								
維持経費	5,726	6,401	7,374	14,716	14,716	14,716	14,716	14,716	14,716	14,716	147,165
合計	5,726	6,401	89,361	14,716	14,716	14,716	14,716	14,716	14,716	14,716	147,165

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

中新田中学校、中新田高校カヌー関係の利用がほとんどで、地区大会から全国大会の開催にも対応している。令和元年度に、マリンスポーツの拠点として多数の町民が気軽に利用できる環境を整えるため、大規模改修工事を行った。令和2年度より加美町スポーツ協会へ指定管理を行っている。今後とも現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和35年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 252

施設名：	上多田川地区体育館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	5) スポーツ施設
地区：	1) 中新田

設置目的

スポーツの振興及び普及を図り、町民の心身の健全な発達と福祉の増進に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上多田川字笹沢東1-1	所管課	スポーツ推進室		
根拠法令・条例	加美町町民体育館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害特別警戒区域	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所・補助避難所	選挙投票所	第6	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	30,880.00 m ²	総延床面積	1,057.00 m ²
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
体育館	1999年 4月 (H11)	21年			939.00	RC造	1階	新	有	無	無
プール付属室・トイレ	2000年 4月 (H12)	20年			98.00	木造	1階	新	有	無	無
外部倉庫	1999年 4月 (H11)	21年			20.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1999年4月 平成11年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造体育館H10前	耐用年数	60年	あと 39 年 2060年 R42 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費			165	76	84	65
	維持費（維持管理委託費）					694	139
	保全費（修繕料、工事費）				99	95	39
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	53	53	53	53	56	54
	その他						
計		53	53	218	228	929	296

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	2,495	2,769	2,405	1,887	2,893	2,490

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/13	担当者	係長 大場 政之輔
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	218	228	929	296	296	296	296	296	296	296	2,962
合計	218	228	929	296	296	296	296	296	296	296	2,962

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

小学校閉校に伴い、社会体育施設になり現在も太鼓やダンスなどで利用されている。令和3年度からは隣接する国立音楽院が指定管理者となり管理を行っていく。施設の役割を果たしていくための施策を検討していく。当面の間、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和42年度に法定耐用年数を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 100

施設名：	小野田漆沢地区体育館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	5) スポーツ施設
地区：	2) 小野田

設置目的

スポーツの振興及び普及を図り、町民の心身の健全な発達と福祉の増進に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字漆沢宿尻37	所管課	スポーツ推進室		
根拠法令・条例	加美町町民体育館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所・補助避難所	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	7,077.61 m ²	総延床面積	700.01 m ²
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
体育館	1991年 3月 (H3)	30年			700.01	S造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1991年3月 平成3年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造体育館H10前	耐用年数	40年	あと 10 年 2031年 R13 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	200	168	207	190	195	192
	維持費（維持管理委託費）					202	40
	保全費（修繕料、工事費）	156		38	132	106	86
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	40	40	40	40	30	38
	その他					31	6
計		396	208	285	362	564	363

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	407	336	703	678	762	577
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		407	336	703	678	762	577

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	2,479	3,428	2,916	3,485	170	2,496

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/13	担当者	係長 大場 政之輔
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込										屋根外壁改修	
更新・改修										21,000	
維持経費	285	362	564	363	363	363	363	363	363	363	3,630
合計	285	362	564	363	363	363	363	363	363	21,363	3,630

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

利用については地域住民がほとんどである。また、敷地の一部は地質調査等で筒砂子ダム建設事業関連の測量業者の利用もある。施設の役割を果たしていくための施策を検討していく。当面の間、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和8年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和23年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	令和8年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 112

施設名：	小野田コミュニティセンター



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	5) スポーツ施設
地区：	2) 小野田

設置目的

町民のコミュニティ活動の拠点とするため

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字内谷地29-2	所管課	スポーツ推進室		
根拠法令・条例	加美町コミュニティセンター条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 (株)オーエンス		
避難施設	補助避難所	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	25,999.00 m ²	総延床面積	1,339.41 m ²
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
会議施設	1972年 9月 (S47)	48年			1,339.41	RC造	3階	旧	無	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1972年9月 昭和47年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 17 年 2038年 R20 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）				1,090		218
	保全費（修繕料、工事費）				23		5
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料				295		59
	指定管理料	7,478	7,467	7,953	7,914	7,937	7,750
	建物共済（保険料）	78	78	78	78	47	72
計		7,556	7,545	8,031	9,400	7,984	8,103

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	9,285	8,704	8,964	8,588	7,980	8,704

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/21	担当者	施設責任者 大類 恭一
老朽度	C	点検時 所見	建設から50年になろうとしている施設で、全体的に劣化が著しく進んでいる。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					廃止						
更新・改修											
維持経費	8,031	9,400	7,984	8,103	8,103						
合計	8,031	9,400	7,984	8,103	8,103						

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

小野田公民館新築後は廃止するとしていたが、利用者が多いことと、体育館の管理事務室としての利用が大きい。耐震診断の結果は耐震性無しとの結果となっている。施設の役割を果たしていくための施策を検討していく。当面の間、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	耐震性がなく使用を続けることは危険なため早期に廃止するよう、令和3年度に指定管理者と検討を始める。
			時期	令和3年度頃の廃止を検討。除却については第3期以降に検討。

No. 113

施設名：	小野田体育館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	5) スポーツ施設
地区：	2) 小野田

設置目的

スポーツの振興及び普及を図り、町民の心身の健全な発達と福祉の増進に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字長檀133	所管課	スポーツ推進室		
根拠法令・条例	加美町町民体育館条例、加美町放課後児童健全育成事業実施要綱				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 (株)オーエンス		
避難施設	大規模災害時支援物資倉庫(補助)	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	25,999.00 m ²	総延床面積	1,311.00 m ²
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
体育館	1974年 6月 (S49)	46年			1,257.00	S造	1階	旧	有	無	有
渡り廊下	1974年 6月 (S49)	46年			54.00	S造	1階	旧	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1974年6月 昭和49年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造体育館H10前	耐用年数	40年	あと 2015年	-6 年 H27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）				301		60
	保全費（修繕料、工事費）		1,004		6		202
	改良費（大規模・耐震等）	5,314					1,063
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	7,319	7,309	7,785	7,746	7,769	7,586
	建物共済（保険料）	48	48	48	48	52	49
	その他					127	25
計		12,681	8,361	7,833	8,101	7,948	8,985

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	20,776	22,259	23,066	21,128	18,221	21,090

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/21	担当者	施設責任者 大類 恭一
老朽度	C	点検時 所見	屋根のサビについては平成29年度から継続的に観察しているが、早急に塗り替えを実施しないと仕上げ材の交換ということになると思われます。内壁についても経年劣化が進んでおり、床の補修も検討する必要があると思います。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込				児童室改修			屋根外壁改修				
更新・改修				2,213			39,330				
維持経費	7,833	8,101	7,948	7,922	7,922	7,922	7,922	7,922	7,922	7,922	79,220
合計	7,833	8,101	7,948	10,135	7,922	7,922	47,252	7,922	7,922	7,922	79,220

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

小野田地区の屋内体育施設として利用している。放課後児童クラブが利用しているが、今後の活動拠点を模索してもらう。施設の役割を果たしていくための施策を検討していく。当面の間、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和6年度に建築後50年を迎えるが、現状では代替となるスポーツ施設が無いため、当面の間は現状を維持していく。第2期計画期間には施設のあり方について検討していく。放課後児童クラブの東小野田小学校内空き教室、体育館を利用した実施に向けて検討を継続していく。
			時期	令和5年度に屋根（防水）修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 114

施設名：	小野田運動場（器具庫・便所）



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	5) スポーツ施設
地区：	2) 小野田

設置目的

町民の健康増進と体育の向上ならびに都市との交流を通して、社会体育の発展と地域の活性化を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字内谷地12-2	所管課	スポーツ推進室		
根拠法令・条例	加美町町民運動場条例				
財産区分	行政財産	所有（土地）	町	所有（建物）	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 (株)オーエンス		
避難施設	指定緊急避難場所	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	25,999.00 ㎡	総延床面積	35.00 ㎡
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
器具庫・便所	1975年 4月 (S50)	45年			35.00	RC造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1975年4月 昭和50年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 20 年 2041年 R23 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）					340	68
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計						340	68

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	3,270	5,909	4,853	2,735	6,112	4,576

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/15	担当者	主幹 高橋 康雄
老朽度	b	点検時	
危険度	1	所見	

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込										屋根外壁改修	
更新・改修										1,050	
維持経費			340	68	68	68	68	68	68	68	680
合計			340	68	68	68	68	68	68	1,118	680

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

屋外器具庫と屋外トイレとして利用されている。施設の役割を果たしていくための施策を検討していく。当面の間、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和8年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和23年度に法定耐用年数を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	令和8年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 115

施設名：	小野田東部体育館



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	5) スポーツ施設
地区：	2) 小野田

設置目的

スポーツの振興及び普及を図り、町民の心身の健全な発達と福祉の増進に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字長檀26	所管課	スポーツ推進室		
根拠法令・条例	加美町町民体育館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 (株)オーエンス		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	1,055.00 ㎡	総延床面積	1,023.06 ㎡
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
体育館	1963年 8月 (S38)	57年	H12年		918.06	S造		旧	無	無	無
倉庫	1963年 8月 (S38)	57年			105.00	木造	1階	不明	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1963年8月 昭和38年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造体育館H10前	耐用年数	40年	あと -17 年 2004年 H16 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）				306		61
	保全費（修繕料、工事費）					518	104
	改良費（大規模・耐震等）				4,163		833
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	5,712	5,704	6,075	6,045	6,062	5,920
	建物共済（保険料）	51	51	51	51	52	51
計		5,763	5,755	6,126	10,565	6,632	6,968

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	3,761	3,646	4,699	3,680	4,724	4,102

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/15	担当者	主幹 高橋 康雄
老朽度	C	点検時 所見	北東側の玄関部分の雨漏り等による腐食が著しい。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		玄関改修			廃止					除却	
更新・改修		4,163								25,577	
維持経費	6,126	6,402	6,632	6,136	6,136						
合計	6,126	10,565	6,632	6,136	6,136					25,577	

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

唯一の室内グラウンドのため、ゲートボール、野球、ソフトボール等の屋外スポーツの利用がある。耐震診断の結果は耐震性無しとの結果となっている。施設の役割を果たしていくための施策を検討していく。当面の間、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	耐震性がなく使用を続けることは危険なため早期に廃止するよう、令和3年度に指定管理者と検討を始める。
			時期	令和3年度廃止。令和8年度に除却費用を想定。

No. 42

施設名：	陶芸の里スポーツ公園



大分類：	1) 公民館・文化・スポーツ施設
中分類：	5) スポーツ施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

スポーツの振興及び普及を図り、町民の心身の健全な発達と福祉の増進に資するため。町民の健康増進と体育の向上ならびに都市との交流を通して、社会体育の発展と地域の活性化を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字新土手浦1	所管課	スポーツ推進室		
根拠法令・条例	加美町町民体育館条例、加美町町民運動場条例				
財産区分	行政財産	所有（土地）	町	所有（建物）	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 (株)オーエンス		
避難施設	指定緊急避難場所・補助避難所	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	88,411.00 ㎡	総延床面積	6,758.23 ㎡
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
野球場メインスタンド	1996年 8月 (H8)	24年			458.00	RC造	1階	新	有	無	有
総合体育館	1999年 3月 (H11)	22年			5,706.23	RC造	2階	新	有	無	有
器具庫(南側)	1996年 9月 (H8)	24年			170.00	S造	1階	新	有	無	無
屋外便所(北側・西側)	1996年 9月 (H8)	24年			125.00	RC造	1階	新	有	無	無
写真判定棟	2005年 3月 (H17)	16年			70.00	S造	3階	新	有	無	無
器具庫(北側)	2005年 3月 (H17)	16年			198.00	S造	1階	新	有	無	無
屋外便所(東側)	2005年 3月 (H17)	16年			31.00	RC造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1996年8月 平成8年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造体育館H10前	耐用年数	60年	あと 36 年 2057年 R39 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	13,500	13,500	13,500	15,048	15,100	14,130
	保全費（修繕料、工事費）	1,334		3,248	3,110	5,703	2,679
	改良費（大規模・耐震等）	19,767				160,589	36,071
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	37,731	37,678	40,131	39,929	40,047	39,103
	建物共済（保険料）	350	350	350	350	385	357
	その他					305	61
計		72,682	51,528	57,229	58,437	222,129	92,401

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）					46,000	9,200
	負担金						
	その他						
計						46,000	9,200

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数（体育館）	人	27,519	24,595	30,623	26,620	25,102	26,892
利用者数（陸上）	人	13,919	15,777	13,058	12,861	10,741	13,271
利用者数（野球・テニス）	人	7,902	11,247	9,829	9,002	10,048	9,606

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/24	担当者	施設責任者 小林 一路
老朽度	b	点検時 所見	全体的に経年劣化が見受けられる。外観は新しくキレイに見えるが、竣工から20年以上が経過しており施設の至る所に経年劣化が見られる。雨漏りや外壁の劣化、また空調設備や電気設備の不調なども発生している。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込			大規模改修	野球場トイレ改修				公認改修			公認改修2回、屋根外壁改修
更新・改修			160,589	2,992				50,000			437,912
維持経費	57,229	58,437	61,540	56,330	56,330	56,330	56,330	56,330	56,330	56,330	563,298
合計	57,229	58,437	222,129	59,322	56,330	56,330	56,330	106,330	56,330	56,330	1,001,210

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

照明や暖房設備のほか、消防設備などが経年劣化が見え始めている。県内屈指の施設ではあるが、県レベルの陸上大会開催は乏しい。野球やテニス施設は地元使用が多い。陸上競技場の第三種公認の継続のため多額の経費を要する状況であり、今後のあり方について検討を続けていく。総合スポーツ公園として、町内外の多くの方に利用してもらおう。改修を行いながら、当面の間、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、維持保全とする。陸上競技場の第三種公認の継続のため、5年ごとに約5千万円の経費を要しており、今後のあり方について検討を続けていく。
			時期	令和9年度に屋根外壁大規模修繕。公認継続（5年毎の公認更新改修工事）の検討。

2. 観光施設

No. 121

施設名：	やくらい高原温泉保養センター（薬師の湯）



大分類：	2) 観光施設
中分類：	1) 薬業施設群
地区：	2) 小野田

設置目的

町民の保養及び健康増進並びに地域の活性化に資することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字味ヶ袋薬業原1-76	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町小野田温泉保養センター等条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	26,975.00 ㎡	総延床面積	3,226.09 ㎡
利用時間等	午前9時から午後9時 夜間時間4時から（休館日）第1第3月曜日	利用料金等	入館料1日（夜間） 大人800円（400円） 子供400円（200円）		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
温泉施設（薬師の湯）	1993年 12月 (H5)	27年			2,646.11	RC造	1階	新	有	有	有
排湯処理機械室	1993年 12月 (H5)	27年			77.00	RC造	2階	新	有	無	無
源泉機械室	1993年 12月 (H5)	27年			20.00	RC造	1階	新	有	無	無
屋外トイレ	2014年 12月 (H26)	6年			45.92	木造	1階	新	有	無	無
アウトドア用品倉庫	2018年 5月 (H30)	2年			24.84	木造	1階	新	有	無	無
木質バイオマスボイラー施設	2010年 3月 (H22)	11年			412.22	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年12月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造店舗用H10前	耐用年数	47年	あと 20 年 2041年 R23 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	2,179	2,310	2,310	2,310	3,451	2,512
	保全費（修繕料、工事費）	15,530	7,663	10,508	3,973	16,613	10,857
	改良費（大規模・耐震等）		6,623		14,040		4,133
	使用料及び賃借料	73	73	73	73		58
	指定管理料	67,630	79,887	84,038	68,233	61,145	72,187
	建物共済（保険料）	348	348	348	348	345	347
	その他			4		18	4
計		85,760	96,904	97,281	88,977	81,572	90,099

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	105,871	99,601	92,638	92,679	93,149	96,788
内数：入湯助成利用者	人	20,299	19,895	23,213	22,623	24,708	22,148

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		源泉ポンプ									屋根外壁改修
更新・改修		14,040									96,783
維持経費	97,281	74,937	81,572	85,967	85,967	85,967	85,967	85,967	85,967	85,967	859,673
合計	97,281	88,977	81,572	85,967	85,967	85,967	85,967	85,967	85,967	85,967	956,456

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。指定管理施設として維持管理を行いながら、他観光施設とともに指定管理を続けていく。キッチン木かげの面積縮小。観光まちづくり協会への事務所スペース提供。玄関・受付カウンター周辺の環境整備（土足可能区域とする）。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和10年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和25年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	令和10年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 122

施設名：	農村景観活用交流施設（景勝館）



大分類：	2) 観光施設
中分類：	1) 葉菜施設群
地区：	2) 小野田

設置目的

町民の保養及び健康増進並びに地域の活性化に資することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字味ヶ袋葉菜原1-77	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町小野田温泉保養センター等条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	26,975.00 ㎡	総延床面積	177.32 ㎡
利用時間等	午前10時から午後8時（休館日）第1第3月曜日	利用料金等	一般利用 無料 団体貸切利用(1時間あたり)3,500円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
農村景観活用交流施設	2000年 4月 (H12)	20年			169.72	木造	1階	新	有	無	有
渡廊下	2000年 4月 (H12)	20年			7.60	S造	1階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2000年4月 平成12年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 6 年 2027年 R9 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）					143	29
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	64	64	64	64	61	63
	その他						
計		64	64	64	64	204	92

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
No121合算							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											5,320
維持経費	64	64	204	92	92	92	92	92	92	92	920
合計	64	64	204	92	92	92	92	92	92	92	6,240

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在加美町振興公社へ指定管理を行っている。地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。指定管理施設として更新を行いながら、他観光施設とともに指定管理を続けていく。薬師の湯と一本化の管理運営がされている。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和17年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和32年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和17年度に屋根(防水)修繕。第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 123

施設名：	林業者等休養休憩施設（林泉館）



大分類：	2) 観光施設
中分類：	1) 葉菜施設群
地区：	2) 小野田

設置目的

町民の保養及び健康増進並びに地域の活性化に資することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字味ヶ袋葉菜原1-70	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町小野田温泉保養センター等条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	26,975.00 ㎡	総延床面積	946.31 ㎡
利用時間等	休憩 9時30分～午後8時30分 研修 午前9時から午後9時 チェックイン午後3時 チェックアウト午前10時 (休館日) 12月の第1月から3日間	利用料金等	宿泊料 和室8畳・10畳(バス・トイレ無)8,400円～ 和室10畳(バス・トイレ付)10,000円～ 特別室10,000円～		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再エネ	B F
休養休憩施設（林泉館）	1994年 8月 (H6)	26年			886.06	木造	2階	新	有	有	無
渡廊下	1994年 8月 (H6)	26年			60.25	S造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1994年8月 平成6年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造宿泊用H10前	耐用年数	24年	あと 2019年	-2 年 R1 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	1,227	1,228	1,228	1,228	1,270	1,236
	保全費（修繕料、工事費）	2,916		1,652	4,293	2,398	2,252
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料					73	15
	指定管理料	192	2,305	2,857	2,857	12,154	4,073
	建物共済（保険料）	66	66	66	66	66	66
計		4,401	3,599	5,803	8,444	15,961	7,642

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	6,114	5,845	5,928	5,285	4,608	5,556

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込				トイレ改修							屋根外壁改修
更新・改修				2,122							28,389
維持経費	5,803	8,444	15,961	7,642	7,642	7,642	7,642	7,642	7,642	7,642	76,416
合計	5,803	8,444	15,961	9,764	7,642	7,642	7,642	7,642	7,642	7,642	104,805

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在加美町振興公社へ指定管理を行っている。地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。指定管理施設として更新を行いながら、他観光施設とともに指定管理を続けていく。老朽化修繕に費用を見込む必要がある。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和11年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和26年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	令和11年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 124

施設名：	交流促進センター（都邑館）



大分類：	2) 観光施設
中分類：	1) 葉菜施設群
地区：	2) 小野田

設置目的

町民の保養及び健康増進並びに地域の活性化に資することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字味ヶ袋葉菜原1-70	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町小野田温泉保養センター等条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	26,975.00 m ²	総延床面積	1,036.78 m ²
利用時間等	休憩 9時30分～午後8時30分 研修 午前9時から午後9時 チェックイン午後3時 チェックアウト午前10時 (休館日) 12月の第1月から3日間	利用料金等	休憩使用料 客室(1室1時間当たり) 1,500円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
交流促進施設（都邑館）	1995年 11月 (H7)	25年			1,003.28	S造	2階	新	有	有	無
機械室	1995年 11月 (H7)	25年			20.25	S造	1階	新	有	無	無
渡廊下	1995年 11月 (H7)	25年			13.25	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1995年11月 平成7年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造宿泊用H10前	耐用年数	40年	あと 15 年 2036年 R18 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	326	326	326	326	334	328
	保全費（修繕料、工事費）	432		5,508	378		1,264
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	69	69	69	69	77	71
	その他						
計		827	395	5,903	773	411	1,662

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
No124合算							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込				トイレ改修							屋根外壁改修
更新・改修				2,817							31,103
維持経費	5,903	773	411	1,662	1,662	1,662	1,662	1,662	1,662	1,662	16,618
合計	5,903	773	411	4,479	1,662	1,662	1,662	1,662	1,662	1,662	47,721

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。指定管理施設として維持管理を行いながら、他観光施設とともに指定管理を続けていく。林泉館と一体の管理運営とする。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和12年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和27年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	令和12年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 125

施設名：	総合交流ターミナル施設（ぶな林・やくらいWALL）



大分類：	2) 観光施設
中分類：	1) 葉菜施設群
地区：	2) 小野田

設置目的

地域資源を活用した交流活動により若者の就労の場の創出と産業振興を図るとともに、町民のレクリエーション、健康の増進並びにポルダリングの進行を図り、交流人口の増大及び地域経済の活性化に資する。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字味ヶ袋葉菜原1-81	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町総合交流ターミナル施設条例、加美町ポルダリング施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社、ファースト・アセット・ジャパン		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	複数	敷地面積	5,769.00 m ²	総延床面積	1,381.83 m ²
利用時間等	ぶな林 午前11時から午後9時(休館日)第1 第3月曜日 やくらいWALL 平日 午後1時から午後9時 土 午前10時から午後9時 日・祝 午前10時 から午後7時	利用料金等	やくらいWALL 大人 1,000円～ 学生800円～ 中学生以下500円～		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
総合交流ターミナル施設	1999年 3月 (H11)	22年	H30年		1,268.28	S造	1階	新	有	無	有
車庫	1999年 3月 (H11)	22年			78.75	S造	1階	新	有	無	無
設備機器上屋	1999年 3月 (H11)	22年			28.63	S造	1階	新	有	無	無
プロパンボンベ庫	1999年 3月 (H11)	22年			5.00	S造	1階	新	有	無	無
炭酸ガスボンベ庫	1999年 3月 (H11)	22年			1.17	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1999年3月 平成11年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造飲食店H10前	耐用年数	35年	あと 13 年 2034年 R16 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	2,000	1,994	1,994	1,994	2,070	2,010
	保全費（修繕料、工事費）	3,067	178	1,166	10,192	8,758	4,672
	改良費（大規模・耐震等）			21,920			4,384
	使用料及び賃借料	42	42	42	42	42	42
	指定管理料	19,614	15,238	15,595	19,480	18,751	17,736
	建物共済（保険料）	131	131	131	131	132	131
	その他					1,100	220
計		24,854	17,583	40,848	31,839	30,853	29,195

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数（ぶな林）	人	22,844	22,538	26,602	26,499	16,974	23,091
利用者数（WALL）	人				7,481	5,844	2,665

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込	ポルダリング改修			トイレ改修							屋根外壁改修
更新・改修	21,920			1,564							41,455
維持経費	18,928	31,839	30,853	24,811	24,811	24,811	24,811	24,811	24,811	24,811	248,114
合計	40,848	31,839	30,853	26,375	24,811	24,811	24,811	24,811	24,811	24,811	289,569

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。指定管理施設として維持管理を行いながら、他観光施設とともに指定管理を続けていく。展示交流施設は改修を行い平成30年4月よりポルダリング施設となっている。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和16年度に屋根（防水）修繕。当面の間は現状を維持していく。令和31年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和16年度に屋根（防水）修繕。第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 129

施設名：	農林漁業体験施設・地域資源活用総合交流施設 (やくらいコテージ)



大分類：	2) 観光施設
中分類：	1) 葉菜施設群
地区：	2) 小野田

設置目的

町民の保養及び健康増進並びに地域の活性化に資することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字味ヶ袋葉菜原1-331	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町小野田温泉保養センター等条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	11,842.10 m ²	総延床面積	1,020.37 m ²
利用時間等	チェックイン午後3時 チェックアウト午前10時 (休館日) 12月の第1月から3日間	利用料金等	1 棟 1 泊基本料金6人用 平日(休前日・夏季・冬期)16,000円～ (23,000円～)		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
農林漁業体験施設コテージ Aタイプ3棟	1999年 4月 (H11)	21年	H32年		204.96	木造	2階	新	有	無	無
農林漁業体験施設コテージ Bタイプ2棟	1999年 4月 (H11)	21年			94.40	木造	1階	新	有	無	無
機械室	1999年 4月 (H11)	21年			2.00	木造	1階	新	有	無	無
地域資源活用総合交流施設 コテージAタイプ5棟	2002年 3月 (H14)	19年			481.55	木造	2階	新	有	無	有
地域資源活用総合交流施設 コテージBタイプ5棟	2002年 3月 (H14)	19年			237.46	木造	2階	新	有	無	有
()	()										
()	()										
()	()										
()	()										
()	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1999年4月 平成11年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造宿泊用H10前	耐用年数	24年	あと 3 年 2024年 R6 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）			1,445		1,516	592
	保全費（修繕料、工事費）		1,350		7,923	411	1,937
	改良費（大規模・耐震等）		18,862	13,351		58,765	18,196
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	-11,473	-9,758	-12,443	-12,443	-14,670	-12,157
	建物共済（保険料）	335	335	335	335	318	332
計		-11,138	10,789	2,688	-4,185	46,340	8,899

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	8,003	7,519	7,061	7,386	6,911	7,376

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込	大規模修繕		大規模改修	ウッドデッキ改修							屋根外壁改修
更新・改修	13,351		58,765	6,270							30,611
維持経費	-10,663	-4,185	-12,425	-9,297	-9,297	-9,297	-9,297	-9,297	-9,297	-9,297	-92,968
合計	2,688	-4,185	46,340	-3,027	-9,297	-9,297	-9,297	-9,297	-9,297	-9,297	-62,357

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。指定管理施設として維持管理を行いながら、他観光施設とともに指定管理を続けていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和16年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和31年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和16年度に屋根(防水)修繕。第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 52.1

施設名：	宮崎温泉施設等（ゆ～らんど）

大分類：	2) 観光施設
中分類：	2) 陶芸の里施設群
地区：	3) 宮崎



設置目的

町民の保養及び健康増進並びに地域の活性化に資することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字切込二番70	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町宮崎温泉施設等条例				
財産区分	行政財産	所有（土地）	町	所有（建物）	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社		
避難施設	補助避難所	選挙投票所	×	小学校区	旭
利用形態	単独	敷地面積	40,944.85 m ²	総延床面積	2,766.82 m ²
利用時間等	午前9時から午後9時（休館日）第2第4月曜日	利用料金等	入館料1人 日中（夜間） 大人600円（400円）高齢者300円（200円） 小人300円（200円）合宿所7,700円～ 小学生5,900円～ コテージ（4人）11,000円～ キャンプ 1泊 1,080円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
浴室棟	1994年 6月 (H6)	26年			646.35	RC造	1階	新	有	無	有
管理棟	1994年 6月 (H6)	26年			287.24	S造	1階	新	有	無	有
交流研修棟	1994年 6月 (H6)	26年			374.45	木造	1階	新	有	無	有
休憩室棟	1996年 7月 (H8)	24年			87.32	木造	1階	新	有	無	有
会議室兼休憩室棟	2001年 7月 (H13)	19年			100.61	木造	1階	新	有	無	有
合宿所棟	1999年 3月 (H11)	22年			447.46	木造	1階	新	無	無	有
サブボイラー収納庫・屋外 トイレ	1994年 6月 (H6)	26年			20.82	木造	1階	新	有	無	無
コテージ（5棟）	1994年 7月 (H6)	26年			378.20	木造	1階	新	有	無	無
茅葺民家	1994年 6月 (H6)	26年			242.59	木造	1階	新	有	無	無
バス車庫兼物置	2006年 12月 (H18)	14年			181.78	木造	1階	新	有	無	無

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1994年6月 平成6年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造店舗用H10前	耐用年数	47年	あと 21 年 2042年 R24 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）					135	27
	保全費（修繕料、工事費）	3,802	5,505	918	4,369	2,312	3,381
	改良費（大規模・耐震等）	2,207					441
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	26,510	29,208	29,905	30,489	29,151	29,053
	建物共済（保険料）	614	614	614	614	539	599
	その他	785	4,319	1,619	2,808		1,906
計		33,918	39,646	33,056	38,280	32,137	35,407

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	53,023	49,335	49,362	47,172	47,191	49,217
内数：入湯助成利用者	人	19,005	17,551	19,449	19,320	20,148	19,095

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	C	点検時 所見	キュービクルや火災報知器の機器等が更新推奨時期を過ぎており、今後、計画的に交換が必要となっている。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込				空調改修							屋根外壁改修
更新・改修				24,776							83,005
維持経費	33,056	38,280	32,137	34,966	34,966	34,966	34,966	34,966	34,966	34,966	349,660
合計	33,056	38,280	32,137	59,742	34,966	34,966	34,966	34,966	34,966	34,966	432,665

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。指定管理施設として維持管理を行いながら、他観光施設とともに指定管理を続けていく。ゆ～るむ、サウナの廃止による経費削減を進める。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和11年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和26年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	令和11年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 52.2

施設名：	宮崎温泉施設等（キャンプ場）

大分類：	2) 観光施設
中分類：	2) 陶芸の里施設群
地区：	3) 宮崎



設置目的

町民の保養及び健康増進並びに地域の活性化に資することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字切込二番70	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町宮崎温泉施設等条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	旭
利用形態	単独	敷地面積	6,952.00 ㎡	総延床面積	48.86 ㎡
利用時間等	午前9時から午後9時（休館日）第2第4月曜日	利用料金等	キャンプ 1泊 1,080円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
炊事場	1996年 10月 (H8)	24年			22.36	木造	1階	新	有	無	無
トイレ	1996年 10月 (H8)	24年			26.50	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1996年10月 平成8年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造宿泊用H10前	耐用年数	24年	あと 2021年	年 R3 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	32	32	32	32	31	32
	その他						
計		32	32	32	32	31	32

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	1,541	1,017	1,045	1,222	1,433	1,252

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											1,466
維持経費	32	32	31	32	32	32	32	32	32	32	318
合計	32	32	31	32	32	32	32	32	32	32	1,784

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。指定管理施設として維持管理を行いながら、他観光施設とともに指定管理を続けていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和13年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和28年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	令和13年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 53

施設名：	山宝倉

大分類：	2) 観光施設
中分類：	2) 陶芸の里施設群
地区：	3) 宮崎



設置目的

地域資源の開発、収蔵及び特産品の開発により産業の振興を図る。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字切込三番1		所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町山宝倉条例					
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町	
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社			
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	旭	
利用形態	単独	敷地面積	64,718.54 m ²	総延床面積	370.99 m ²	
利用時間等			利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
山宝倉	1988年 3月 (S63)	33年			370.99	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1988年3月 昭和63年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -7 年 2014年 H26 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	318	312	312	312	359	323
	建物共済（保険料）	98	98	98	98	91	97
計		416	410	410	410	450	419

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					廃止						除却
更新・改修											9,275
維持経費	410	410	450	419	419						
合計	410	410	450	419	419						9,275

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

地域資源の開発、収蔵及び特産品の開発の振興を目的に建設されたが、現在の使用状況は倉庫として使われているため、今後の施設の用途について検討していく。施設の修繕に多大な経費がかかるため、施設の用途について検討していく。取り壊しを視野に入れて検討を進めていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	冬期に雪害を受けやすい屋根形状であり、修繕に多大な経費がかかるため早期に廃止するよう、令和3年度中に隣接施設の指定管理者とも検討を始める。
			時期	令和3年度廃止。令和14年度に除却費用を想定。

No. 54

施設名：	郷土文化保存伝習館



大分類：	2) 観光施設
中分類：	2) 陶芸の里施設群
地区：	3) 宮崎

設置目的

郷土文化に関する認識を深め長く後世に伝承する。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字切込三番1	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町郷土文化保存伝習館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	旭
利用形態	単独	敷地面積	64,718.54 m ²	総延床面積	415.03 m ²
利用時間等	午前10時から午後4時30分(休館日)第2第4月曜日	利用料金等	陶芸体験 大人1,500円 子供1,200円 絵付けフリーカップ・コーヒーカップ・皿1,500円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再エネ	B F
伝習館	1990年 7月 (H2)	30年			355.38	木造	1階	新	有	無	無
伝習館下屋	1993年 6月 (H5)	27年			29.81	木造	1階	新	有	無	無
ガス窯上屋	1990年 3月 (H2)	31年			29.84	その他	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1990年7月 平成2年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造美術館H10前	耐用年数	26年	あと 2017年	-4 年 H29 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）					363	73
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	4,043	6,580	6,721	6,137	4,583	5,613
	建物共済（保険料）	108	108	108	108	93	105
	その他						
計		4,151	6,688	6,829	6,245	5,039	5,790

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	2,244	1,934	2,134	2,115	1,876	2,061

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込									屋根外壁改修		
更新・改修									12,451		
維持経費	6,829	6,245	5,039	5,790	5,790	5,790	5,790	5,790	5,790	5,790	57,904
合計	6,829	6,245	5,039	5,790	5,790	5,790	5,790	5,790	18,241	5,790	57,904

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。指定管理施設として維持管理を行いながら、他観光施設とともに指定管理を続けていくこととするが、3美術館の統合計画の中で施設の在り方を一緒に検討していく。陶芸体験PRの強化、製作物販売先の構築。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和7年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。老朽化も進んでおり、第1期計画中に施設のあり方について検討していく。なお、ふるさと陶芸館等美術館の再編や機能移転と関連するため、その動向も注視していく。
			時期	令和7年度に屋根(防水)修繕。第1期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 209

施設名：	あゆの里物産館



大分類：	2) 観光施設
中分類：	3) 飲食・直売・宿泊施設
地区：	1) 中新田

設置目的

地場産業の振興に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字一本杉105	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町あゆの里物産館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	5,155.00 ㎡	総延床面積	419.62 ㎡
利用時間等	9時から5時 (定休日)毎週月曜日及び毎月第2火曜日	利用料金等	展示室 昼間 11,000円 夜間5,500円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
物産館	1984年 3月 (S59)	36年			414.48	S造	2階	新	有	無	無
機械室	1984年 3月 (S59)	36年			5.14	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1984年3月 昭和59年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造店舗H10前	耐用年数	40年	あと 4 年 2025年 R7 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	143	156	156	156	161	154
	保全費（修繕料、工事費）					76	15
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	6,148	8,474	8,682	8,682	8,081	8,013
	建物共済（保険料）	19	19	19	19	22	20
	その他					843	169
計		6,310	8,649	8,857	8,857	9,183	8,371

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	11,982	10,674	9,368	10,068	8,007	10,020

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	b	点検時 所 見	現在進めている中新田公民館の新築工事完成後に、物産館の施設廃止を予定していることから大規模な修繕工事は行わない。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					廃止	除却					
更新・改修						10,491					
維持経費	8,857	8,857	9,183	8,371	8,371						
合計	8,857	8,857	9,183	8,371	8,371	10,491					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

施設については中新田公民館と併設しており、中新田公民館の建替えに伴い廃止、除却を行う。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	中新田公民館建替に伴い令和3年度中に閉館し廃止とする。令和4年度に跡地整備のため解体となる見込み。
			時期	令和3年度廃止。令和4年度に除却費用を想定。

No. 214

施設名：	中新田交流センター



大分類：	2) 観光施設
中分類：	3) 飲食・直売・宿泊施設
地区：	1) 中新田

設置目的

地域の資源を活用し、観光宿泊施設及び生涯学習施設として、交流人口の拡大と町民の教養の向上を図る。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町下新田字松木3	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町中新田交流センター条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社		
避難施設	指定緊急避難場所・補助避難所	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	16,284.00 m ²	総延床面積	2,814.24 m ²
利用時間等	施設利用 午前9時から午後9時まで	利用料金等	≪宿泊≫ 大人 3,080円 高校生 2,530円 小中学生1,980円 未就学児 1,100円 ≪施設使用料 4時間まで≫ 研修室・体育館・調理室 基本料金 2,200円～		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
本館(研修室・宿泊室、事務室)	1990年 10月 (H2)	30年			1,635.37	木造	2階	新	有	無	無
食堂ホール棟	1990年 10月 (H2)	30年			124.85	RC造	1階	新	有	無	無
浴室棟	1990年 10月 (H2)	30年			120.91	木造	1階	新	有	無	無
厨房棟	1990年 10月 (H2)	30年			97.63	RC造	1階	新	有	無	無
回廊	1990年 10月 (H2)	30年			163.38	RC造	1階	新	有	無	無
多目的ホール	1972年 4月 (S47)	48年			534.84	RC造	2階	新	有	無	無
多目的ホール(増築)	1992年 1月 (H4)	29年			123.00	木造	1階	新	有	無	無
便所	1990年 4月 (H2)	30年			14.26	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1990年10月 平成2年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造宿泊用H10前	耐用年数	24年	あと 2015年	-6 年 H27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	863	863	863	863	891	869
	保全費（修繕料、工事費）				940	3,650	918
	改良費（大規模・耐震等）	1,852		4,091			1,189
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	20,300	17,343	17,343	15,000	14,832	16,964
	建物共済（保険料）	696	696	696	696	299	617
計		23,711	18,902	22,993	17,499	19,672	20,555

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	14,722	14,158	14,447	15,283	10,103	13,743

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	b	点検時 所見	浴室部分の老朽化に伴う改修が必要。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込	墨絵展示改修								屋根外壁改修		
更新・改修	4,091								84,427		
維持経費	18,902	17,499	19,672	19,367	19,367	19,367	19,367	19,367	19,367	19,367	193,668
合計	22,993	17,499	19,672	19,367	19,367	19,367	19,367	19,367	103,794	19,367	193,668

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在加美町振興公社へ指定管理を行っている。地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。指定管理施設として更新を行いながら、他観光施設とともに指定管理を続けていく。料金体制について、社会教育施設から観光施設としての料金体制へ移行を検討。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和7年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和22年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	令和7年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 127

施設名：	農林産物流通加工施設（土産センター）



大分類：	2) 観光施設
中分類：	3) 飲食・直売・宿泊施設
地区：	2) 小野田

設置目的

地域農林産物等の効率的販売による利益の増進と交流の拡大を図り、地域活性化に資することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字味ヶ袋葉原1-67	所管課	農林課		
根拠法令・条例	加美町農林産物直売施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 農事組合法人やくらい土産センターさんちゃん会		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	複数	敷地面積	26,975.00 m ²	総延床面積	517.95 m ²
利用時間等	3月～11月 9:00～18:00 12月～2月 9:00～17:00 1月～3月は第1、第3月曜日休み	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
農林産物直売施設（土産センター）	1994年 7月 (H6)	26年			517.95	木造	1階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1994年7月 平成6年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造店舗用H10前	耐用年数	24年	あと -2 年 2019年 R1 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）	61	1,069	577	545	794	609
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	42	42	42	42	46	43
	その他						
計		103	1,111	619	587	840	652

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）					600	120
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他	1,200	800	1,200	600		760
計		1,200	800	1,200	600	600	880

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	154,947	149,293	140,974	138,094	130,393	142,740
施設売上	千円	242,844	237,837	224,243	221,353	210,898	227,435

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/13	担当者	農林課農業振興係 星 大貴
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											15,539
維持経費	619	587	840	652	652	652	652	652	652	652	6,520
合計	619	587	840	652	652	652	652	652	652	652	22,059

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

平成6年に建設された農林産物流通加工施設は、やくらい土産センターさんちゃん会へ指定管理を行っており、町内農林産物の販売・PR等に大きな役割を果たしている。老朽化により維持管理経費が年々増加しているが、建設時に国の特用林産物活用施設等整備事業を活用していることから今後の方向性について検討が必要である。指定管理者と連携しながら修繕に係る費用負担について協議していきたい。当面の間現状施設を維持。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和11年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和26年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	令和11年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 128

施設名：	特用林産物活用施設（山の幸センター）



大分類：	2) 観光施設
中分類：	3) 飲食・直売・宿泊施設
地区：	2) 小野田

設置目的

地域農林産物等の効率的販売による利益の増進と交流の拡大を図り、地域活性化に資することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字味ヶ袋葉原1-66	所管課	農林課		
根拠法令・条例	加美町農林産物直売施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 農事組合法人やくらい土産センターさんちゃん会		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	複数	敷地面積	26,975.00 m ²	総延床面積	359.00 m ²
利用時間等	3月～11月 9:00～18:00 12月～2月 9:00～17:00 1月～3月は第1、第3月曜日休み	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
山の幸センター（直売施設）	2004年 3月 (H16)	17年			359.00	木造	1階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2004年3月 平成16年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造店舗用H10前	耐用年数	24年	あと 7 年 2028年 R10 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）					132	26
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	120	120	120	120	91	114
	その他					704	141
計		120	120	120	120	927	281

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
No127合算							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/13	担当者	農林課農業振興係 星 大貴
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	120	120	927	281	281	281	281	281	281	281	2,814
合計	120	120	927	281	281	281	281	281	281	281	2,814

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

平成15年に建設された特用林産物活用施設は、やくらい土産センターさんちゃん会へ指定管理を行っており、町内農林産物の販売・PR等に大きな役割を果たしている。老朽化により維持管理経費が年々増加しているが、建設時に国の特用林産物活用施設等整備事業を活用していることから今後の方向性について検討が必要である。指定管理者と連携しながら修繕に係る費用負担について協議していきたい。当面の間現状施設を維持。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和36年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 131

施設名：	農山村多目的機能活用施設（駒庄・機織伝習館）

大分類：	2) 観光施設
中分類：	3) 飲食・直売・宿泊施設
地区：	2) 小野田



設置目的

郷土に存する山村文化資源を活用した交流活動により農山村地域への理解と活性化に資する。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原山下3	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町農山村多目的機能活用施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域	管理形態	指定管理 加美町振興公社・小野田はたおり保存会		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	複数	敷地面積	10,924.20 m ²	総延床面積	701.70 m ²
利用時間等	午前11時から午後5時(冬期間12月から2月は午前11時から午後3時) 4月から11月は無休 12月から3月 第1第3月曜日	利用料金等	てうちそば体験 1工程3,000円 交流体験学習宿泊 1団体3名以上 平日1人3,200円 子供1,600円 休前日・夏期1人3,600円 子供1,800円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
農家屋敷	1996年 10月 (H8)	24年			350.07	木造	1階	新	有	無	無
土蔵	1996年 10月 (H8)	24年			57.96	木造	1階	新	無	無	無
機織伝習館	1996年 10月 (H8)	24年			237.38	木造	1階	新	有	無	無
藍染棟	1996年 10月 (H8)	24年			22.35	木造	1階	新	有	無	無
農具置場	1996年 10月 (H8)	24年			22.35	木造	1階	新	有	無	無
水車小屋	1996年 10月 (H8)	24年			11.59	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1996年10月 平成8年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造店舗用H10前	耐用年数	24年	あと 年 2021年 R3 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	1,018	1,018	1,018	1,796	709	1,112
	保全費（修繕料、工事費）				357	273	126
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	442	100			-1,056	-103
	建物共済（保険料）	263	263	263	263	248	260
その他							
計		1,723	1,381	1,281	2,416	174	1,395

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	16,274	14,394	15,976	14,954	14,763	15,272

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											21,051
維持経費	1,281	2,416	174	1,395	1,395	1,395	1,395	1,395	1,395	1,395	13,950
合計	1,281	2,416	174	1,395	1,395	1,395	1,395	1,395	1,395	1,395	35,001

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。指定管理施設として更新を行いながら、他観光施設とともに指定管理を続けていく。売り上げ増加、経費削減のため餅販売を開始。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和13年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和28年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	令和13年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 134

施設名：	野外趣味活動センター（やくらいハイツ）



大分類：	2) 観光施設
中分類：	3) 飲食・直売・宿泊施設
地区：	2) 小野田

設置目的

町民及び勤労者の福祉の向上に寄与する。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字味ヶ袋葉菜原1-178	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町野外趣味活動施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 (株) やくらいコーポレーション		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	6,600.43 ㎡	総延床面積	767.85 ㎡
利用時間等	4月から9月 午前9時から午後5時 10月から3月 午前9時から午後4時30分	利用料金等	休憩4時間まで 大人200円 小人100円 施設利用料1部屋1日3,500円 半日2,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
やくらいハイツ	1979年 3月 (S54)	42年	H14年		757.00	RC造	1階	旧	有	無	無
倉庫	2002年 2月 (H14)	19年			10.85	CB造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1979年3月 昭和54年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造店舗用H10前	耐用年数	47年	あと 5 年 2026年 R8 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳						
光熱水費						
維持費（維持管理委託費）	783	783	783	783	716	770
保全費（修繕料、工事費）				1,385		277
改良費（大規模・耐震等）						
使用料及び賃借料						
指定管理料						
建物共済（保険料）	48	48	48	48	48	48
その他					53	11
計	831	831	831	2,216	817	1,105

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳						
使用料（入場料）					756	151
補助金（交付金）						
負担金						
その他						
計					756	151

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	8,558	9,844	20,788	21,027	20,764	16,196

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											譲渡・除却
更新・改修											19,196
維持経費	831	2,216	817	1,105	1,105	1,105	1,105	1,105	1,105	1,105	3,316
合計	831	2,216	817	1,105	1,105	1,105	1,105	1,105	1,105	1,105	22,512

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

葉菜コーポレーションへ指定管理を行っている。地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。指定管理施設として更新を行いながら、他観光施設とともに指定管理を続けていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	令和11年に建設後50年となり耐用年数を経過するため、譲渡または除却を検討する。
			時期	令和11年度廃止。譲渡先の検討。令和16年度に除却費用を想定。

No. 250

施設名：	商店街活性化拠点施設（みやざき どどんこ館）



大分類：	2) 観光施設
中分類：	3) 飲食・直売・宿泊施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

商店街の活性化の拠点施設及び情報発信の中心施設並びに町民の憩いの場とすることを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字町42-1	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町商店街活性化拠点施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 加美町振興公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	1,511.99 ㎡	総延床面積	250.71 ㎡
利用時間等	午前9時30分から午後6時00分	利用料金等	町内生産者等販売・・・販売金額の20%以内 町外生産者等販売・・・販売金額の25%以内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
みやざき どどんこ館	2017年 5月 (H29)	3年			250.71	木造	1階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2017年5月 平成29年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造店舗用H10後	耐用年数	22年	あと 19 年 2040年 R22 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費			1,000	1,132	1,155	657
	維持費（維持管理委託費）			3,291	3,316	3,348	1,991
	保全費（修繕料、工事費）				545		109
	改良費（大規模・耐震等）		98,496	30,818			25,863
	使用料及び賃借料			1,301	1,315	1,301	783
	指定管理料						
	建物共済（保険料）			268	268	156	138
	その他			397			79
計			98,496	37,075	6,576	5,960	29,621

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人			45,664	43,360	40,816	25,968

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込	新築										
更新・改修	30,818										
維持経費	6,257	6,576	5,960	6,264	6,264	6,264	6,264	6,264	6,264	6,264	62,643
合計	37,075	6,576	5,960	6,264	6,264	6,264	6,264	6,264	6,264	6,264	62,643

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

施設管理業務を加美町振興公社に委託し施設の管理運営を行っている。施設の利用は、出品、出店者で組織する「みやざき どんこ館」運営協議会が特産品の販売や食事の提供を行っている。指定管理者による管理運営に向けて検討する必要がある。現状の体制を維持しながらノウハウを蓄積し、指定管理者制度の導入に向け検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和49年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	第3期計画期間以降、あり方について検討。

3. レクリエーション施設

No. 126

施設名：	健康増進施設（やくらいウォーターパーク）



大分類：	3) レクリエーション施設
中分類：	1) レクリエーション施設
地区：	2) 小野田

設置目的

町民の健康増進及び健康づくりに寄与する。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字味ヶ袋葉菜原1-333	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町健康増進施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	27,948.00 m ²	総延床面積	4,991.97 m ²
利用時間等	夏季のみ営業 午前9時から午後8時 休館日 毎月第2・4月曜日	利用料金等	平日1日入館料(夜間)大人1,000円(500円) 子供500円(250円) 土・日・祝 1日入館料(夜間)大人1,200円(600円) 子供600円(300円)		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
ウォーターパーク	2000年 3月 (H12)	21年			4,991.97	SRC造	1階	新	有	有	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2000年3月 平成12年	耐用年数 の根拠	財務省告示 SRC造体育館H10後	耐用年数	47年	あと 26 年 2047年 R29 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	3,545	3,537	3,537	3,806	3,873	3,660
	保全費（修繕料、工事費）				5,128	5,043	2,034
	改良費（大規模・耐震等）		5,523				1,105
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	50,195	51,117	53,139	45,500	38,397	47,670
	建物共済（保険料）	474	474	474	474	478	475
計		54,214	60,651	57,150	54,908	47,791	54,943

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	71,067	66,707	65,444	65,742	60,858	65,964

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											149,759
維持経費	57,150	54,908	47,791	53,838	53,838	53,838	53,838	53,838	53,838	53,838	538,382
合計	57,150	54,908	47,791	53,838	53,838	53,838	53,838	53,838	53,838	53,838	688,141

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。指定管理施設として更新を行いながら、他観光施設とともに指定管理を続けていく。令和2年より夏季以外のプール・風呂の営業を中止し維持管理費の低減を図っている。アウトドア体験施設として活用。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和17年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和32年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和17年度に屋根(防水)修繕。第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 132

施設名：	荒沢自然館

大分類：	3) レクリエーション施設
中分類：	1) レクリエーション施設
地区：	2) 小野田



設置目的

森林の機能と役割についての理解を深め、心身の健全な発達に寄与するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原田谷地1-2	所管課	森林整備対策室		
根拠法令・条例	加美町荒沢自然館条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	58,621.00 m ²	総延床面積	441.00 m ²
利用時間等	9:00～17:00（年末年始、1月～2月は土、日のみ開館、月曜日が祝日の場合は火曜日休館）	利用料金等	入館無料、研修室/小中学生1人200円・高校生以上1人300円、木工機械/1時間につき100円（木工材料費は別途）貸スキー1日1セット2,000円、貸スノーシュー1日1セット1,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再エネ	B F
管理棟	1998年 2月 (H10)	23年			406.00	S造	1階	新	有	無	有
物置	1998年 2月 (H10)	23年			9.00	木造	1階	新	有	無	無
さわやかトイレ	1999年 12月 (H11)	21年			26.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1998年2月 平成10年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造事務所H10前	耐用年数	45年	あと 22 年 2043年 R25 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	453	410	489	516	396	453
	維持費（維持管理委託費）	2,552	2,520	2,403	2,629	578	2,136
	保全費（修繕料、工事費）	2,779	6,175	5,286	7,500	360	4,420
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	59	58	58	58	123	71
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	51	51	51	51	53	51
	その他	344	230	203	106		177
計		6,238	9,444	8,490	10,860	1,510	7,308

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	41	23	52	12	3	26
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		41	23	52	12	3	26

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	448	305	401	523	491	434

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/23	担当者	林業振興係長 高橋 幸太郎
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											13,230
維持経費	8,490	10,860	1,510	7,308	7,308	7,308	7,308	7,308	7,308	7,308	73,084
合計	8,490	10,860	1,510	7,308	7,308	7,308	7,308	7,308	7,308	7,308	86,314

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

非常勤の管理人を置き木工教室、水芭蕉の散策、冬場のクロスカントリースキーなどで利用されている。常時は付近を散策する方の利用となっており、利用率の向上が課題となっている。建物は23年が経過し、外壁の損傷が激しく修繕が必要である。田谷地沼は町花である水芭蕉が群生し、平成25年から平成30年にかけて湿原内の散策木道の整備を実施した。今後も修繕を行いながら施設を維持していくものとする。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和15年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和30年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和15年度に屋根(防水)修繕。第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 97

施設名：	小野田大滝農村公園

大分類： 3) レクリエーション施設

中分類： 2) キャンプ場

地区： 2) 小野田



設置目的

人と自然とのふれあい、青少年の健全な心身の育成及び利用者の自然保護に対する理解を深め住民の福祉向上に資する。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原滝/原1-30	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町小野田農村公園等条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	18,867.23 ㎡	総延床面積	405.75 ㎡
利用時間等	平日 午前10時30分から午後3時 土日祝日 午前10時30分から午後4時 (11月は午後3時) 4 月から11月は休館日なし 12月から3月閉鎖	利用料金等	キャンプ場テントサイト1区画1日 500円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
管理棟	1998年 4月 (H10)	22年			276.75	木造	1階	新	有	無	無
炊事場	1998年 4月 (H10)	22年			73.00	RC造	1階	新	有	無	無
公衆便所	1998年 4月 (H10)	22年			45.00	木造	1階	新	有	無	無
四阿	1998年 4月 (H10)	22年			11.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1998年4月 平成10年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造店舗用H10前	耐用年数	24年	あと 2 年 2023年 R5 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	501	501	501	501	526	506
	保全費（修繕料、工事費）				1,091	132	245
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	1,292	123	159	250	416	448
	建物共済（保険料）	192	192	192	192	152	184
	その他					13	3
計		1,985	816	852	2,034	1,239	1,385

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	15,340	13,737	13,819	13,340	13,261	13,899

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											12,173
維持経費	852	2,034	1,239	1,385	1,385	1,385	1,385	1,385	1,385	1,385	13,852
合計	852	2,034	1,239	1,385	1,385	1,385	1,385	1,385	1,385	1,385	26,025

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。餅処は令和2年度に廃止された。キャンプ場の整備計画の検討を進めていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和15年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和30年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和15年度に屋根(防水)修繕。第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 110

施設名：	宮ヶ森野営場



大分類：	3) レクリエーション施設
中分類：	2) キャンプ場
地区：	2) 小野田

設置目的

青少年の健全な心身の育成及び地域住民の福祉向上を目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字漆沢宮ヶ森1-4	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町宮ヶ森野営場条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	16,919.00 ㎡	総延床面積	35.92 ㎡
利用時間等	利用期間 5月1日から11月末日	利用料金等	普通テント 1式 1張 日中520円 1日1,050円 テントサイト 1張 日中310円 1泊520円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
擬木炊飯舎	1988年 3月 (S63)	33年			16.00	S造		新	有	無	無
擬木便所	1988年 3月 (S63)	33年			10.92	S造	1階	新	有	無	無
四阿	1988年 3月 (S63)	33年			9.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1988年3月 昭和63年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造宿泊用H10前	耐用年数	40年	あと 7 年 2028年 R10 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計							

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	d	点検時 所見	工作物等は壊れたまま放置されている状態で長期間利用していない。
危険度	3		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					廃止						除却
更新・改修											898
維持経費											
合計											898

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

合併以前より使用（貸出）していない状況であるため、今後は廃止とする。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	利用者がなく早期に廃止とし、除却を検討する。
			時期	令和3年度廃止。令和14年度に除却費用を想定。

No. 136

施設名：	千古の森森林空間活用施設



大分類：	3) レクリエーション施設
中分類：	2) キャンプ場
地区：	2) 小野田

設置目的

自然とのふれあい、体験をととして、青少年の健全な心身の育成、利用者の自然保護及び自然環境に対する理解度を深め、地域住民の憩いの場として福祉向上に資する。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原白沼一番1	所管課	森林整備対策室		
根拠法令・条例	加美町千古の森森林空間活用施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	7,524.76 m ²	総延床面積	318.92 m ²
利用時間等	6月～11月中旬（予約制）	利用料金等	テントサイト1日1区画410円（一泊2日で820円）、 研修施設1日高校生以上300円・小中学生200円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
千古の森の家（研修所）	2006年 12月 (H18)	14年			207.39	木造	1階	新	有	無	有
炊事施設	2005年 12月 (H17)	15年			44.61	木造	1階	新	有	無	無
設備棟	2005年 12月 (H17)	15年			26.44	木造	1階	新	有	無	無
便所	2005年 12月 (H17)	15年			40.48	木造	1階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2006年12月 平成18年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造宿泊用H10後	耐用年数	22年	あと 8 年 2029年 R11 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費					7	1
	維持費（維持管理委託費）	22	22	22	659	676	280
	保全費（修繕料、工事費）	10	11	70		520	122
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	150	150	150	150	141	148
	その他	205	200	245	43		139
計		387	383	487	852	1,344	691

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）		1	6	4	9	4
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計			1	6	4	9	4

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人		5	14	10	17	9

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/23	担当者	林業振興係長 高橋 幸太郎
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	487	852	1,344	691	691	691	691	691	691	691	6,906
合計	487	852	1,344	691	691	691	691	691	691	691	6,906

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

研修棟の利用希望者がいる場合、施設の管理業務員が対応している。施設までの交通アクセスが悪いことや携帯電波が届かないなどもあり、利用者が伸びない状況にある。道路整備により施設へのアクセス改善し、施設の利用者の増加を図る。令和4年に林道白沼線の舗装改良工事が予定されており、整備後は施設へのアクセスが容易になることから利用者の増加が見込めると考える。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和38年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 46

施設名：	田代キャンプ場

大分類：	3) レクリエーション施設
中分類：	2) キャンプ場
地区：	3) 宮崎



設置目的

自然に親しむレクリエーション活動及び森林浴等の活発化に伴い森林の持つ効用を理解できるようにする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字北28番地3	所管課	宮崎公民館		
根拠法令・条例	加美町田代キャンプ場設置条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	
利用形態	単独	敷地面積	10,000.00 m ²	総延床面積	59.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
休憩所、ロッジ	1988年 4月 (S63)	32年			59.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1988年4月 昭和63年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造宿泊用H10前	耐用年数	24年	あと 2013年	-8 年 H25 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	113	119	119	119	119	118
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	15	15	15	15	6	13
	その他						
計		128	134	134	134	125	131

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	340	146	119	109	144	172

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/4/7	担当者	係長 鈴木 克友
老朽度	d	点検時 所 見	管理棟は全体的に老朽化が激しく、現在立ち入り禁止としている。また、管理棟は人目につかない場所に立地するため、自殺現場となることがあり（点検者が知るだけで2件確認）、早急に撤去すべき。
危険度	3		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					廃止						除却
更新・改修											1,475
維持経費	134	134	125	131	131						
合計	134	134	125	131	131						1,475

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

施設は個人での利用が主であり、近年では音楽イベントでの利用実績がある。平成12年度に管理棟等外壁塗装、平成25年度にベンチ・テーブル修繕等を実施しているが、管理棟は風雪等による劣化が進行している。管理者が常駐していない施設であることから、今後の安全管理を考慮すると、施設の安全性が確保できないため、今後建て替えは行わず廃止を検討する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	利用者が少なく早期に廃止とし、除却を検討する。
			時期	令和3年度廃止。令和14年度に除却費用を想定。

No. 233

施設名：	ふれあいの森公園パークゴルフ場



大分類：	3) レクリエーション施設
中分類：	3) パークゴルフ場
地区：	1) 中新田

設置目的

町民の健康と福祉の増進を図り、生きがいに満ちた心豊かな地域づくりを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町菜切谷字青木原28-283	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町ふれあいの森公園パークゴルフ場条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	83,532.00 m ²	総延床面積	683.52 m ²
利用時間等	営業期間 3月から12月中旬(積雪により変更あり) 午前8時30分から午後4時30分(10月以降は4時まで) 休館日 毎月第1・3火曜日	利用料金等	入園料 大人500円 中学生以下250円 用具貸出 大人300円 中学生以下200円 多目的広場 全面1時間400円 1/2面1時間300円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
管理棟	2001年 4月 (H13)	19年			554.83	木造	1階	新	有	無	有
車庫	2001年 4月 (H13)	19年			89.43	木造	1階	新	有	無	無
林内作業所	2001年 4月 (H13)	19年			25.00	木造	1階	新	有	無	無
便所	2001年 4月 (H13)	19年			14.26	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2001年4月 平成13年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10後	耐用年数	24年	あと 5 年 2026年 R8 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）				1,131	2,734	773
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	7,613	7,034	7,270	7,270	9,118	7,661
	建物共済（保険料）	168	168	168	168	161	167
	その他			562		2,081	529
計		7,781	7,202	8,000	8,569	14,094	9,129

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	45,795	43,785	39,483	41,897	40,098	42,212

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/7	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											20,506
維持経費	8,000	8,569	14,094	9,129	9,129	9,129	9,129	9,129	9,129	9,129	91,292
合計	8,000	8,569	14,094	9,129	9,129	9,129	9,129	9,129	9,129	9,129	111,798

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在加美町振興公社へ指定管理を行っている。地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。今後も維持管理を行いながら、他観光施設とともに指定管理を続けていく。他町村でのパークゴルフ場建設に伴う差別化の検討も進める。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和18年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和33年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和18年度に屋根(防水)修繕。第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 135

施設名：	山村ふれあい公園（パークゴルフ場）



大分類：	3) レクリエーション施設
中分類：	3) パークゴルフ場
地区：	2) 小野田

設置目的

都市住民との交流の拡大及び町民の健康と福祉の向上を図り、生きがいに満ちた活力のある地域づくりに資する。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字味ヶ袋葉菜原1-189	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町山村ふれあい公園条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	79,140.90 m ²	総延床面積	323.00 m ²
利用時間等	営業期間 3月下旬から12月上旬(積雪により早まることあり) 午前8時30分から午後5時(10月以降は4時まで)	利用料金等	入園料 大人500円 中学生以下250円 用具貸出 大人300円 中学生以下200円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
管理棟	2004年 5月 (H16)	16年			235.00	木造	1階	新	有	無	無
倉庫棟	2004年 5月 (H16)	16年			60.00	木造	1階	新	有	無	無
便所	2004年 12月 (H16)	16年			28.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2004年5月 平成16年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10後	耐用年数	24年	あと 8 年 2029年 R11 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	529	529	529	529	550	533
	保全費（修繕料、工事費）	9,828			1,359	319	2,301
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	2,585	469	588	588		846
	建物共済（保険料）	85	85	85	85	85	85
	その他						
計		13,027	1,083	1,202	2,561	954	3,765

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	31,223	31,203	32,306	33,009	30,589	31,666

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/7	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	1,202	2,561	954	3,765	3,765	3,765	3,765	3,765	3,765	3,765	37,654
合計	1,202	2,561	954	3,765	3,765	3,765	3,765	3,765	3,765	3,765	37,654

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在加美町振興公社へ指定管理を行っている。地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。今後も維持管理を行いながら、他観光施設とともに指定管理を続けていく。他町村でのパークゴルフ場建設に伴う差別化の検討も進める。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和36年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	第3期計画期間以降、あり方について検討。

4. 小・中学校

No. 174

施設名：	中新田小学校



大分類：	4) 小・中学校
中分類：	1) 小学校
地区：	1) 中新田

設置目的

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字西田四番7-1	所管課	教育総務課		
根拠法令・条例	加美町立学校の設置に関する条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所、指定避難所	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	14,044.00 m ²	総延床面積	6,005.00 m ²
利用時間等	8:15~16:45(土曜・日曜・祝日・年末年始は休み)	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
校舎(教室棟)	1970年 3月 (S45)	51年	H20年		1,499.00	RC造	3階	旧	有	有	無
校舎(東側教室棟)	1979年 12月 (S54)	41年	H20年		220.00	RC造	2階	旧	有	有	無
校舎(西側教室棟)	1971年 3月 (S46)	50年	H20年		1,490.00	RC造	3階	旧	有	有	無
校舎(管理・特別教室棟)	1971年 5月 (S46)	49年	H20年		1,583.00	RC造	3階	旧	有	有	無
倉庫	1967年 8月 (S42)	53年			38.00	S造	1階	旧	無	無	無
倉庫	1972年 6月 (S47)	48年			19.00	木造	1階	旧	無	無	無
体育館	1973年 8月 (S48)	47年			847.00	S造	2階	旧	有	無	無
給食室(棟)	2001年 1月 (H13)	20年			309.00	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1970年3月 昭和45年	耐用年数 の根拠	文科省告示 RC造校舎H12前	耐用年数	60年	あと 9 年 2030年 R12 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	8,775	8,786	9,485	9,753	8,814	9,123
	維持費（維持管理委託費）	2,183	2,240	4,509	2,334	2,275	2,708
	保全費（修繕料、工事費）	1,188	1,736	3,262	3,746	2,029	2,392
	改良費（大規模・耐震等）		15,508		1,243	50,731	13,496
	使用料及び賃借料	376	377	371	372	244	348
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	270	270	270	270	280	272
	その他	365	365	346	349	22	289
計		13,157	29,282	18,243	18,067	64,395	28,629

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）					10,730	2,146
	負担金						
	その他						
計						10,730	2,146

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
児童数	人	420	397	406	410	418	410
普通学級数	学級	14	13	13	13	13	13

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	主査 遠藤肇
老朽度	C	点検時 所見	パラペット、外壁、ベランダ手すり等にクラックや破損等があり、コンクリート片が落下する危険があるので、危険度は3とした。
危険度	3		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		エアコン設計	エアコン改修	エアコン改修							建替
更新・改修		1,243	50,731	4,730							2,125,640
維持経費	18,243	16,824	13,664	15,132	15,132	15,132	15,132	15,132	15,132	15,132	151,325
合計	18,243	18,067	64,395	19,862	15,132	15,132	15,132	15,132	15,132	15,132	2,276,965

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

校舎は昭和45年に建設され、平成20年度に大規模改修を実施している。しかし、雨漏れやサッシの隙間から雪等が吹き込むなど経年劣化による傷みが激しい。また、校舎のベランダ庇や壁面からのモルタル剥離が見られ、早急な対応が必要である。今後の児童数の推移を見ていくと令和42年度まで単式学級を維持できる。建替えも視野に検討を進めながら、当面の間、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	建替	内容	今後の児童数の推移を見ると令和42年度まで単式学級を維持できる見込みである。施設の老朽化が著しく令和12年には耐用年数を迎えることから、今後建替を検討していく。
			時期	令和13年度の建替を目指し、学校再編や施設のあり方について検討を進める。

No. 175

施設名：	鳴瀬小学校

大分類： 4) 小・中学校

中分類： 1) 小学校

地区： 1) 中新田



設置目的

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町四日市場字船橋250	所管課	教育総務課		
根拠法令・条例	加美町立学校の設置に関する条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所、指定避難所	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	26,918.00 m ²	総延床面積	4,190.00 m ²
利用時間等	8:15~16:45(土曜・日曜・祝日・年末年始は休み)	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
校舎(低学年棟)	1987年 3月 (S62)	34年			1,872.00	RC造	2階	新	有	有	無
校舎(高学年棟)	1987年 3月 (S62)	34年			1,218.00	RC造	2階	新	有	有	無
倉庫	1987年 3月 (S62)	34年			19.00	木造	1階	新	有	無	無
消火ポンプ室	1987年 3月 (S62)	34年			6.00	S造	1階	新	有	無	無
プロパンボンベ室	1987年 3月 (S62)	34年			5.00	S造	1階	新	有	無	無
体育館	1988年 3月 (S63)	33年			995.00	RC造	2階	新	有	無	無
プール専用付属室	1989年 3月 (H1)	32年			70.00	木造	1階	新	有	無	無
オイルタンク室	1987年 3月 (S62)	34年			5.00	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1987年3月 昭和62年	耐用年数 の根拠	文科省告示 RC造校舎H12前	耐用年数	60年	あと 26 年 2047年 R29 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4,068	3,987	4,109	4,555	5,056	4,355
	維持費（維持管理委託費）	1,864	1,696	1,441	2,045	1,725	1,754
	保全費（修繕料、工事費）	7,173	2,782	7,030	4,296	1,981	4,652
	改良費（大規模・耐震等）				556	11,676	2,446
	使用料及び賃借料	277	278	184	184	406	266
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	220	220	220	220	229	222
	その他	223	229	226	242	4	185
計		13,825	9,192	13,210	12,098	21,078	13,881

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）					3,678	736
	負担金						
	その他						
計						3,678	736

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
児童数	人	105	105	96	93	96	99
普通学級数	学級	6	6	6	6	6	6

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	主査 遠藤肇
老朽度	C	点検時 所見	避難階段の劣化が激しいので、早めの修繕が必要です。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		エアコン設計	エアコン改修	トイレ改修							屋根外壁改修
更新・改修		556	11,676	69,861							209,500
維持経費	13,210	11,542	9,402	11,434	11,434	11,434	11,434	11,434	11,434	11,434	114,342
合計	13,210	12,098	21,078	81,295	11,434	11,434	11,434	11,434	11,434	11,434	323,842

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

校舎は昭和62年に建設しているが、大規模改修は実施していない。令和2年度にトイレの洋式化工事が実施された。今後の児童数の推移を見ていくと令和9年度までは単式学級を維持できる見込みだが、令和10年度に複式学級となるため、複式学級解消という教育委員会の「加美町立小・中学校再編の基本方針」に則り統合を検討する。それまでの間は現在の施設を改修しながら使用していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	転用	内容	今後の児童数の推移により令和10年度には複式学級となる見込みであり、統合後の建物は近隣の公共施設の複合化・集約化の拠点として転用する。そのため、適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、現状保全とする。
			時期	令和10年度頃の学校統合の進捗にあわせ、地域コミュニティの核となる施設として転用。他の公共施設の複合化も検討。令和33年度に屋根外壁大規模修繕。

No. 176

施設名：	広原小学校



大分類：	4) 小・中学校
中分類：	1) 小学校
地区：	1) 中新田

設置目的

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上狼塚字東北原12-1	所管課	教育総務課		
根拠法令・条例	加美町立学校の設置に関する条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所、指定避難所	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	31,262.00 ㎡	総延床面積	4,375.00 ㎡
利用時間等	8:15～16:45(土曜・日曜・祝日・年末年始は休み)	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
校舎(管理教室棟)	2006年 4月 (H18)	14年			2,937.00	RC造	1階	新	有	有	有
校舎(特別教室棟)	1989年 2月 (H1)	32年	H18年		285.00	RC造	1階	新	有	無	無
体育館	2006年 12月 (H18)	14年			1,030.00	RC造	1階	新	有	無	無
プール専用付属室	2008年 3月 (H20)	13年			99.00	木造	1階	新	有	無	無
倉庫	2008年 3月 (H20)	13年			24.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2006年4月 平成18年	耐用年数 の根拠	文科省告示 RC造校舎H12後	耐用年数	47年	あと 33 年 2054年 R36 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	6,271	6,410	6,167	6,244	5,308	6,080
	維持費（維持管理委託費）	1,794	2,128	2,769	2,444	2,065	2,240
	保全費（修繕料、工事費）	219	1,232	6,316	850	333	1,790
	改良費（大規模・耐震等）				605	11,281	2,377
	使用料及び賃借料	296	128	303	303	303	267
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	214	214	214	214	231	217
	その他	235	247	214	233	144	215
計		9,029	10,359	15,983	10,893	19,666	13,186

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）					3,943	789
	負担金						
	その他						
計						3,943	789

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
児童数	人	122	119	120	115	114	118
普通学級数	学級	6	6	6	6	6	6

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	主査 遠藤肇
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		エアコン設計	エアコン改修								屋根外壁改修
更新・改修		605	11,281								218,750
維持経費	15,983	10,288	8,385	10,809	10,809	10,809	10,809	10,809	10,809	10,809	108,087
合計	15,983	10,893	19,666	10,809	10,809	10,809	10,809	10,809	10,809	10,809	326,837

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

校舎は平成18年に建設したもので、町内の小中学校では新しい校舎である。今後の児童数の推移を見ていくと令和17年度までは単式学級を維持できる見込みだが、令和18年度に複式学級となるため、複式学級解消という教育委員会の「加美町立小・中学校再編の基本方針」に則り統合を検討する。それまでの間は現在の施設を改修しながら使用していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	転用	内容	今後の児童数の推移により令和18年度には複式学級となる見込みであり、統合後の建物は近隣の公共施設の複合化・集約化の拠点として転用する。そのため、適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、現状保全とする。
			時期	令和18年度頃の学校統合の進捗にあわせ、地域コミュニティの核となる施設として転用。他の公共施設の複合化も検討。令和38年度に屋根外壁大規模修繕。

No. 90

施設名：	東小野田小学校



大分類：	4) 小・中学校
中分類：	1) 小学校
地区：	2) 小野田

設置目的

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字南寺宿45	所管課	教育総務課		
根拠法令・条例	加美町立学校の設置に関する条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所、指定避難所	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	17,387.00 m ²	総延床面積	4,987.00 m ²
利用時間等	8:15～16:45(土曜・日曜・祝日・年末年始は休み)	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
校舎	1976年 9月 (S51)	44年	H9年		3,420.00	RC造	3階	旧	有	有	有
北側建物	1958年 3月 (S33)	63年			70.00	木造	1階	旧	無	無	無
プール専用付属室	1972年 7月 (S47)	48年			64.00	木造	1階	旧	無	無	無
給食室倉庫	1983年 3月 (S58)	38年			8.00	木造	1階	新	有	無	無
体育館	1990年 3月 (H2)	31年			1,425.00	RC造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1976年9月 昭和51年	耐用年数 の根拠	文科省告示 RC造校舎H12前	耐用年数	60年	あと 16 年 2037年 R19 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	5,055	4,869	5,108	4,886	5,012	4,986
	維持費（維持管理委託費）	2,153	2,018	2,392	1,807	2,520	2,178
	保全費（修繕料、工事費）	3,360	4,703	3,863	3,059	829	3,163
	改良費（大規模・耐震等）	2,884			762	25,421	5,813
	使用料及び賃借料	360	360	167	167	168	244
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	297	297	297	297	309	299
	その他	207	230	254	251	144	217
計		14,316	12,477	12,081	11,229	34,403	16,901

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）					4,687	937
	負担金						
	その他						
計						4,687	937

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
児童数	人	169	159	156	147	145	155
普通学級数	学級	6	6	6	6	6	6

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主査 遠藤肇
老朽度	C	点検時 所見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		エアコン設計	エアコン改修	トイレ改修					屋根外壁改修		
更新・改修		762	25,421	103,730					149,610		
維持経費	12,081	10,467	8,983	11,088	11,088	11,088	11,088	11,088	11,088	11,088	110,880
合計	12,081	11,229	34,404	114,818	11,088	11,088	11,088	11,088	160,698	11,088	110,880

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

校舎は昭和51年に建設しているが、平成9年度に大規模改修を実施している。令和2年度にトイレの洋式化工事が実施された。また、体育館は平成2年に建設した建物で、雨漏り等が見られる。今後の児童数の推移を見ていくと、鹿原小学校との統合、西小野田小学校との統合により令和36年度まで単式学級を維持できる。現在の施設を大規模改修しながら、当面の間、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	今後の児童数の推移を見ると令和27年度には複式学級となる見込みであるものの、鹿原小学校、西小野田小学校との統合により令和36年度まで単式学級を維持できる見込みである。施設の老朽化も著しく令和18年には耐用年数を迎えることから、建替えの検討も進めていく必要がある。当面の間は適切な維持管理を行いながら、現状維持とする。
			時期	第2期計画期間に、学校再編や施設のあり方について検討を開始。

No. 91

施設名：	西小野田小学校



大分類：	4) 小・中学校
中分類：	1) 小学校
地区：	2) 小野田

設置目的

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字上野目高畑5	所管課	教育総務課		
根拠法令・条例	加美町立学校の設置に関する条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所、指定避難所	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	15,190.00 m ²	総延床面積	3,911.00 m ²
利用時間等	8:15～16:45(土曜・日曜・祝日・年末年始は休み)	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
校舎	1978年 11月 (S53)	42年	H10年		2,803.00	RC造	3階	旧	有	有	有
プール専用付属室	1971年 7月 (S46)	49年			63.00	木造	1階	旧	無	無	無
倉庫	1978年 11月 (S53)	42年			19.00	木造	1階	旧	無	無	無
体育館	1978年 11月 (S53)	42年	H21年		1,026.00	S造	1階	旧	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1978年11月 昭和53年	耐用年数 の根拠	文科省告示 RC造校舎H12前	耐用年数	60年	あと 18 年 2039年 R21 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4,049	4,246	4,316	3,931	3,503	4,009
	維持費（維持管理委託費）	2,270	1,819	2,106	1,828	2,762	2,157
	保全費（修繕料、工事費）	740	1,695	3,291	1,466	957	1,630
	改良費（大規模・耐震等）				705	10,466	2,234
	使用料及び賃借料	347	357	131	131	133	220
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	308	308	308	308	282	303
	その他	165	154	148	157		125
計		7,879	8,579	10,300	8,526	18,102	10,677

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）					4,348	870
	負担金						
	その他						
計						4,348	870

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
児童数	人	91	95	87	97	80	90
普通学級数	学級	6	6	6	6	6	6

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主査 遠藤肇
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		エアコン設計	エアコン改修								屋根外壁改修
更新・改修		705	10,466								195,550
維持経費	10,300	7,821	7,637	8,443	8,443	8,443	8,443	8,443	8,443	8,443	84,431
合計	10,300	8,526	18,103	8,443	8,443	8,443	8,443	8,443	8,443	8,443	279,981

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

校舎は昭和46年に建設しているが、平成10年度に大規模改修を実施している。今後の児童数の推移を見ていくと令和9年度までは単式学級を維持できる見込みだが、令和10年度に複式学級となるため、複式学級解消という教育委員会の「加美町立小・中学校再編の基本方針」に則り統合を検討する。それまでの間は現在の施設を改修しながら使用していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	転用	内容	今後の児童数の推移により令和10年度には複式学級となる見込みであり、統合後の建物は近隣の公共施設の複合化・集約化の拠点として転用する。そのため、適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、現状保全とする。
			時期	令和10年度頃の学校統合の進捗にあわせ、地域コミュニティの核となる施設として転用。他の公共施設の複合化も検討。令和35年度に屋根外壁大規模修繕。

No. 92

施設名：	鹿原小学校



大分類：	4) 小・中学校
中分類：	1) 小学校
地区：	2) 小野田

設置目的

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原水堀3-1	所管課	教育総務課		
根拠法令・条例	加美町立学校の設置に関する条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所、指定避難所	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	21,182.00 m ²	総延床面積	3,880.00 m ²
利用時間等	8:15~16:45(土曜・日曜・祝日・年末年始は休み)	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
校舎	1990年 3月 (H2)	31年			2,612.00	RC造	3階	新	有	無	無
プール専用附属室(機械室)	1974年 7月 (S49)	46年			13.00	S造	1階	旧	無	無	無
体育館	1990年 3月 (H2)	31年			1,193.00	S造	2階	新	有	無	無
プール専用附属室	1991年 7月 (H3)	29年			62.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1990年3月 平成2年	耐用年数 の根拠	文科省告示 RC造校舎H12前	耐用年数	60年	あと 30 年 2051年 R33 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	3,042	2,995	3,270	3,320	2,720	3,069
	維持費（維持管理委託費）	2,438	1,881	2,553	2,220	2,735	2,365
	保全費（修繕料、工事費）	4,407	1,373	1,996	3,355	480	2,322
	改良費（大規模・耐震等）				591	9,579	2,034
	使用料及び賃借料	308	311	311	311	61	260
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	198	198	198	198	212	201
	その他	153	164	165	155		127
計		10,546	6,922	8,493	10,150	15,787	10,380

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）					2,478	496
	負担金						
	その他						
計						2,478	496

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
児童数	人	44	38	40	37	29	38
普通学級数	学級	5	4	5	5	4	5

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主査 遠藤肇
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		エアコン設計	エアコン改修								屋根外壁改修
更新・改修		591	9,579								194,000
維持経費	8,493	9,559	6,208	8,346	8,346	8,346	8,346	8,346	8,346	8,346	83,455
合計	8,493	10,150	15,787	8,346	8,346	8,346	8,346	8,346	8,346	8,346	277,455

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

校舎は平成2年に建設しているが、大規模改修は実施していない。すでに複式学級となっており、複式学級解消という教育委員会の「加美町立小・中学校再編の基本方針」に則り統合を検討する。それまでの間は現在の施設を改修しながら使用していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	転用	内容	すでに複式学級となっており、統合後の建物は近隣の公共施設の複合化・集約化の拠点として転用する。そのため、適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、現状保全とする。
			時期	令和5年度頃の学校統合の進捗にあわせ、地域コミュニティの核となる施設として転用。他の公共施設の複合化も検討。令和35年度に屋根外壁大規模修繕。

No. 27

施設名：	宮崎小学校



大分類：	4) 小・中学校
中分類：	1) 小学校
地区：	3) 宮崎

設置目的

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字屋敷一番6-2	所管課	教育総務課		
根拠法令・条例	加美町立学校の設置に関する条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所、指定避難所	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	18,172.00 m ²	総延床面積	5,421.00 m ²
利用時間等	8:15~16:45(土曜・日曜・祝日・年末年始は休み)	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
校舎	1979年 8月 (S54)	41年	H17年		2,443.00	RC造	2階	旧	有	有	有
渡廊下棟	1979年 8月 (S54)	41年			84.00	S造	1階	旧	有	無	無
渡廊下棟	1979年 8月 (S54)	41年			49.00	S造	1階	旧	有	無	無
体育館(講堂)	1938年 3月 (S13)	83年	H17年		678.00	木造	1階	旧	有	無	無
渡廊下棟	1938年 3月 (S13)	83年			30.00	木造	1階	旧	有	無	無
プール専用付属室	1972年 4月 (S47)	48年			60.00	木造	1階	旧	無	無	無
倉庫	1987年 9月 (S62)	33年			203.00	S造	1階	新	有	無	無
給食棟	1993年 3月 (H5)	28年			521.00	RC造	1階	新	有	無	無
特別教室棟	2006年 3月 (H18)	15年			266.00	RC造	2階	新	有	無	無
屋内運動場棟	1966年 4月 (S41)	54年			1,087.00	S造	1階	旧	有	無	無

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1979年8月 昭和54年	耐用年数 の根拠	文科省告示 RC造校舎H12前	耐用年数	60年	あと 19 年 2040年 R22 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	5,152	5,074	4,931	5,309	5,248	5,143
	維持費（維持管理委託費）	3,874	2,870	1,813	2,531	2,219	2,661
	保全費（修繕料、工事費）	1,000	2,339	450	2,384	1,644	1,563
	改良費（大規模・耐震等）	12,024			615	10,497	4,627
	使用料及び賃借料	252	287	287	303	189	264
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	533	533	533	533	440	514
	その他	161	162	164	177	96	152
計		22,996	11,265	8,178	11,852	20,334	14,925

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）	4,357				3,968	1,665
	負担金						
	その他						
計		4,357				3,968	1,665

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
児童数	人	88	91	87	85	100	90
普通学級数	学級	6	6	6	6	6	6

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	主査 遠藤肇
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		エアコン設計	エアコン改修								
更新・改修		615	10,497								
維持経費	8,178	11,237	9,837	10,298	10,298	10,298	10,298	10,298	10,298	10,298	102,977
合計	8,178	11,852	20,334	10,298	10,298	10,298	10,298	10,298	10,298	10,298	102,977

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

校舎は昭和54年に建設され、平成17年度に大規模改修を実施している。ただし、屋内運動場棟は、旧宮崎中の体育館として昭和41年に建設されたが、床の軋みや窓ガラスが割れている等経年劣化による痛みが激しい。今後の児童数の推移を見ていくと令和10年度に複式学級となるものの賀美石小学校との統合により令和37年度まで単式学級を維持できる。現在の施設を大規模改修しながら、当面の間、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	今後の児童数の推移を見ると令和10年度には複式学級となる見込みであるものの、賀美石小学校との統合により令和37年度まで単式学級を維持できる見込みである。施設の老朽化も著しく令和21年には耐用年数を迎えることから、建替えの検討も進めていく必要がある。当面の間は適切な維持管理を行いながら、現状維持とする
			時期	第2期計画期間に、学校再編や施設のあり方について検討を開始。

No. 28

施設名：	旭小学校



大分類：	4) 小・中学校
中分類：	1) 小学校
地区：	3) 宮崎

設置目的

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字旭二番1-1	所管課	教育総務課		
根拠法令・条例	加美町立学校の設置に関する条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所、指定避難所	選挙投票所	×	小学校区	旭
利用形態	単独	敷地面積	12,029.00 m ²	総延床面積	2,577.00 m ²
利用時間等	8:15~16:45(土曜・日曜・祝日・年末年始は休み)	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
校舎	1984年 9月 (S59)	36年			1,661.00	RC造	2階	新	有	無	無
体育館	1984年 9月 (S59)	36年	H29年		704.00	S造	1階	新	有	無	無
給食室	1984年 9月 (S59)	36年			200.00	RC造	2階	新	有	無	無
物置	1984年 9月 (S59)	36年			12.00	RC造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1984年9月 昭和59年	耐用年数 の根拠	文科省告示 RC造校舎H12前	耐用年数	60年	あと 24 年 2045年 R27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	2,713	2,626	2,751	2,747	293	2,226
	維持費（維持管理委託費）	1,689	1,616	1,723	1,563	202	1,359
	保全費（修繕料、工事費）	744	3,581	3,040	724	220	1,662
	改良費（大規模・耐震等）		11,880	10,800			4,536
	使用料及び賃借料	99	99	249	249		139
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	122	122	122	122	141	126
	その他	202	206	187	208		161
計		5,569	20,130	18,872	5,613	856	10,208

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）					2	0
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計						2	0

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
児童数	人	22	23	23	18		17
普通学級数	学級	4	3	3	3		3

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	b	点検時 所見	現在閉鎖中である。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込	体育館屋根										屋根外壁改修
更新・改修	10,800										128,850
維持経費	8,072	5,613	856	5,672	5,672	5,672	5,672	5,672	5,672	5,672	56,720
合計	18,872	5,613	856	5,672	5,672	5,672	5,672	5,672	5,672	5,672	185,570

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

平成31年3月をもって、宮崎小学校と統合し閉校となった。跡地利用に関しては、町長部局で検討している。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	転用	内容	平成30年度末に閉校し、廃止後の建物の利活用について検討が進められている。近隣の公共施設の複合化・集約化の拠点として転用する。そのため、適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、現状保全とする。
			時期	令和3年度以降、地域コミュニティの核となる施設として転用。他の公共施設の複合化も検討。令和36年度に屋根外壁大規模修繕。

No. 29

施設名：	賀美石小学校



大分類：	4) 小・中学校
中分類：	1) 小学校
地区：	3) 宮崎

設置目的

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町鳥屋ヶ崎字神明127	所管課	教育総務課		
根拠法令・条例	加美町立学校の設置に関する条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所、指定避難所	選挙投票所	第13	小学校区	賀美石
利用形態	複数	敷地面積	19,255.00 m ²	総延床面積	4,548.00 m ²
利用時間等	8:15～16:45(土曜・日曜・祝日・年末年始は休み)	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
校舎	1996年 7月 (H8)	24年			3,238.00	RC造	2階	新	有	有	無
プール専用付属室	1997年 3月 (H9)	24年			110.00	木造	1階	新	有	無	無
体育館	1997年 3月 (H9)	24年			1,146.00	RC造	1階	新	有	無	無
倉庫	1998年 1月 (H10)	23年			54.00	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1996年7月 平成8年	耐用年数 の根拠	文科省告示 RC造校舎H12前	耐用年数	60年	あと 36 年 2057年 R39 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	5,646	5,756	6,159	6,451	4,556	5,714
	維持費（維持管理委託費）	2,447	2,426	2,788	2,210	2,392	2,453
	保全費（修繕料、工事費）	1,956	1,613	2,859	1,790	709	1,785
	改良費（大規模・耐震等）				615	16,479	3,419
	使用料及び賃借料	154	109	109	109	292	155
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	261	261	261	261	257	260
	その他	203	189	233	209	95	186
計		10,667	10,354	12,409	11,645	24,779	13,971

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）					3,538	708
	負担金						
	その他						
計						3,538	708

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
児童数	人	97	100	99	101	85	96
普通学級数	学級	6	6	6	6	6	6

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主査 遠藤肇
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		エアコン設計	エアコン改修	トイレ改修						屋根外壁改修	
更新・改修		615	16,479	60,863						227,400	
維持経費	12,409	11,030	8,301	10,552	10,552	10,552	10,552	10,552	10,552	10,552	105,521
合計	12,409	11,645	24,780	71,415	10,552	10,552	10,552	10,552	10,552	237,952	105,521

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

校舎は平成8年に建設したもので、比較的新しい校舎である。令和2年度にトイレの洋式化工事が実施された。今後の児童数の推移を見ていくと令和16年度までは単式学級を維持できる見込みだが、宮崎小学校が令和10年度に複式学級となるため、複式学級解消という教育委員会の「加美町立小・中学校再編の基本方針」に則り統合を検討する。それまでの間は現在の施設を改修しながら使用していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	転用	内容	今後の児童数の推移により令和10年度に宮崎小学校との統合が検討される見込みであり、統合後の建物は近隣の公共施設の複合化・集約化の拠点として転用する。そのため、適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、現状保全とする。
			時期	令和10年度頃の学校統合の進捗にあわせ、地域コミュニティの核となる施設として転用。他の公共施設の複合化も検討。令和8年度に屋根外壁大規模修繕。

No. 178

施設名：	中新田中学校



大分類：	4) 小・中学校
中分類：	2) 中学校
地区：	1) 中新田

設置目的

小学校における教育基礎の上に、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育を施すこと。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字一本杉12	所管課	教育総務課		
根拠法令・条例	加美町立学校の設置に関する条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所、指定避難所	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	27,105.00 ㎡	総延床面積	8,001.00 ㎡
利用時間等	7:30～18:30(土曜・日曜・祝日・年末年始は休み)	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
校舎(管理・教室棟)	2006年 12月 (H18)	14年			2,443.00	RC造	3階	新	有	有	有
校舎(特別教室棟)	1963年 3月 (S38)	58年	H17年		2,547.00	RC造	3階	旧	有	無	無
渡廊下	1963年 3月 (S38)	58年	H18年		164.00	S造	2階	旧	有	無	無
体育館	1964年 3月 (S39)	57年	H20年		1,334.00	S造	2階	旧	有	無	無
北側倉庫(左側・中央)	1966年 8月 (S41)	54年			67.00	S造	1階	旧	無	無	無
北側倉庫(右側)	1985年 1月 (S60)	36年			10.00	木造	1階	新	有	無	無
プール専用付属室	1977年 3月 (S52)	44年			44.00	S造	1階	旧	無	無	無
ポンプ室	1990年 11月 (H2)	30年			7.00	S造	1階	新	有	無	無
北側玄関	1996年 1月 (H8)	25年			13.00	S造	1階	新	有	無	無
ランチルーム棟	1997年 2月 (H9)	24年			1,372.00	S造	2階	新	有	無	無

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2006年12月 平成18年	耐用年数 の根拠	文科省告示 RC造校舎H12後	耐用年数	47年	あと 33 年 2054年 R36 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	8,907	8,738	8,868	9,320	8,508	8,868
	維持費（維持管理委託費）	4,419	3,902	4,356	4,104	2,754	3,907
	保全費（修繕料、工事費）	975	4,996	6,362	3,066	5,753	4,230
	改良費（大規模・耐震等）				7,056	31,905	7,792
	使用料及び賃借料	861	791	907	753	351	733
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	353	353	353	353	378	358
	その他	428	367	401	382		316
計		15,943	19,147	21,247	25,034	49,649	26,204

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）					12,995	2,599
	負担金						
	その他						
計						12,995	2,599

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
生徒数	人	342	339	335	322	301	328
普通学級数	学級	10	10	11	10	9	10

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	主査 遠藤肇
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		エアコン設計	エアコン改修		エアコン改修						屋根外壁改修
更新・改修		7,056	31,905		1,314						400,050
維持経費	21,247	17,978	17,744	18,412	18,412	18,412	18,412	18,412	18,412	18,412	184,119
合計	21,247	25,034	49,649	18,412	19,726	18,412	18,412	18,412	18,412	18,412	584,169

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

特別教室棟は昭和40年（平成17年度に耐震改修・大規模改修）、管理・教室棟の校舎は平成19年に建設され、比較的新しい校舎である。今後の生徒数の推移を見ていくと令和42年度まで各学年2学級を維持できる。現在の施設を大規模改修しながら、当面の間、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	今後の児童数の推移を見ると令和42年度まで各学年2学級を維持できる見込みである。適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、維持保全とする。
			時期	令和12年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 93

施設名：	小野田中学校



大分類：	4) 小・中学校
中分類：	2) 中学校
地区：	2) 小野田

設置目的

小学校における教育基礎の上に、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育を施すこと。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字中原23-41	所管課	教育総務課		
根拠法令・条例	加美町立学校の設置に関する条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所、指定避難所	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	56,282.00 m ²	総延床面積	8,105.00 m ²
利用時間等	7:30～18:30(土曜・日曜・祝日・年末年始は休み)	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
校舎	1986年 11月 (S61)	34年			4,604.00	RC造	3階	新	有	有	有
体育館	1988年 11月 (S63)	32年	H30年		1,993.00	RC造	2階	新	有	無	無
武道場	1987年 3月 (S62)	34年			535.00	S造	1階	新	有	無	無
プール専用付属室	1987年 4月 (S62)	33年			109.00	S造	1階	新	有	無	無
倉庫	1987年 3月 (S62)	34年			115.00	木造	2階	新	有	無	無
部室	1987年 3月 (S62)	34年			76.00	木造	1階	新	有	無	無
陶芸倉庫	1988年 1月 (S63)	33年			19.00	S造	1階	新	有	無	無
グラウンド倉庫	1987年 10月 (S62)	33年			53.00	S造	1階	新	有	無	無
給食棟	1993年 3月 (H5)	28年			601.00	RC造	1階	新	有	無	無
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1986年11月 昭和61年	耐用年数 の根拠	文科省告示 RC造校舎H12前	耐用年数	60年	あと 26 年 2047年 R29 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7,371	7,718	8,032	7,692	6,157	7,394
	維持費（維持管理委託費）	2,270	2,182	2,077	2,052	2,481	2,212
	保全費（修繕料、工事費）	8,765	8,190	1,340	2,680	921	4,379
	改良費（大規模・耐震等）	26,215			37,555	29,907	18,735
	使用料及び賃借料	333	333	297	297	298	312
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	433	433	433	433	469	440
	その他	277	272	239	275	35	220
計		45,664	19,128	12,418	50,984	40,268	33,692

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）					11,523	2,305
	負担金						
	その他						
計						11,523	2,305

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
生徒数	人	155	165	157	148	142	153
普通学級数	学級	6	6	6	6	6	6

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	主査 遠藤肇
老朽度	C	点検時 所見	縦樋については全面改修が必要である。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		体育館屋根、AC設計	エアコン改修	障害児対応		屋根外壁改修					
更新・改修		37,555	29,907	9,900		405,250					
維持経費	12,418	13,429	10,361	14,957	14,957	14,957	14,957	14,957	14,957	14,957	149,570
合計	12,418	50,984	40,268	24,857	14,957	420,207	14,957	14,957	14,957	14,957	149,570

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

校舎は昭和61年に建設しているが、大規模改修は実施していない。トイレの洋式化のための早急な対策が必要である。体育館は平成30年度に屋根改修を実施している。武道館は昭和62年に建設した建物で、雨漏りによる屋根の張替えが必要である。令和5年4月に本校を校舎とする新設中学校として宮崎中学校と統合する計画となっているため、校舎やグラウンド等の大規模改修をしながら、当面の間、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	令和5年度に宮崎中学校と統合するため、校舎やグラウンドなどの大規模改修を行う必要がある。その後も適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、維持保全とする。
			時期	令和4年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 30

施設名：	宮崎中学校



大分類：	4) 小・中学校
中分類：	2) 中学校
地区：	3) 宮崎

設置目的

小学校における教育基礎の上に、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育を施すこと。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町柳沢字松葉野屋敷49	所管課	教育総務課		
根拠法令・条例	加美町立学校の設置に関する条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所、指定避難所	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	58,438.00 m ²	総延床面積	8,091.00 m ²
利用時間等	7:30~18:30(土曜・日曜・祝日・年末年始は休み)	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
校舎	1988年 12月 (S63)	32年			4,649.00	RC造	3階	新	有	有	無
プール専用付属室	1988年 12月 (S63)	32年			172.00	木造	1階	新	有	無	無
体育館	1988年 11月 (S63)	32年			2,509.00	RC造	2階	新	有	無	有
部室	1989年 4月 (H1)	31年			50.00	S造	1階	新	有	無	無
セミナーハウス	1990年 3月 (H2)	31年			652.00	RC造	2階	新	有	無	無
倉庫	1992年 3月 (H4)	29年			22.00	木造	1階	新	有	無	無
機械室等	1988年 4月 (S63)	32年			14.00	RC造	1階	新	有	無	無
渡り廊下	1988年 4月 (S63)	32年			23.00	RC造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1988年12月 昭和63年	耐用年数 の根拠	文科省告示 RC造校舎H12前	耐用年数	60年	あと 28 年 2049年 R31 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	6,773	6,515	6,555	6,558	5,321	6,344
	維持費（維持管理委託費）	6,359	3,619	3,874	3,489	2,708	4,010
	保全費（修繕料、工事費）	8,400	3,981	5,179	2,768	527	4,171
	改良費（大規模・耐震等）	33,414	9,450		1,362	26,333	14,112
	使用料及び賃借料	206	206	206	206	322	229
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	391	391	391	391	439	401
	その他	372	381	386	393	53	317
計		55,915	24,543	16,591	15,167	35,702	29,584

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）	7,265				9,498	3,353
	負担金						
	その他						
計		7,265				9,498	3,353

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
生徒数	人	111	99	90	97	107	101
普通学級数	学級	4	4	4	3	3	4

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主査 遠藤肇
老朽度	C	点検時 所見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		エアコン設計	エアコン改修			統合				屋根外壁改修	
更新・改修		1,362	26,333							404,550	
維持経費	16,591	13,805	9,369	15,472	15,472	15,472	15,472	15,472	15,472	15,472	154,718
合計	16,591	15,167	35,702	15,472	15,472	15,472	15,472	15,472	15,472	420,022	154,718

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

校舎は昭和63年に建設しているが、大規模改修は実施していない。令和5年4月に小野田中学校を校舎とする新設中学校として統合する計画となっているため、令和5年3月末の閉校が予定されている。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	転用	内容	令和5年度に小野田中学校と統合する予定となっている。それまでの間は適切な維持管理を行いながら、現状維持とする。
			時期	令和5年度以降の学校統合の進捗にあわせ転用を検討。譲渡等も検討。令和8年度に屋根外壁大規模修繕。

5. 保育所・幼稚園・こども園

No. 189

施設名：	中新田保育所



大分類：	5) 保育所・幼稚園・こども園
中分類：	1) 保育所
地区：	1) 中新田

設置目的

乳児又は幼児を保育し、その健全な育成を図る

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字雁原27-5	所管課	保健福祉課 子育て支援室		
根拠法令・条例	加美町保育所条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	12,000.54 m ²	総延床面積	2,152.33 m ²
利用時間等	7:00～19:00（休所日:日曜・祝日・年末年始・町長が認めた日）	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
保育所	2005年 10月 (H17)	15年			2,104.50	木造	1階	新	有	有	有
保育室増築	2010年 3月 (H22)	11年			47.83	木造	1階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2005年10月 平成17年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造学校用H10後	耐用年数	22年	あと 7 年 2028年 R10 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	8,239	8,599	9,061	10,534	9,259	9,138
	維持費（維持管理委託費）	3,081	3,204	3,338	3,542	2,711	3,175
	保全費（修繕料、工事費）	2,130	2,478	1,990	1,725	3,006	2,266
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	2,291	1,306	1,321	1,266	1,644	1,566
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	123	123	123	123	129	124
	その他	208	207	203	198	1,098	383
計		16,072	15,917	16,036	17,388	17,847	16,652

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金	38,272	36,810	38,272	42,340	27,925	36,724
	その他						
計		38,272	36,810	38,272	42,340	27,925	36,724

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	219	221	212	217	200	214

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/14	担当者	保育所副所長 本田幸夫
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											107,617
維持経費	16,036	17,388	17,847	16,652	16,652	16,652	16,652	16,652	16,652	16,652	166,520
合計	16,036	17,388	17,847	16,652	16,652	16,652	16,652	16,652	16,652	16,652	274,137

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

利用者数は、定数210人に対しほぼ毎年上回っている状況にある。施設の老朽化が進み、修繕する箇所が増加している。令和8年度に建築後20年以上経過することから、設備及び内外装等の改修工事を行うことにより、長期的な使用への対応が可能となる。加美町唯一の公立保育所として、保護者の要望に対応する必要があることから存続させるが、今後の少子化により公設民営型式での民間委託も検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、維持保全とする。施設の運営について、早期に民営化の検討を進める。
			時期	令和12年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 101

施設名：	認定こども園おのだひがし園保育園部



大分類：	5) 保育所・幼稚園・こども園
中分類：	2) 小野田地区
地区：	2) 小野田

設置目的

就学前の子どもに対する教育並びに保育を必要とする子どもに対する保育を一体的に行い、これらの子どもの健やかな成長が図られるよう適切な環境を与えて、その心身の発達を助長するとともに、保護者に対する子育ての支援を行うことを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字中原168	所管課	おのだひがし園		
根拠法令・条例	加美町立認定こども園設置条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	4,458.00 m ²	総延床面積	530.00 m ²
利用時間等	7:00～19:00(日曜・祝日・年末年始は休園)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
園舎	1995年 8月 (H7)	25年	H22年		520.00	木造	1階	新	有	無	無
物置	1995年 8月 (H7)	25年			10.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1995年8月 平成7年	耐用年数 の根拠	文科省告示 木造校舎H12前	耐用年数	24年	あと -1 年 2020年 R2 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	3,309	3,295	3,306	3,299	3,158	3,273
	維持費（維持管理委託費）	689	790	790	781	831	776
	保全費（修繕料、工事費）	2,618	341	754	320	237	854
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	72	72	72	72	73	72
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	26	26	26	26	33	27
	その他	112	125	145	134	565	216
計		6,826	4,649	5,093	4,632	4,897	5,219

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）					3,855	771
	補助金（交付金）	2,378	2,480	3,000	2,458		2,063
	負担金	55	210	304	9		116
	その他						
計		2,433	2,690	3,304	2,467	3,855	2,950

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	42	37	35	39	32	37

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	次長兼主任保育教諭 太田栄美子
老朽度	C	点検時 所見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込										屋根外壁改修	
更新・改修										26,500	
維持経費	5,093	4,632	4,897	5,219	5,219	5,219	5,219	5,219	5,219	5,219	52,194
合計	5,093	4,632	4,897	5,219	5,219	5,219	5,219	5,219	5,219	31,719	52,194

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

建物自体は平成7年度の建設であり、徐々に老朽化が進み、修繕箇所が年々増えてきている。また、幼稚園部と建物が離れているため、維持管理経費がかさむ要因となっている。平成22年度に大規模な改修を行っているため、現状のまま幼稚園部と保育園部を存続させるのが妥当と思われる。将来的には園児数の減少に伴い、にし園との集約化のほか、保育園部と幼稚園部とを集約することを検討する必要がある。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	集約化	内容	おのだにし園保育園部を廃止し、おのだひがし園保育園部へ集約化を検討する。幼稚園部との集約化も早期に検討していく。適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、維持保全とする。施設の運営について、民営化が可能か検討を進める。
			時期	令和8年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 102

施設名：	認定こども園おのだにし園保育園部



大分類：	5) 保育所・幼稚園・こども園
中分類：	2) 小野田地区
地区：	2) 小野田

設置目的

就学前の子どもに対する教育並びに保育を必要とする子どもに対する保育を一体的に行い、これらの子どもの健やかな成長が図られるよう適切な環境を与えて、その心身の発達を助長するとともに、保護者に対する子育ての支援を行うことを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字上野目薬師堂20	所管課	おのだにし園		
根拠法令・条例	加美町立認定こども園設置条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	2,007.00 m ²	総延床面積	437.87 m ²
利用時間等	7:00～18:00(日曜・祝日・年末年始は休園)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
保育所	1989年 6月 (H1)	31年	H22年		418.00	木造	1階	新	有	無	無
物置	1993年 3月 (H5)	28年			19.87	木造	1階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1989年6月 平成1年	耐用年数 の根拠	文科省告示 木造校舎H12前	耐用年数	24年	あと 2014年	-7 年 H26 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	1,917	1,921	2,006	1,934	1,847	1,925
	維持費（維持管理委託費）	541	404	782	404	754	577
	保全費（修繕料、工事費）	237	138	2,032	857	465	746
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	224	271	512	515	46	314
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	132	132	132	132	127	131
	その他					1,145	229
計		3,051	2,866	5,464	3,842	4,384	3,921

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）					1,776	355
	補助金（交付金）	3,848	3,870	3,848	3,861		3,085
	負担金						
	その他						
計		3,848	3,870	3,848	3,861	1,776	3,441

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	20	17	16	14	17	17

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/23	担当者	参事兼次長兼主任保育教諭 阿部 園子
老朽度	b	点検時 所 見	積雪の為確認できない箇所も多かったが、敷地内の舗装部分の痛みがひどく、子どもたちがつまづき転びそうになる事もあり危険を感じている。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込							ひがし園へ集約				除却
更新・改修											10,947
維持経費	5,464	3,842	4,384	3,921	3,921	3,921					
合計	5,464	3,842	4,384	3,921	3,921	3,921					10,947

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

建物自体は平成元年度の建設であり、徐々に老朽化が進み、修繕箇所が増えてきている。また、幼稚園部と建物が離れているため、維持管理経費がかさむ要因となっている。現状のまま幼稚園部と保育園部を存続させるのが妥当。ただし、園舎の修繕及び厨房機器の更新は必要に応じて実施していくことになる。ただし、園舎の修繕は必要に応じて実施していくことになる。将来的にはひがし園との集約化を検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	今後の入園児数の推移により、令和5年度頃におのだひがし園と統合が可能となると想定されるため、おのだひがし園へ集約化とし廃止を検討する。
			時期	令和4年度廃止。譲渡先の検討。令和9年度に除却費用を想定。

No. 103

施設名：	認定こども園おのだひがし園幼稚園部



大分類：	5) 保育所・幼稚園・こども園
中分類：	2) 小野田地区
地区：	2) 小野田

設置目的

就学前の子どもに対する教育並びに保育を必要とする子どもに対する保育を一体的に行い、これらの子どもの健やかな成長が図られるよう適切な環境を与えて、その心身の発達を助長するとともに、保護者に対する子育ての支援を行うことを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字長檀26-3	所管課	おのだひがし園		
根拠法令・条例	加美町立認定こども園設置条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	2,129.24 ㎡	総延床面積	553.00 ㎡
利用時間等	7:00～19:00(日曜・祝日・年末年始は休園)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
園舎	1991年 3月 (H3)	30年	H22年		381.00	木造	1階	新	有	無	無
増築部	2010年 3月 (H22)	11年			172.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1991年3月 平成3年	耐用年数 の根拠	文科省告示 木造校舎H12前	耐用年数	24年	あと 2015年	-6 年 H27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	1,362	1,293	1,328	1,413	1,154	1,310
	維持費（維持管理委託費）	507	462	528	485	426	482
	保全費（修繕料、工事費）	409	1,147	707	940	72	655
	改良費（大規模・耐震等）			2,576			515
	使用料及び賃借料	258	202	341	341	372	303
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	101	101	101	101	136	108
	その他	173	168	164	167	662	267
計		2,810	3,373	5,745	3,447	2,822	3,639

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	92	83	75	68	61	76

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	参事兼次長 高橋 真理子
老朽度	b	点検時 所 見	3歳児保育室の外壁（木材）が反り返っており、釘が押し出されて出ている。（打ち直しても釘は出てくる。）令和元年に指導監査で指摘があった。また、木材の木肌が荒れており、園児が触った時に危険であるため、常に注意している。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込	トイレ改修										屋根外壁改修
更新・改修	2,576										27,650
維持経費	3,169	3,447	2,822	3,124	3,124	3,124	3,124	3,124	3,124	3,124	31,242
合計	5,745	3,447	2,822	3,124	3,124	3,124	3,124	3,124	3,124	3,124	58,892

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

建物自体は平成3年度の建設であり平成22年度に改修（増築）を行っているが、徐々に老朽化が進み、修繕箇所が増えてきている。また、保育園と建物が離れているため、多面で苦慮し、維持管理経費がかさむ要因となっている。現状のまま幼稚園と保育園を存続させるのが妥当と思われる。将来的には園児数の減少に伴い、にし園との集約化のほか、保育園と幼稚園とを集約することを検討する必要がある。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	集約化	内容	おのだにし園幼稚園部を廃止し、おのだひがし園幼稚園部へ集約化を検討する。保育園との集約化も早期に検討していく。適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、維持保全とする。施設の運営について、民営化が可能か検討を進める。
			時期	令和17年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 104

施設名：	認定こども園おのだにし園幼稚園部



大分類：	5) 保育所・幼稚園・こども園
中分類：	2) 小野田地区
地区：	2) 小野田

設置目的

就学前の子どもに対する教育並びに保育を必要とする子どもに対する保育を一体的に行い、これらの子どもの健やかな成長が図られるよう適切な環境を与えて、その心身の発達を助長するとともに、保護者に対する子育ての支援を行うことを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字田中浦55	所管課	おのだにし園		
根拠法令・条例	加美町立認定こども園設置条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	3,294.00 ㎡	総延床面積	506.00 ㎡
利用時間等	7:00～18:00(日曜・祝日・年末年始は休園)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
幼稚園舎	1993年 3月 (H5)	28年	H22年		414.00	木造	1階	新	有	無	無
増築部	2010年 3月 (H22)	11年			82.00	木造	1階	新	有	無	有
物置	1993年 3月 (H5)	28年			10.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年3月 平成5年	耐用年数 の根拠	文科省告示 木造校舎H12前	耐用年数	24年	あと 2017年	-4 年 H29 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	658	703	840	774	963	788
	維持費（維持管理委託費）	423	365	365	365	641	432
	保全費（修繕料、工事費）	15	571	756	1,510	2,284	1,027
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	45	45	45	45	323	101
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	96	96	96	96	91	95
	その他					8,052	1,610
計		1,237	1,780	2,102	2,790	12,354	4,053

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）					2,811	562
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計						2,811	562

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	36	32	34	30	27	32

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/22	担当者	次長 本多 恵美
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込							ひがし園へ集約				除却
更新・改修											12,650
維持経費	2,102	2,790	12,354	4,053	4,053	4,053					
合計	2,102	2,790	12,354	4,053	4,053	4,053					12,650

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

建物自体は平成4年度の建設であり、徐々に老朽化が進み、修繕箇所が増えてきている。また、保育園と建物が離れているため、維持管理経費がかさむ要因となっているが、現状のまま幼稚園部と保育園部を存続させるのが妥当。ただし、園舎の修繕は必要に応じて実施していくことになる。
将来的にはひがし園との集約化を検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	今後の入園児数の推移により、令和5年度頃におのだひがし園と統合が可能となると想定されるため、おのだひがし園へ集約化とし廃止を検討する。
			時期	令和4年度廃止。譲渡先の検討。令和9年度に除却費用を想定。

No. 36

施設名：	認定こども園みやざき園



大分類：	5) 保育所・幼稚園・こども園
中分類：	3) 宮崎地区
地区：	3) 宮崎

設置目的

就学前の子どもに対する教育並びに保育を必要とする子どもに対する保育を一体的に行い、これらの子どもの健やかな成長が図られるよう適切な環境を与えて、その心身の発達を助長するとともに、保護者に対する子育ての支援を行うことを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字屋敷一番6-2	所管課	みやざき園		
根拠法令・条例	加美町立認定こども園設置条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	7,713.00 m ²	総延床面積	1,160.18 m ²
利用時間等	7:00～19:00（日曜・祝日・年末年始は休園）	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
幼稚園	1992年 3月 (H4)	29年	H22年		841.00	木造	1階	新	有	無	無
保育所	2003年 3月 (H15)	18年			313.44	木造	1階	新	有	無	有
ポンプ室	1992年 3月 (H4)	28年			5.74	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1992年3月 平成4年	耐用年数 の根拠	文科省告示 木造校舎H12前	耐用年数	24年	あと 2016年	-5 年 H28 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	3,396	3,653	3,790	4,210	3,606	3,731
	維持費（維持管理委託費）	1,523	1,321	1,301	1,370	1,964	1,496
	保全費（修繕料、工事費）	929	780	1,520	533	818	916
	改良費（大規模・耐震等）	6,492			2,640		1,826
	使用料及び賃借料	406	406	523	523	525	477
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	241	241	241	241	355	264
	その他	123	118	155	186	61	129
計		13,110	6,519	7,530	9,703	7,329	8,838

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	16,218				7,496	4,743
	補助金（交付金）						
	負担金	78	87	237	144	2,876	684
	その他						
計		16,296	87	237	144	10,372	5,427

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	103	95	87	79	77	88

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/9	担当者	次長兼主任保育教諭 太田 久美
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		トイレ改修					屋根外壁改修				
更新・改修		2,640					58,009				
維持経費	7,530	7,063	7,329	7,012	7,012	7,012	7,012	7,012	7,012	7,012	70,118
合計	7,530	9,703	7,329	7,012	7,012	7,012	65,021	7,012	7,012	7,012	70,118

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

幼稚園部は平成4年建設、保育園部は平成15年建設、どちらも老朽化し修繕箇所が多くなってきているため、維持管理費が増えている。また入園児数も緩やかではあるが年々減少している。当分は現状のまま維持していく。施設の老朽化と園児数の減少から、他園との統廃合も検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	集約化	内容	賀美石幼稚園を廃止し、みやざき園へ集約化を検討する。適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、維持保全とする。施設の運営について、民営化が可能か検討を進める。
			時期	令和5年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 37

施設名：	賀美石幼稚園



大分類：	5) 保育所・幼稚園・こども園
中分類：	3) 宮崎地区
地区：	3) 宮崎

設置目的

義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町鳥屋ヶ崎字稻荷前183-1	所管課	賀美石幼稚園		
根拠法令・条例	加美町立学校の設置に関する条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	8,254.00 m ²	総延床面積	815.00 m ²
利用時間等	7:30～(時間外保育) 8:30～13:30(通常保育) 13:30～18:00(預かり保育)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
幼稚園舎	1993年 3月 (H5)	28年			700.00	木造	1階	新	有	無	無
倉庫	1964年 4月 (S39)	56年			115.00	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年3月 平成5年	耐用年数 の根拠	文科省告示 木造校舎H12前	耐用年数	24年	あと 2017年	-4 年 H29 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	915	997	1,027	1,052	1,030	1,004
	維持費（維持管理委託費）	1,190	1,072	1,202	1,099	1,257	1,164
	保全費（修繕料、工事費）	997	617	532	554	431	626
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	461	456	541	526	578	512
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	248	248	248	248	230	244
	その他	89	85	74	72	99	84
計		3,900	3,475	3,624	3,551	3,625	3,635

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	2,994	2,209	1,706	1,444	859	1,842
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		2,994	2,209	1,706	1,444	859	1,842

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	42	40	32	26	26	33

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/28	担当者	参事兼次長兼主任幼稚園教諭 三嶋りさ
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					休止・廃止						除却
更新・改修											20,375
維持経費	3,624	3,551	3,625	3,635	3,635						
合計	3,624	3,551	3,625	3,635	3,635						20,375

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

施設の老朽化の問題もあるが、少子化・保護者の多様なニーズにより園児数の減少が懸念されていた。最小限の修繕を行いながら、園児数の確保に努めるも平成31年度以降は全所的に幼児数の減少が見込まれているので、令和2年度での休園が検討されている。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	入園児童数の減少が続いており、令和2年度での休止、令和3年度に廃止するよう検討する。廃止後の施設は除却または譲渡を検討する。
			時期	令和3年度廃止。譲渡先の検討。令和9年度に除却費用を想定。

No. 193

施設名：	中新田児童館



大分類：	5) 保育所・幼稚園・こども園
中分類：	4) 児童館
地区：	1) 中新田

設置目的

児童の健全育成を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字大門176	所管課	中新田児童館		
根拠法令・条例	加美町児童館条例、加美町放課後児童健全育成事業実施要綱				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	補助避難所	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	13,590.00 ㎡	総延床面積	588.71 ㎡
利用時間等	平日10時～19時、土曜8時～17時、長期休暇8時～19時日曜日、祝祭日、12月28日から翌年4日までは休館	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
児童館	1996年 4月 (H8)	24年			588.71	RC造		新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1996年4月 平成8年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 41 年 2062年 R44 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	43	23	20	58	69	43
	維持費（維持管理委託費）	1,654	1,745	1,733	1,720	1,790	1,728
	保全費（修繕料、工事費）	274	1,246	1,464	1,098	1,239	1,064
	改良費（大規模・耐震等）					11,134	2,227
	使用料及び賃借料	224	216	127	149	136	170
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	46	46	46	46	46	46
	その他					32	6
計		2,241	3,276	3,390	3,071	14,446	5,285

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他	34	8	4	2		10
計		34	8	4	2		10

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	20,400	22,856	27,165	30,480	29,334	26,047

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/15	担当者	館長 小松 正俊
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込			エアコン改修				屋根外壁改修				
更新・改修			11,134				29,436				
維持経費	3,390	3,071	3,312	3,058	3,058	3,058	3,058	3,058	3,058	3,058	30,580
合計	3,390	3,071	14,446	3,058	3,058	3,058	32,494	3,058	3,058	3,058	30,580

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

幼児・児童の自由来館の場、児童の放課後児童クラブの場となっている。管理規則6条において、同地区（西町、新丁）のミニデイスサービス等にも貸し出している。建築年度が平成8年で耐用年数65年なので、当面の間は改修・修繕を行いながら、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、維持保全とする。放課後児童クラブの中新田小学校内空き教室、体育館を利用した実施に向けて検討を継続していく。
			時期	令和5年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 194

施設名：	勤労福祉研修センター（みなみ児童館）



大分類：	5) 保育所・幼稚園・こども園
中分類：	4) 児童館
地区：	1) 中新田

設置目的

勤労者の健康と福祉の推進を図るため、及び児童の健全育成を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字百目木一番38-4	所管課	中新田児童館		
根拠法令・条例	加美町勤労者福祉研修センター条例、加美町児童館事業実施要綱、加美町放課後児童健全育成事業実施要綱				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	第3	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	1,092.48 ㎡	総延床面積	496.66 ㎡
利用時間等	平日9時～18時、土曜9時～17時、長期休暇9時～17時、祝祭日、12月28日から翌年4日までは休館	利用料金等	勤労者福祉研修センター 光熱水費400円～1,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
研修センター	1999年 4月 (H11)	21年			496.66	木造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1999年4月 平成11年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 5 年 2026年 R8 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	819	798	852	905	790	833
	維持費（維持管理委託費）	575	608	627	543	619	594
	保全費（修繕料、工事費）	467	510	605	143	112	367
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	57	57	72	149	72	81
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	129	129	129	129	127	129
	その他					31	6
計		2,047	2,102	2,285	1,869	1,751	2,011

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他	247	245	268	288		210
計		247	245	268	288		210

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	5,429	5,308	5,059	3,915	6,139	5,170

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/15	担当者	館長 小松 正俊
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											14,900
維持経費	2,285	1,869	1,751	2,011	2,011	2,011	2,011	2,011	2,011	2,011	20,108
合計	2,285	1,869	1,751	2,011	2,011	2,011	2,011	2,011	2,011	2,011	35,008

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

児童館としての機能と、勤労者福祉研修センターとしての機能があり、行政区や各種団体等の会議や活動の場になっているが、放課後児童クラブとしては利用されていない。平成11年建築なので、耐用年数から見ると令和7年度までは存続し、その後は、児童館機能、勤労者福祉研修センター機能として、増築等を図り強化するか、または、機能を分離するか検討を要す。改修・修繕を行いながら、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和16年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和31年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和16年度に屋根(防水)修繕。第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 200

施設名：	研修センター（広原児童館）



大分類：	5) 保育所・幼稚園・こども園
中分類：	4) 児童館
地区：	1) 中新田

設置目的

産業の振興及び町民福祉の増進のため、及び児童の健全育成を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上狼塚字東北原12-1	所管課	中新田児童館		
根拠法令・条例	加美町研修センター条例、加美町児童館事業実施要綱、加美町放課後児童健全育成事業実施要綱				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	7,030.05 m ²	総延床面積	375.39 m ²
利用時間等	平日10時～18時、土曜9時～17時、長期休暇8時30分～18時、祝祭日、12月28日から翌年4日までは休館	利用料金等	研修センター 暖房費 200円/時		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
研修センター	1993年 3月 (H5)	28年			375.39	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年3月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -1 年 2020年 R2 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	92	199	194	229	288	200
	維持費（維持管理委託費）	601	679	679	663	735	671
	保全費（修繕料、工事費）	173	111	450	78	70	176
	改良費（大規模・耐震等）					1,902	380
	使用料及び賃借料	26	26	28	39	37	31
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	97	97	97	97	96	97
	その他					32	6
計		989	1,112	1,448	1,106	3,160	1,563

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他	14	6	11			6
計		14	6	11			6

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	8,662	8,869	10,779	10,470	8,873	9,531

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/15	担当者	館長 小松 正俊
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込			エアコン改修					廃止			
更新・改修			1,902								
維持経費	1,448	1,106	1,258	1,183	1,183	1,183	1,183	1,183			
合計	1,448	1,106	3,160	1,183	1,183	1,183	1,183	1,183			

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

幼児、児童の自由来館の場、児童の放課後児童クラブのほか、研修センターとして老人会やサークル活動の場となっている。施設としては、老朽化が著しい。広原小学校区の放課後児童クラブとしての機能は十分有しているため、施設の建替・改修の検討を要す。また、研修センター機能としては、利用団体等は少なく、機能の類似している公民館等への分離も検討を要すと思慮される。改修・修繕を行いながら、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	児童館機能の集約、放課後児童クラブの学校内での実施後は、廃止を検討する。それまでの間は現状維持とする。放課後児童クラブの広原小学校内空き教室、体育館を利用した実施に向けて検討を継続していく。
			時期	令和6年度頃の廃止を検討。除却については第2期以降に検討。

6. 保健・福祉施設

No. 191

施設名：	中新田福祉センター



大分類：	6) 保健・福祉施設
中分類：	1) 福祉センター
地区：	1) 中新田

設置目的

町民の多様な保健福祉ニーズに応じて、各種の福祉事業と保健活動事業等を総合的に行うことによって、町民の健康づくりの推進、高齢者や障害者の健康保持、教養の向上及び福祉の増進を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字町裏320	所管課	地域包括支援センター		
根拠法令・条例	加美町福祉センター条例、加美町地域包括支援センター条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	福祉避難所	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	複数	敷地面積	6,922.58 m ²	総延床面積	1,394.00 m ²
利用時間等	8:30～17:15（原則土・日曜・祝日・年末年始は休館）	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
中新田福祉センター	1991年 4月 (H3)	29年			1,394.00	RC造	1階	新	有	有	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1991年4月 平成3年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 36 年 2057年 R39 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	8,297	7,823	8,691	8,392	7,367	8,114
	維持費（維持管理委託費）	3,012	3,083	3,146	3,393	3,439	3,215
	保全費（修繕料、工事費）	2,076	1,991	7,440	565	616	2,538
	改良費（大規模・耐震等）					356	71
	使用料及び賃借料	53	53	53	53	53	53
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	80	80	80	80	84	81
	その他			188	232	232	130
計		13,518	13,030	19,598	12,715	12,147	14,202

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）			7	2		2
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計				7	2		2

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	24,907	22,232	23,916	18,094	17,239	21,278

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/7	担当者	主事 伊藤 雄晃
老朽度	C	点検時 所見	集会室軒部分の広範囲に渡って腐食が進んでおり、強風等により落ちていることがある。電気設備及び機械設備ろ過機のその他で記載した、非常放送設備とろ過装置については今年度の予算にて修繕予定である。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込			外灯増設								廃止・譲渡
更新・改修			356								
維持経費	19,598	12,715	11,791	14,130	14,130	14,130	14,130	14,130	14,130	14,130	56,522
合計	19,598	12,715	12,147	14,130	14,130	14,130	14,130	14,130	14,130	14,130	56,522

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

平成4年度に建設され、現在は町地域包括支援センターと加美町社協本部事務局、中新田デイサービスセンターとして利用。町民の一般入浴は平成30年で廃止した。保健福祉サービスの拠点として、包括業務のほか特定健診、がん検診、乳幼児健診、保健推進員や食改の研修等で使用している。小規模な修繕で現状維持していく。新庁舎建設後は包括部門が新庁舎へ移転することとなり、譲渡等を検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	新庁舎建設にあわせ地域包括支援センターの機能を本庁舎へ集約する。加美町社会福祉協議会と調整の必要があるが、指定管理または譲渡を検討する。当面の間は適切な維持管理を行いながら、現状維持とする。
			時期	令和11年度に本庁舎への機能移転により廃止。あわせて譲渡の協議、検討。

No. 105

施設名： 小野田福祉センター

大分類： 6) 保健・福祉施設

中分類： 1) 福祉センター

地区： 2) 小野田



設置目的

町民の多様な保健福祉ニーズに応じて、各種の福祉事業と保健活動事業等を総合的に行うことによって、町民の健康づくりの推進、高齢者や障害者の健康保持、教養の向上及び福祉の増進を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字中原南112	所管課	小野田福祉センター		
根拠法令・条例	加美町福祉センター条例、加美町地域活動支援センター条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	福祉避難所	選挙投票所	第7、期日前	小学校区	東小野田
利用形態	複数	敷地面積	7,873.50 m ²	総延床面積	1,781.76 m ²
利用時間等	9:00～17:00(土曜・日曜・祝日・年末年始は休み)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
福祉センター	1998年 3月 (H10)	23年			1,425.76	木造	1階	新	有	無	有
機械室	1998年 3月 (H10)	23年			56.00	S造	1階	新	有	無	有
車庫	1998年 3月 (H10)	23年			300.00	S造	1階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1998年3月 平成10年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 3 年 2024年 R6 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	3,933	3,479	4,782	4,796	4,517	4,301
	維持費（維持管理委託費）	4,295	4,296	4,808	4,609	4,998	4,601
	保全費（修繕料、工事費）	837	8,495	618	2,442	1,161	2,711
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	116	109	116	116	113	114
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	689	689	689	689	650	681
	その他	939	817	598	2,232	31	923
計		10,809	17,885	11,611	14,884	11,470	13,332

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	33	46	47	42	26	39
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他	1	1	1	1	1	1
計		34	47	48	43	27	40

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	12,779	8,922	6,105	7,071	13,795	9,734
利用回数	回	805	562	409	421	510	541

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/28	担当者	主査 佐々木 純
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	11,611	14,884	11,470	13,332	13,332	13,332					
合計	11,611	14,884	11,470	13,332	13,332	13,332					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

小野田地区の保健推進・健康増進活動の拠点施設。建設後23年が経過し、施設全般に修繕箇所が年々増えている状況である。公共施設として、地区の保健推進・健康増進活動、各種福祉相談窓口としての機能の充実を図るとともに、地区における保健推進活動の拠点施設として町民ニーズに即した健康増進事業を推進していく。小野田支所との集約化も検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	早期に福祉センターの機能を小野田支所へ集約する。加美町社会福祉協議会と調整の必要があるが、指定管理または譲渡を検討する。当面の間は適切な維持管理を行いながら、現状維持とする。
			時期	令和4年度に小野田支所への機能移転により廃止。あわせて譲渡の協議、検討。

No. 38

施設名：	宮崎福祉センター

大分類： 6) 保健・福祉施設

中分類： 1) 福祉センター

地区： 3) 宮崎



設置目的

町民の多様な保健福祉ニーズに応じて、各種の福祉事業と保健活動事業等を総合的に行うことによって、町民の健康づくりの推進、高齢者や障害者の健康保持、教養の向上及び福祉の増進を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字屋敷七番45-1	所管課	宮崎福祉センター		
根拠法令・条例	加美町福祉センター条例、加美町放課後児童健全育成事業実施要綱、加美町地域活動支援センター条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	福祉避難所	選挙投票所	期日前	小学校区	宮崎
利用形態	複数	敷地面積	12,584.84 m ²	総延床面積	2,512.26 m ²
利用時間等	9:00～17:00（土・日・祝日・年末年始休所）	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
宮崎福祉センター	1994年 10月 (H6)	26年			2,384.00	SRC造	1階	新	有	無	有
機械室(棟)	1994年 10月 (H6)	26年			95.00	RC造	1階	新	有	無	無
渡廊下	2009年 3月 (H21)	12年			33.26	S造	1階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1994年10月 平成6年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 39 年 2060年 R42 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	8,991	8,765	9,736	10,085	9,141	9,344
	維持費（維持管理委託費）	7,362	7,652	7,652	7,223	5,416	7,061
	保全費（修繕料、工事費）	1,842	2,244	5,195	3,977	10,285	4,709
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	292	283	283	283	258	280
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	220	220	220	220	222	220
	その他	344	344	287	364	168	301
計		19,051	19,508	23,373	22,152	25,490	21,915

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	64	37	48	21	25	39
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		64	37	48	21	25	39

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	22,816	31,953	30,303	34,979	33,777	30,766

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	主査 藤原 誠
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	23,373	22,152	25,490	21,915	21,915	21,915					
合計	23,373	22,152	25,490	21,915	21,915	21,915					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

地区の保健事業及び福祉事業のほか、社会福祉協議会による介護保険事業（デイサービス・訪問入浴サービス）及び福祉事業を行っている。施設は築26年が経過し、全般に修繕すべき箇所が増加している。精神障害者小規模作業所「さくら」を小野田福祉センター「わかば」に集約、放課後児童クラブは宮崎小学校の空き教室等で開設、宮崎福祉センター機能と宮崎支所機能の集約を検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	早期に福祉センターの機能を宮崎支所へ集約する。加美町社会福祉協議会と調整の必要があるが、指定管理または譲渡を検討する。放課後児童クラブの宮崎小学校内空き教室、体育館を利用した実施に向けて検討を継続していく。
			時期	令和4年度に宮崎支所への機能移転により廃止。あわせて譲渡の協議、検討。

No. 196

施設名：	母子生活支援センター



大分類：	6) 保健・福祉施設
中分類：	2) 母子福祉施設
地区：	1) 中新田

設置目的

配偶者のない女子またはこれに準ずる事情にある女子およびその者の監護すべき児童を入所させて保護し、入所者の自立促進のための生活支援を支援することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字旧館一番74-1	所管課	母子生活支援センター		
根拠法令・条例	加美町母子生活支援施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	1,297.22 m ²	総延床面積	1,097.08 m ²
利用時間等	年中無休 24時間	利用料金等	光熱水費実費支払い		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
母子生活支援センター	1985年 3月 (S60)	36年			1,097.08	RC造	3階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1985年3月 昭和60年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造寄宿舍H10前	耐用年数	60年	あと 25 年 2046年 R28 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	1,435	1,468	1,445	1,490	747	1,317
	維持費（維持管理委託費）	849	768	857	747	926	829
	保全費（修繕料、工事費）	371	746	309	361	202	398
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	55	55	55	55	46	53
	その他	99	101	101	110		82
計		2,809	3,138	2,767	2,763	1,921	2,680

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金	7,809	7,845	8,096	7,886	7,794	7,886
	その他	412	282	452	426	158	346
計		8,221	8,127	8,548	8,312	7,952	8,232

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	世帯	3	3	3	3	1	3

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/8	担当者	所長 大場 優二
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											廃止・除却
更新・改修											
維持経費	2,767	2,763	1,921	2,680							
合計	2,767	2,763	1,921	2,680							

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

母子生活支援センターとして施設を使用することについては、今後入所者が増える状況もなく、最後の入居者が退去し、令和2年度中に施設を休止することとなった。廃止の手続き後、他の用途の施設への転用や譲渡なども考えられるが、築35年を経過した施設であることと母子の生活に特化した居住施設なので、その場合は施設の改修が必要になる。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	現在の入居者が令和2年度中に退去したため、施設を休止した。今後廃止の手続きを進め、譲渡や転用、除却を検討する。
			時期	令和2年度休止。廃止手続き後、譲渡先の検討。転用または除却も検討していく。

No. 108

施設名：	小野田西部デイサービスセンター



大分類：	6) 保健・福祉施設
中分類：	3) デイサービス施設
地区：	2) 小野田

設置目的

在宅の高齢者や障害者に対して、通所の方法により各種のサービスを提供し、心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的精神的負担の軽減を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字田中浦56	所管課	保健福祉課		
根拠法令・条例	加美町デイサービスセンター条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町社会福祉協議会		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	5,110.00 m ²	総延床面積	471.09 m ²
利用時間等	9:30～16:00(月～土曜日営業、日曜日と年末年始は休み)	利用料金等	厚生労働大臣が定める基準による（法定代理受領サービスであるときは、各利用者の負担割合に応じた額）		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
事務所	2002年 3月 (H14)	19年			380.09	木造	1階	新	有	無	有
車庫	2001年 4月 (H13)	19年			91.00	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2002年3月 平成14年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 7 年 2028年 R10 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）					1,366	273
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	167	167	167	167	158	165
	その他						
計		167	167	167	167	1,524	438

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	6,392	6,073	5,029	5,523	5,907	5,785

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/21	担当者	管理者 小山 美和
老朽度	b	点検時 所見	施設の老朽化が進んでおり、屋根や外壁の塗装が剥がれてきております。雨漏り等が発生する前に、修繕が必要と感じています。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込				エアコン改修				廃止・譲渡			
更新・改修				6,655							
維持経費	167	167	1,524	438	438	438	438	438			
合計	167	167	1,524	7,093	438	438	438	438			

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

平成14年度に開設したもので、社協に運営業務を委託し、小野田西部地区を中心にデイサービスの提供を行ってきた。平成26年度からは社協を指定管理者として管理を委ねており、町が同施設に関し維持管理費用として支出している経費はない。今後とも小野田西部地区における通所介護サービス提供の重要な拠点であり、適宜改修等を行いながら存続を図っていく。宮崎デイサービスとの集約化についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	加美町社会福祉協議会と調整の必要があるが、譲渡を検討する。
			時期	令和3年度以降、なるべく早く譲渡できるよう協議、検討。

No. 195

施設名：	クローバーハウス



大分類：	6) 保健・福祉施設
中分類：	4) 障害福祉施設
地区：	1) 中新田

設置目的

障がい者がその有する能力及び適性に応じて自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう生活介護、就労支援等を行うことにより、障がい者の総合的な福祉の増進を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上狼塚字東北原12-1	所管課	保健福祉課		
根拠法令・条例	加美町障害者自立支援施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 社会福祉法人 加美町社会福祉協議会		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	826.05 ㎡	総延床面積	269.79 ㎡
利用時間等	9:00～16:00(土曜・日曜・祝日・年末年始は休館)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
障がい者支援施設	1987年 3月 (S62)	34年	H21年		164.78	木造	1階	新	有	無	有
増築部	2009年 12月 (H21)	11年	H21年		47.89	木造	1階	新	有	無	有
増築部	2013年 11月 (H25)	7年			31.39	木造	1階	新	有	無	有
物置兼自転車置場	1986年 1月 (S61)	35年			10.53	S造	1階	新	有	無	無
物置	2007年 1月 (H19)	14年			7.22	S造	1階	新	有	無	無
物置	2008年 1月 (H20)	13年			7.98	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1987年3月 昭和62年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2014年	-7 年 H26 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	58	58	58	58	56	58
	その他						
計		58	58	58	58	56	58

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	3,804	4,027	4,214	4,114	4,340	4,100

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/6	担当者	主幹兼障害福祉係長 早坂 圭一
老朽度	b	点検時 所見	屋内外装等は塗装の剥がれ他、軽微な劣化はみられる。一方、内装に関しては床材のへこみが目立ったほか、渡り廊下を中心に劣化が生じており、個別項目に記述した床面の傾きや天井との継目から虫の侵入がある等、利用者に危険が生じない程度の不具合が出てきている。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込								廃止・譲渡			
更新・改修											
維持経費	58	58	56	58	58	58	58	58			
合計	58	58	56	58	58	58	58	58			

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

クローバーハウスは、昭和61年度に障害者福祉施設として建てられ、社協に運営を委託し、障害福祉サービスの提供を行っている。町は維持管理費用のうち修繕料について協議により負担を行っている。本町障害者福祉サービス提供の拠点として今後とも重要な施設であることから、社協との協議により、譲渡等が可能か検討を行う。あおぞら小規模作業所、やくらいあっとハウスとの集約化についても検討する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	加美町社会福祉協議会と調整の必要があるが、譲渡を検討する。
			時期	令和3年度以降、なるべく早く譲渡できるよう協議、検討。

No. 237

施設名：	障害者自立支援センター

大分類： 6) 保健・福祉施設

中分類： 4) 障害福祉施設

地区： 1) 中新田



設置目的

障がい者がその有する能力及び適性に応じて自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう生活介護、就労支援等を行うことにより、障がい者の総合的な福祉の増進を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字穴畑59-1	所管課	保健福祉課		
根拠法令・条例	加美町障害者自立支援施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 社会福祉法人 大崎誠心会		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	1,916.82 ㎡	総延床面積	729.39 ㎡
利用時間等	9:00～16:00(土曜・日曜・祝日・年末年始は休館)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
障がい者支援施設	1982年 3月 (S57)	39年	H19年		650.79	木造	1階	新	有	無	有
ケアルーム棟	1998年 1月 (H10)	23年	H19年		64.02	木造	1階	新	有	無	有
屋外倉庫	1982年 3月 (S57)	39年			14.58	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1982年3月 昭和57年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -12 年 2009年 H21 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）	470				1,826	459
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	186	186	186	186	180	185
	その他						
計		656	186	186	186	2,006	644

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	11,139	11,811	11,504	10,613	9,990	11,011

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/6	担当者	主幹兼障害福祉係長 早坂 圭一
老朽度	a	点検時 所見	ホールサッシ枠部分のシロアリや屋内引き戸（戸車）のすり減り、ケアルーム前廊下ガラス戸のカギ故障、玄関ホールの天井材のひび等所によって懸念すべき点も出ているので、経過を注視すべきものもある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込								廃止・譲渡			
更新・改修											
維持経費	186	186	2,006	644	644	644	644	644			
合計	186	186	2,006	644	644	644	644	644			

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

もともと保育所として昭和56年に建設され、その後平成19年度より加美町障害者自立支援施設として、社会福祉法人大崎誠心会に運営を委託し障害福祉サービスの提供を行っている。町は維持管理費用のうち修繕料について協議により負担を行っている。法定耐用年数は既に経過しているが、大崎誠心会との協議により、現状の利用形態を継続した上での払下げ等が可能であれば、検討を行う。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	社会福祉法人大崎誠心会と調整の必要があるが、譲渡を検討する。
			時期	令和3年度以降、なるべく早く譲渡できるよう協議、検討。

No. 106

施設名：	小野田保健センター

大分類： 6) 保健・福祉施設

中分類： 4) 障害福祉施設

地区： 2) 小野田



設置目的

町民の健康づくりに寄与するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字上野目薬師堂20	所管課	小野田福祉センター		
根拠法令・条例	加美町小野田保健センター条例、加美町障害者自立支援施設条例、加美町放課後児童健全育成事業実施要綱				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所、補助避難所	選挙投票所	第8	小学校区	西小野田
利用形態	複数	敷地面積	2,465.00 ㎡	総延床面積	759.89 ㎡
利用時間等		利用料金等	なし　ただし実費負担あり		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
小野田保健センター	1988年 3月 (S63)	32年	H19年		755.69	木造	1階	新	有	無	有
浄化槽機械室	1988年 3月 (S63)	32年			4.20	S造	1階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1988年3月 昭和63年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -6 年 2015年 H27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	828	902	881	852	874	867
	維持費（維持管理委託費）	491	491	491	498	470	488
	保全費（修繕料、工事費）	90	28	13	48	338	103
	改良費（大規模・耐震等）					486	97
	使用料及び賃借料	51	51	51	51	52	51
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	198	198	198	198	191	197
	その他	150	151	170	143		123
計		1,808	1,821	1,804	1,790	2,411	1,927

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他	4	4	1	2	1	2
計		4	4	1	2	1	2

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
児童ク利用者数	人	4,022	6,000	6,538	7,870	8,101	6,506
障害者利用者数	人	1,973	1,986	1,900	1,756	1,540	1,831

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/28	担当者	主査 佐々木 純
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込			エアコン改修					廃止・譲渡			
更新・改修			486								
維持経費	1,804	1,790	1,925	1,830	1,830	1,830	1,830	1,830			
合計	1,804	1,790	2,411	1,830	1,830	1,830	1,830	1,830			

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在、社会福祉協議会が事業主体となって実施している心身障害者小規模作業所「やくらいアットハウス」と放課後児童健全育成事業「西小野田放課後児童クラブ」が主な利用団体となっている。その他の利用としては住民の総合健診会場、婦人団体等の研修会場としても利用されている。同施設に関しては築32年が経過し、経年劣化が進んでいる状況である。当面は現状の利用形態とし、将来的には民間事業者への指定管理（譲渡）も含めて検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	加美町社会福祉協議会と調整の必要があるが、指定管理または譲渡を検討する。放課後児童クラブの西小野田小学校内空き教室、体育館を利用した実施に向けて検討を継続していく。
			時期	令和3年度以降、なるべく早く譲渡できるよう協議、検討。

No. 192

施設名：	中新田福祉センター分室

大分類： 6) 保健・福祉施設

中分類： 5) その他

地区： 1) 中新田



設置目的

加美町社会福祉協議会が実施主体の介護保険事業所「中新田ヘルパーステーション」開設のため、町が社協からの要請を受けて設置している。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字町裏320	所管課	中新田福祉センター		
根拠法令・条例	加美町福祉センター条例、加美町地域活動支援センター条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	賃貸借契約（無償） 加美町社会福祉協議会		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	複数	敷地面積	6,922.58 ㎡	総延床面積	138.78 ㎡
利用時間等	・ 中新田ヘルパーステーション 24時間年中無休 ・ 地域活動支援センター「あおぞら」 8:30～17:15	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
ホームヘルパー事務所	2003年 5月 (H15)	17年			138.78	S造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2003年5月 平成15年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造事務所H10後	耐用年数	38年	あと 21 年 2042年 R24 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	114	127	127	127	132	125
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	6	6	6	6	5	6
その他							
計		120	133	133	133	137	131

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	22	19	17	17	17	18

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/7	担当者	主事 伊藤 雄晃
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込								廃止・譲渡			
更新・改修											
維持経費	133	133	137	131	131	131	131	131			
合計	133	133	137	131	131	131	131	131			

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

合併後、社協からの要請でヘルパーステーションとして中新田福祉センター分室を町が建設し、使用貸借により無償で貸付けている。1階は「中新田ヘルパーステーション」2階は「地域活動支援センターあおぞら」として使用している。運営費用は社会福祉協議会で負担、町は機械警備業務委託料を負担している。社協に自立した運営をしてもらえるよう分室の建物を譲渡していくのがよいと考える。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	加美町社会福祉協議会と調整の必要があるが、指定管理または譲渡を検討する。
			時期	令和3年度以降、なるべく早く譲渡できるよう協議、検討。

No. 107

施設名：	加美町社協ヘルパーステーション



大分類：	6) 保健・福祉施設
中分類：	5) その他
地区：	2) 小野田

設置目的

在宅の高齢者や障害者に対して、訪問して各種介護サービスを提供し、心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的精神的な負担の軽減を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字北寺宿41-3他	所管課	保健福祉課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	賃貸借契約（無償） 加美町社会福祉協議会		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	808.81 ㎡	総延床面積	273.71 ㎡
利用時間等	受付時間:8:30～17:15（年中無休 24時間体制）	利用料金等	厚生労働大臣が定める基準による（法定代理受領サービスであるときは、各利用者の負担割合に応じた額）		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
事務所・居宅	1999年 8月 (H11)	21年			191.69	木造	1階	新	有	無	無
居宅	1999年 8月 (H11)	21年			82.02	木造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1999年8月 平成11年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 5 年 2026年 R8 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）					99	20
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	18	18	18	18	17	18
	その他						
計		18	18	18	18	116	38

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	5	5	5	5	7	5

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/21	担当者	管理者 今野 祥子
老朽度	b	点検時 所 見	古い建物のため、屋根は補修済みですが、道路に面した北側ブロック塀に多数のひびが発生しており、大事に至る前に対応が必要と思われます。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込								廃止・譲渡			除却
更新・改修											6,843
維持経費	18	18	116	38	38	38	38	38			
合計	18	18	116	38	38	38	38	38			6,843

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

小野田地区における介護・障害者福祉サービス提供の拠点として重要な施設であるが、建築後21年が経過し、今後、維持管理費用の拡大が見込まれる。維持費用はすべて社会福祉協議会で負担しており、町が直接支出している経費はない。現状のまま、必要な修繕等を行っていただきながら存続させるのが適当。社会福祉協議会では中新田地区と小野田地区のヘルパーステーションの統合も検討されているため、当面は現状を維持していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	加美町社会福祉協議会と調整の必要があるが、指定管理または譲渡を検討する。
			時期	令和3年度以降、なるべく早く譲渡できるよう協議、検討。譲渡できない場合も考慮し、令和11年度に除却費用を想定。

No. 244

施設名：	ふながた山荘

大分類： 6) 保健・福祉施設

中分類： 5) その他

地区： 2) 小野田



設置目的

高齢者等の健康保持、教養の向上及び福祉の増進を図るとともに地域住民の生きがいに寄与するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原屋敷43番地	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町南鹿原青野地区高齢者集会交流施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	594.37 m ²	総延床面積	96.39 m ²
利用時間等	9:00～21:00(火曜休業)	利用料金等	町民1日200円、町民以外の者300円(4時間以内)		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
浴室付集会所	2002年 4月 (H14)	18年			96.39	木造	1階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2002年4月 平成14年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造公衆浴場H10後	耐用年数	12年	あと 2015年	-6 年 H27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	827	794	819	736	125	660
	維持費（維持管理委託費）	1,318	1,439	1,439	1,272	127	1,119
	保全費（修繕料、工事費）	123	245		31		80
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	15	14	15	14	15	15
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	46	46	46	46	33	43
	その他	15		68	76		32
計		2,344	2,538	2,387	2,175	300	1,949

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	398	396	385	272		290
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他		1				0
計		398	397	385	272		290

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	1,965	1,949	1,827	1,338		1,416

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/28	担当者	主査 佐々木 純
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込				休止	廃止						除却
更新・改修											2,410
維持経費	2,387	2,175	300	1,949							
合計	2,387	2,175	300	1,949							2,410

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

一時期指定管理をしていた時期もあったが、現在は町直営となっている。利用状況に関しては減少傾向にあったが、不慮の事故の発生により平成31年1月より休業となった。廃止の方向で検討。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	地元へ指定管理を依頼した時期もあったが、町直営の管理に戻った経緯がある。令和2年度より施設は休止しており、令和3年度中に廃止し、譲渡・除却を検討する。
			時期	令和3年度以降、なるべく早く譲渡できるよう協議、検討。譲渡できない場合も考慮し、令和9年度に除却費用を想定。

7. 町宮住宅

No. 179

施設名：	町営中新田城内住宅



大分類：	7) 町営住宅
中分類：	1) 中新田地区
地区：	1) 中新田

設置目的

健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、または転貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字旧館一番74番地20	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	367.00 m ²	総延床面積	221.88 m ²
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
住宅	1979年 4月 (S54)	41年			221.88	PC造	1階	旧	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1979年4月 昭和54年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 準耐火構造	耐用年数	45年	あと 4 年 2025年 R7 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）				10	10	4
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	12	12	12	12	12	12
	その他						
計		12	12	12	22	22	16

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	502	519	380	639	276	463
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		502	519	380	639	276	463

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（4戸）	戸	3	3	3	2	2	3

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 今野 寿弥
老朽度	C	点検時 所 見	建物本体の経年劣化が進んでおり、全面的な修繕が必要な状態である。建具、内装等の劣化が進んでおり、入居者の安全を確保するためにも早期の建替え等を検討する必要がある。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	12	22	22	16	16	16	16	16	16	16	160
合計	12	22	22	16	16	16	16	16	16	16	160

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年限以内であるが、老朽化が進んできている。今後、老朽化や劣化による補修・改修等が必要となってくる。当面、修繕周期に合わせて維持を行っていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	公営住宅等長寿命化計画により、点在する団地の集約化を図り適正規模での建替えを行う。当該住宅は敷地及び前面道路も狭いため、建替えは行わず除却を検討する。
			時期	第3期以降に廃止し除却を検討。

No. 180

施設名：	町営田川住宅



大分類：	7) 町営住宅
中分類：	1) 中新田地区
地区：	1) 中新田

設置目的

健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、または転貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町羽場字山鳥210番地	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	12,856.51 m ²	総延床面積	3,608.67 m ²
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
住宅(4棟)	1993年 3月 (H5)	28年			555.24	木造	2階	新	有	無	無
住宅(2棟)	1997年 1月 (H9)	24年			318.20	木造	2階	新	有	無	無
住宅(2棟)	1997年 4月 (H9)	23年			318.20	木造	2階	新	有	無	無
住宅(2棟)	1998年 4月 (H10)	22年			318.20	木造	2階	新	有	無	無
住宅(2棟)	1998年 4月 (H10)	22年			318.20	木造	2階	新	有	無	無
住宅(2棟)	1999年 4月 (H11)	21年			319.88	木造	2階	新	有	無	無
住宅(3棟)	2002年 4月 (H14)	18年			479.82	木造	2階	新	有	無	無
住宅(2棟)	2012年 3月 (H24)	8年			319.88	木造	2階	新	有	無	無
住宅(4棟)	2013年 6月 (H25)	7年			639.76	木造	2階	新	有	無	無
ゴミ集積所(3箇所)	1993年 3月 (H5)	28年			21.29	RC造	1階	新	有	無	無

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年3月 平成5年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 木造	耐用年数	30年	あと 3 年 2024年 R6 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	160	139	142	149	158	150
	維持費（維持管理委託費）	205	921	183	1,278	568	631
	保全費（修繕料、工事費）	1,024	1,027	4,255	871	2,542	1,944
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	212	212	212	212	173	204
	その他			1	7		2
計		1,601	2,299	4,793	2,517	3,441	2,930

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	13,188	13,018	14,274	14,669	15,135	14,057
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		13,188	13,018	14,274	14,669	15,135	14,057

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（45戸）	戸	45	43	45	45	44	44

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/6	担当者	主事 今野 寿弥
老朽度	b	点検時 所 見	建物本体の経年劣化が進んでおり、計画的な修繕が必要な状態である。外壁の劣化が著しいため、早急な修繕が必要である。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込							屋根外壁改修	屋根外壁改修	屋根外壁改修	屋根外壁改修	屋根外壁改修
更新・改修							8,329	9,546	4,773	9,571	21,592
維持経費	4,793	2,517	3,441	2,930	2,930	2,930	2,930	2,930	2,930	2,930	29,302
合計	4,793	2,517	3,441	2,930	2,930	2,930	11,259	12,476	7,703	12,501	50,894

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年数を経過した住宅も一部あるが、概ね良好な状態であり、今後、老朽化や劣化に対応した補修・改修等を行っていく。当面、修繕周期に合わせて維持を行っていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公営住宅等長寿命化計画により、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和5年度以降屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 181.1

施設名：	町営並柳住宅



大分類：	7) 町営住宅
中分類：	1) 中新田地区
地区：	1) 中新田

設置目的

健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、または転貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字赤塚195番地	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	5,155.00 ㎡	総延床面積	1,993.28 ㎡
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
並柳住宅(3棟)	1983年 3月 (S58)	38年	H31年		1,121.22	PC造	2階	新	有	無	無
並柳住宅(3棟)	1984年 4月 (S59)	36年	H31年		872.06	PC造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1983年3月 昭和58年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 準耐火構造	耐用年数	45年	あと 8 年 2029年 R11 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	30	31	34	37		26
	維持費（維持管理委託費）	714	148	158	625	91	347
	保全費（修繕料、工事費）	1,238	1,805	3,574	3,909	5,628	3,231
	改良費（大規模・耐震等）			4,428	6,681	12,443	4,710
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	114	114	114	114	116	114
	その他	69	69	69	69		55
計		2,165	2,167	8,377	11,435	18,278	8,484

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	9,843	10,488	10,001	10,415	5,864	9,322
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		9,843	10,488	10,001	10,415	5,864	9,322

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（51戸）	戸	49	48	47	46	47	47

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	主事 今野 寿弥
老朽度	C	点検時 所 見	建物本体の経年劣化が進んでおり、全面的な修繕が必要な状態である。H29～R2年度で屋上・バルコニー防水改修済み。外壁・目地シーリング材の修繕が必要である。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込	防水改修	防水改修	防水改修	防水改修							集約建替
更新・改修	4,428	6,681	12,443	10,991							592,232
維持経費	3,949	4,754	5,835	3,774	3,774	3,774	3,774	3,774	3,774	3,774	37,740
合計	8,377	11,435	18,278	14,765	3,774	3,774	3,774	3,774	3,774	3,774	629,972

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年限以内であるが、老朽化が進んできている。当面維持補修を行い、建て替え計画策定後に随時実施していく。今後の住宅需要に対応するために適正規模の建て替えをするとともに管理の効率化の観点から、点在する団地の集約化を図る。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	建替	内容	公営住宅等長寿命化計画により、点在する団地の集約化を図り適正規模での建て替えを行う。当面の間は現状を維持していく。
			時期	令和9年度にまでに一本杉、前田団地との集約建替の検討。令和11年度から令和15年度に建て替え費用を想定。

No. 181.2

施設名：	町営並柳ホープ住宅

大分類：	7) 町営住宅
中分類：	1) 中新田地区
地区：	1) 中新田



設置目的

健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、または転貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字赤塚195番地	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	5,053.48 ㎡	総延床面積	1,368.27 ㎡
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
並柳ホープ住宅(3棟)	1988年3月 (S63)	32年			216.12	木造	1階	新	有	無	無
並柳ホープ住宅(16棟)	1988年3月 (S63)	32年			1,143.15	木造	2階	新	有	無	無
門塔	1988年3月 (S63)	32年			7.00	木造	1階	新	有	無	無
ゴミ集積所	1988年3月 (S63)	32年			2.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1988年3月 昭和63年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 木造	耐用年数	30年	あと 2019年	-2年 R1 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費					36	7
	維持費（維持管理委託費）					61	12
	保全費（修繕料、工事費）					3,713	743
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	111	111	111	111	98	108
	その他						
計		111	111	111	111	3,908	870

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）					5,019	1,004
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計						5,019	1,004

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	主事 今野 寿弥
老朽度	b	点検時 所 見	建物本体の経年劣化が進んでおり、計画的な修繕が必要な状態である。外壁の劣化が著しいため、早急な修繕が必要である。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					外壁改修	外壁改修	外壁改修	外壁改修			屋根外壁改修
更新・改修					9,211	13,500	13,500	9,000			6,484
維持経費	111	111	3,908	870	870	870	870	870	870	870	8,704
合計	111	111	3,908	870	10,081	14,370	14,370	9,870	870	870	15,188

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年数を経過した住宅あるが、概ね良好な状態であり、今後、老朽化や劣化に対応した補修・改修等を行っていく。当面、修繕周期に合わせて維持を行っていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公営住宅等長寿命化計画により、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和3年度以降外壁の大規模修繕、令和9年度に大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 183

施設名：	町営一本杉住宅



大分類：	7) 町営住宅
中分類：	1) 中新田地区
地区：	1) 中新田

設置目的

健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、または転貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字一本杉527番地	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	3,626.99 m ²	総延床面積	793.55 m ²
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
住宅(5棟)	1972年3月 (S47)	49年			623.55	PC造	1階	旧	有	無	無
住宅(2棟)	1972年3月 (S47)	49年			170.00	PC造	1階	旧	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1972年3月 昭和47年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 準耐火構造	耐用年数	45年	あと 2017年	-4年 H29 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳						
光熱水費						
維持費（維持管理委託費）			30	38	42	22
保全費（修繕料、工事費）	99	43	102	40	52	67
改良費（大規模・耐震等）						
使用料及び賃借料						
指定管理料						
建物共済（保険料）	25	25	25	25	25	25
その他	28	37	28	28		24
計	152	105	185	131	119	138

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳						
使用料（入場料）	1,231	1,135	981	929	844	1,024
補助金（交付金）						
負担金						
その他						
計	1,231	1,135	981	929	844	1,024

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（20戸）	戸	19	17	15	14	13	16

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/23	担当者	主事 今野 寿弥
老朽度	C	点検時 所 見	建物本体の経年劣化が進んでおり、全面的な修繕が必要な状態である。建具、内装等の劣化が進んでおり、入居者の安全を確保するためにも早期の建替え等を検討する必要がある。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											廃止・除却
更新・改修											19,839
維持経費	185	131	119	138	138	138	138	138	138	138	969
合計	185	131	119	138	138	138	138	138	138	138	20,808

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年数を経過した住宅があり、老朽化が著しいため、早期の建替えが必要となっている。当面維持補修を行い、建て替え計画策定後に随時実施していく。今後の住宅需要に対応するために適正規模の建替えをするとともに管理の効率化の観点から、点在する団地の集約化を図る。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	公営住宅等長寿命化計画により、点在する団地の集約化を図り適正規模での建替えを行う。当該住宅は敷地が狭いため、建替えは行わず除却を検討する。
			時期	令和15年度廃止。令和16年度に除却費用を想定。

No. 184

施設名：	町営前田住宅



大分類：	7) 町営住宅
中分類：	1) 中新田地区
地区：	1) 中新田

設置目的

健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、または転貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町城生字前田42番地	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	14,294.00 m ²	総延床面積	4,116.84 m ²
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
住宅(2棟)	1972年12月 (S47)	48年	平成25・ 27年度		332.56	PC造	1階	旧	有	無	無
住宅(2棟)	1972年12月 (S47)	48年	平成25・ 28年度		272.00	その他	1階	旧	有	無	無
住宅(4棟)	1973年12月 (S48)	47年	平成24・ 26・ 28年度		718.40	その他	1階	旧	有	無	無
住宅(4棟)	1973年12月 (S48)	47年	平成23・ 27・ 30年度		631.20	PC造	1階	旧	有	無	無
住宅(2棟)	1974年12月 (S49)	46年	平成 26年度		359.20	PC造	1階	旧	有	無	無
住宅(3棟)	1974年12月 (S49)	46年			473.40	PC造	1階	旧	有	無	無
住宅(4棟)	1979年12月 (S54)	41年			1,330.08	PC造	2階	旧	有	無	無
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1972年12月 昭和47年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 準耐火構造	耐用年数	45年	あと 2018年	-3年 H30 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳						
光熱水費			13			3
維持費（維持管理委託費）	57	65	50	115	110	79
保全費（修繕料、工事費）	2,910	3,185	819	3,225	3,879	2,804
改良費（大規模・耐震等）						
使用料及び賃借料						
指定管理料						
建物共済（保険料）	137	137	137	137	137	137
その他	118	118	118	118		94
計	3,222	3,505	1,137	3,595	4,126	3,117

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳						
使用料（入場料）	6,454	5,998	5,668	5,635	5,674	5,886
補助金（交付金）						
負担金						
その他						
計	6,454	5,998	5,668	5,635	5,674	5,886

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（92戸）	戸	78	75	66	63	61	69

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/24	担当者	主事 今野 寿弥
老朽度	d	点検時	建物本体の経年劣化が進んでおり、全面的な修繕が必要な状態である。S34年度建設分の建物では、雨漏りが発生しているため、早急な修繕が必要である。建具、内装等の劣化が進んでおり、入居者の安全を確保するためにも早期の建替え等を検討する必要がある。H23～R2年度で簡耐平屋造の屋根塗装済み。
危険度	2	所見	

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											廃止・除却
更新・改修											102,921
維持経費	1,137	3,595	4,126	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	24,936
合計	1,137	3,595	4,126	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	3,117	127,857

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年数を経過した住宅があり、老朽化が著しいため、早期の建替えが必要となっている。当面維持補修を行い、建て替え計画策定後に随時実施していく。今後の住宅需要に対応するために適正規模の建替えをするとともに管理の効率化の観点から、点在する団地の集約化を図る。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	公営住宅等長寿命化計画により、点在する団地の集約化を図り適正規模での建替えを行う。当該団地は内水被害を受けたことがあり、建替えは行わず除却を検討する。
			時期	令和16年度廃止。令和17年度に除却費用を想定。

No. 94

施設名：	町営北原住宅

大分類：	7) 町営住宅
中分類：	2) 小野田地区
地区：	2) 小野田



設置目的

健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、または転貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字北寺宿2番地1	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	11,768.52 ㎡	総延床面積	3,910.46 ㎡
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
住宅(2号棟)	1999年10月 (H11)	21年			941.95	RC造	3階	新	有	無	無
住宅(1号棟)	2001年4月 (H13)	19年			1,404.97	RC造	3階	新	有	無	無
住宅(3号棟)	2005年3月 (H17)	16年			902.84	RC造	2階	新	有	無	無
住宅(4号棟)	2006年12月 (H18)	14年			591.70	RC造	2階	新	有	無	無
自転車置場(2号棟)	1999年10月 (H11)	21年			24.00	RC造	1階	新	有	無	無
自転車置場(1号棟)	2001年4月 (H13)	19年			15.00	RC造	1階	新	有	無	無
自転車置場(3号棟)	2005年3月 (H17)	16年			15.00	RC造	1階	新	有	無	無
自転車置場(4号棟)	2006年12月 (H18)	14年			15.00	RC造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1999年10月 平成11年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 耐火構造	耐用年数	70年	あと 49年 2070年 R52 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	1	24	6	21	24	15
	維持費（維持管理委託費）	234	139	132	175	137	163
	保全費（修繕料、工事費）	999	736	4,849	2,134	1,791	2,102
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	90	90	90	90	92	90
	その他	58	58	58	143		63
計		1,382	1,047	5,135	2,563	2,044	2,434

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	10,366	10,445	10,462	9,545	8,881	9,940
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		10,366	10,445	10,462	9,545	8,881	9,940

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（50戸）	戸	49	46	45	46	42	46

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	主査 今野 伸悦
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											58,657
維持経費	5,135	2,563	2,044	2,434	2,434	2,434	2,434	2,434	2,434	2,434	24,342
合計	5,135	2,563	2,044	2,434	2,434	2,434	2,434	2,434	2,434	2,434	82,999

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年限以内であり、概ね良好な状態であるが、今後、老朽化や劣化による補修・改修等が必要となってくる。当面、修繕周期に合わせて維持を行っていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公営住宅等長寿命化計画により、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和12年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 95

施設名：	町営小野田城内住宅



大分類：	7) 町営住宅
中分類：	2) 小野田地区
地区：	2) 小野田

設置目的

健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、または転貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字南小路4番地1	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	3,511.92 ㎡	総延床面積	1,364.80 ㎡
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
住宅(4棟)	1981年4月 (S56)	39年			1,298.80	PC造	2階	旧	有	無	無
物置	1981年4月 (S56)	39年			66.00	S造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1981年4月 昭和56年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 準耐火構造	耐用年数	45年	あと 2027年	6年 R9 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	25	25	25	25	25	25
	維持費（維持管理委託費）	122	59	22	90	30	65
	保全費（修繕料、工事費）	131	127	19		116	79
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	42	42	42	42	42	42
	その他	20	20	20	20		16
計		340	273	128	177	213	226

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	1,775	1,796	2,289	2,438	2,398	2,139
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		1,775	1,796	2,289	2,438	2,398	2,139

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（20戸）	戸	13	13	13	13	11	13

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	主査 今野 伸悦
老朽度	d	点検時 所見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	128	177	213	226	226	226	226	226	226	226	2,262
合計	128	177	213	226	226	226	226	226	226	226	2,262

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年数を経過し、老朽化や劣化が見られるが、補修等を行い維持管理する。当面、修繕周期に合わせて維持を行っていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	公営住宅等長寿命化計画により、北原住宅などへの集約化を図り廃止する。
			時期	第3期以降に廃止し除却を検討。

施設名：	下タ川原特定公共賃貸住宅



大分類：	7) 町営住宅
中分類：	2) 小野田地区
地区：	2) 小野田

設置目的

中堅所得者等の居住の用に供する居住環境が良好な賃貸住宅の供給を促進するための措置を講じることにより、優良な賃貸住宅の供給の拡大を図り、もって国民生活の安定を福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字下々川原33番地3	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町特定公共賃貸住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	15,295.62 m ²	総延床面積	2,344.78 m ²
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
住宅(24棟)	1997年3月 (H9)	24年	平成27~ 29年度		2,344.78	木造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1997年3月 平成9年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 木造	耐用年数	30年	あと 2027年	6年 R9 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	15			2		3
	維持費（維持管理委託費）	216	110	74	121	80	120
	保全費（修繕料、工事費）	1,651	330	373	723	375	690
	改良費（大規模・耐震等）	18,012	6,804	19,129			8,789
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	130	130	130	130	130	130
	その他	24	24	24	24		19
計		20,048	7,398	19,730	1,000	585	9,752

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	13,459	14,042	14,395	14,491	14,934	14,264
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		13,459	14,042	14,395	14,491	14,934	14,264

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（24戸）	戸	22	23	24	24	23	23

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/6	担当者	主査 今野 伸悦
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込	屋根外壁										屋根外壁改修
更新・改修	19,129										70,344
維持経費	601	1,000	585	963	963	963	963	963	963	963	9,632
合計	19,730	1,000	585	963	963	963	963	963	963	963	79,976

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年限以内であり、概ね良好な状態であるが、今後、老朽化や劣化による補修・改修等が必要となってくる。当面、修繕周期に合わせて維持を行っていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公営住宅等長寿命化計画により、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和10年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 31

施設名：	町営屋敷住宅

大分類：	7) 町営住宅
中分類：	3) 宮崎地区
地区：	3) 宮崎



設置目的

健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、または転貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字屋敷二番6番地	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	5,407.20 m ²	総延床面積	2,541.26 m ²
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
住宅(1号棟)	1982年 3月 (S57)	39年			1,099.08	RC造	3階	新	有	無	無
住宅(2号棟)	1983年 12月 (S58)	37年			1,099.08	RC造	3階	新	有	無	無
物置(1号棟)	2016年 6月 (H28)	4年			62.10	S造	1階	新	有	無	無
物置(2号棟)	2017年 10月 (H29)	3年			62.35	S造	1階	新	有	無	無
自転車置場(1号棟)	1982年 3月 (S57)	39年			22.40	S造	1階	新	有	無	無
自転車置場(2号棟)	1983年 12月 (S58)	37年			22.40	S造	1階	新	有	無	無
プロパンボンベ庫(1号棟)	1982年 3月 (S57)	39年			6.25	RC造	1階	新	有	無	無
プロパンボンベ庫(2号棟)	1983年 12月 (S58)	37年			6.25	RC造	1階	新	有	無	無
ゴミ集積所	1983年 12月 (S58)	37年			11.00	RC造	1階	新	有	無	無
集会所	1983年 12月 (S58)	37年			150.35	S造	1階	新	有	無	無

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1982年3月 昭和57年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 耐火構造	耐用年数	70年	あと 32 年 2053年 R35 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	41	38	39	41	40	40
	維持費（維持管理委託費）	63	63	63	63	69	64
	保全費（修繕料、工事費）	382	144	4,547	2,465	3,479	2,203
	改良費（大規模・耐震等）		4,968	4,428			1,879
	使用料及び賃借料	10	10	10	10	10	10
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	71	71	71	71	76	72
計		567	5,294	9,158	2,650	3,674	4,269

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	5,952	5,391	4,943	4,756	5,586	5,326
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		5,952	5,391	4,943	4,756	5,586	5,326

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（36戸）	戸	30	28	27	28	28	28

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	副支所長 伊藤 徳幸
老朽度	d	点検時 所 見	1号棟において建物本体の劣化進行。R2において給水管破損、排水管破損、プロパンガス配管破損が発生し、修繕実施。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込	屋外倉庫				屋上改修				屋上・外壁改修		
更新・改修	4,428				14,220				38,119		
維持経費	4,730	2,650	3,674	2,389	2,389	2,389	2,389	2,389	2,389	2,389	23,894
合計	9,158	2,650	3,674	2,389	16,609	2,389	2,389	2,389	40,508	2,389	23,894

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年限以内であり、概ね良好な状態であるが、今後、老朽化や劣化による補修・改修等が必要となってくる。当面、修繕周期に合わせて維持を行っていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和3年度に1棟のみ屋根(防水)修繕。その後2棟目も順次修繕。当面の間は現状を維持していく。令和35年度に法定耐用年数を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和3年度に屋根(防水)修繕、令和7年度に屋根外壁修繕。第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 32

施設名：	町営上石住宅



大分類：	7) 町営住宅
中分類：	3) 宮崎地区
地区：	3) 宮崎

設置目的

健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、または転貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字新上石11番地	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	13,056.85 ㎡	総延床面積	1,415.40 ㎡
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
住宅(5棟)	2005年 2月 (H17)	16年			720.88	木造	1階	新	有	無	無
住宅(5棟)	2005年 11月 (H17)	15年			694.52	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2005年2月 平成17年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 木造	耐用年数	30年	あと 14 年 2035年 R17 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	2					0
	維持費（維持管理委託費）	44	66	66	66	66	62
	保全費（修繕料、工事費）	116	66	67	109	57	83
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	94	94	94	94	93	94
その他							
計		256	226	227	269	216	239

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	4,373	4,765	4,692	5,324	6,043	5,039
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		4,373	4,765	4,692	5,324	6,043	5,039

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（20戸）	戸	20	20	20	20	19	20

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	副支所長 伊藤 徳幸
老朽度	b	点検時 所 見	トイレ・浴室設備で漏水等が度々確認され修繕実施しているが、建物本体は良好。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											21,231
維持経費	227	269	216	239	239	239	239	239	239	239	2,388
合計	227	269	216	239	239	239	239	239	239	239	23,619

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年限以内であり、概ね良好な状態であるが、今後、老朽化や劣化による補修・改修等が必要となってくる。当面、修繕周期に合わせて維持を行っていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公営住宅等長寿命化計画により、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和16年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 33

施設名：	町営鳥屋ヶ崎住宅



大分類：	7) 町営住宅
中分類：	3) 宮崎地区
地区：	3) 宮崎

設置目的

健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、または転貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町鳥屋ヶ崎字山畑中94-4	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	2,203.58 ㎡	総延床面積	303.00 ㎡
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
住宅(10棟)	1958年4月 (S33)	62年			303.00	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1958年4月 昭和33年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 木造	耐用年数	30年	あと 1989年	-32年 H1 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）	49		60			22
	改良費（大規模・耐震等）				7,616		1,523
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	19	19	19	19		15
その他							
計		68	19	79	7,635		1,560

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	88	90	67			49
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		88	90	67			49

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（10戸）	戸	5	4				2

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	-	担当者	-
老朽度	-	点検時 所見	平成30年度除却済み。
危険度	-		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		解体									
更新・改修		7,616									
維持経費	79	19									
合計	79	7,635						7,635			

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

平成30年度に解体。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	平成30年度中に廃止し除却が完了している。
			時期	平成30年度解体済み。

No. 34

施設名：	町営旭住宅

大分類：	7) 町営住宅
中分類：	3) 宮崎地区
地区：	3) 宮崎



設置目的

健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、または転貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字西原三番26番地1	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	旭
利用形態	単独	敷地面積	3,008.32 ㎡	総延床面積	764.96 ㎡
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
住宅(3棟)	1985年 4月 (S60)	35年			377.58	木造	1階	新	有	無	無
住宅(3棟)	1986年 4月 (S61)	34年			387.38	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1985年4月 昭和60年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 木造	耐用年数	30年	あと 2016年	-5 年 H28 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	443	443	443	443	450	444
	保全費（修繕料、工事費）	1,809	10	117	94	672	540
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	43	43	43	43	43	43
	その他						
計		2,295	496	603	580	1,165	1,028

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	2,575	1,908	2,059	1,977	1,742	2,052
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		2,575	1,908	2,059	1,977	1,742	2,052

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（12戸）	戸	12	12	12	11	10	11

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	副支所長 伊藤 徳幸
老朽度	b	点検時 所 見	全棟の屋根が劣化しており、全体的にサビが確認される。早急に屋根塗装などの対処が必要である。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	603	580	1,165	1,028	1,028	1,028	1,028	1,028	1,028	1,028	10,278
合計	603	580	1,165	1,028	1,028	1,028	1,028	1,028	1,028	1,028	10,278

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年数を経過したが、概ね良好な状態であり、今後、老朽化や劣化に対応した補修・改修等が必要となってくる。当面、修繕周期に合わせて維持を行っていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	公営住宅等長寿命化計画により、上石、屋敷住宅などへの集約化を図り廃止する。
			時期	令和18年度廃止。令和19年度に除却費用を想定。

No. 35

施設名：	町営上小路住宅

大分類：	7) 町営住宅
中分類：	3) 宮崎地区
地区：	3) 宮崎



設置目的

健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、または転貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字屋敷一番32番地1	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	6,299.00 ㎡	総延床面積	1,304.80 ㎡
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
住宅(4棟)	1977年4月 (S52)	43年	H14年		652.40	PC造	1階	旧	有	無	無
住宅(4棟)	1978年5月 (S53)	42年			652.40	PC造	1階	旧	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1977年4月 昭和52年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 準耐火構造	耐用年数	45年	あと 2年 2023年 R5 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）		66	66	66	66	53
	保全費（修繕料、工事費）	162	2,267	414	16	369	646
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	71	71	71	71	72	71
	その他	2					0
計		235	2,404	551	153	507	770

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	1,948	2,056	1,885	1,944	1,964	1,959
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		1,948	2,056	1,885	1,944	1,964	1,959

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（28戸）	戸	23	23	22	22	22	22

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	副支所長 伊藤 徳幸
老朽度	b	点検時 所 見	建物本体・配管等劣化が進行し、床など多数の修繕実施。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	551	153	507	770	770	770	770	770	770	770	7,700
合計	551	153	507	770	770	770	770	770	770	770	7,700

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年数を経過し、老朽化や劣化が見られるが、補修・改修等を行い維持管理する。当面、修繕周期に合わせて維持を行っていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	公営住宅等長寿命化計画により、上石、屋敷住宅などへの集約化を図り廃止する。
			時期	令和18年度廃止。令和19年度に除却費用を想定。

No. 247

施設名：	町営北原シルバーハウジング



大分類：	7) 町営住宅
中分類：	4) 高齢者向け住宅
地区：	2) 小野田

設置目的

安全性を配慮した設計や設備、生活援助員の派遣、緊急通報システムが整備され、高齢者の自立した暮らしを支援することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字北寺宿2番地1	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	11,768.52 ㎡	総延床面積	498.55 ㎡
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出 所得税課税状況に応じて生活援助員費用負担あり		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(㎡)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
住宅	2015年 3月 (H27)	6年			498.55	木造	1階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2015年3月 平成27年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 木造	耐用年数	30年	あと 24 年 2045年 R27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	133	143	158	141	137	142
	維持費（維持管理委託費）	26	27	27	27	36	29
	保全費（修繕料、工事費）				58	4	12
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	42	42	42	42	40	42
	その他						
計		201	212	227	268	217	225

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	960	1,140	1,092	1,213	1,129	1,107
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		960	1,140	1,092	1,213	1,129	1,107

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（8戸）	戸	8	7	7	8	7	7

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	主査 今野 伸悦
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											7,478
維持経費	227	268	217	225	225	225	225	225	225	225	2,250
合計	227	268	217	225	225	225	225	225	225	225	9,728

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年限以内であり、概ね良好な状態であるが、今後、老朽化や劣化による補修・改修等が必要となってくる。当面、修繕周期に合わせて維持を行っていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公営住宅等長寿命化計画により、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和10年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 248

施設名：	町営宮崎シルバーハウジング



大分類：	7) 町営住宅
中分類：	4) 高齢者向け住宅
地区：	3) 宮崎

設置目的

安全性を配慮した設計や設備、生活援助員の派遣、緊急通報システムが整備され、高齢者の自立した暮らしを支援することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字町浦8番地	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	2,934.00 m ²	総延床面積	297.63 m ²
利用時間等		利用料金等	世帯の所得に応じて算出 所得税課税状況に応じて生活援助員費用負担あり		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
住宅	2018年 1月 (H30)	3年			297.63	木造	1階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2018年1月 平成30年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 木造	耐用年数	30年	あと 27 年 2048年 R30 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費				91	122	43
	維持費（維持管理委託費）				25	27	10
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）			74,781			14,956
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）				28	27	11
	その他						
計				74,781	144	176	15,020

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）				215	434	130
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計					215	434	130

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（4戸）	戸				1	4	1

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	副支所長 伊藤 徳幸
老朽度	a	点検時 所 見	劣化箇所特になし。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込	新築										屋根外壁改修
更新・改修	74,781										4,464
維持経費		144	176	160	160	160	160	160	160	160	1,600
合計	74,781	144	176	160	160	160	160	160	160	160	6,064

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年限以内であり、概ね良好な状態であるが、今後、老朽化や劣化による補修・改修等が必要となってくる。当面、修繕周期に合わせて維持を行っていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公営住宅等長寿命化計画により、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和14年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 236

施設名：	中新田教員住宅



大分類：	7) 町営住宅
中分類：	5) 教員住宅
地区：	1) 中新田

設置目的

町立学校等教育関係機関に勤務する教職員または、町内に居住する教職員に賃貸することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字大門125番地	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営教職員住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	2,062.00 ㎡	総延床面積	698.67 ㎡
利用時間等		利用料金等	Cタイプ20,000円、Bタイプ25,000円、Aタイプ30,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再エネ	B F
住宅(3棟)	1991年8月 (H3)	29年			694.46	RC造	2階	新	有	無	無
ゴミ集積所	1991年8月 (H3)	29年			4.21	RC造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1991年8月 平成3年	耐用年数 の根拠	文科省告示 RC造寄宿舍H12前	耐用年数	60年	あと 31 年 2052年 R34 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費					25	5
	維持費（維持管理委託費）	102	153	146	164	108	135
	保全費（修繕料、工事費）	104	173	392	693	1,678	608
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）					38	8
	その他						
計		206	326	538	857	1,849	755

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	1,024	1,220	1,761	1,469	1,634	1,422
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		1,024	1,220	1,761	1,469	1,634	1,422

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（12戸）	戸	7	6	8	7	8	7

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	主査 遠藤肇
老朽度	b	点検時 所見	1階濡れ縁の改修が必要である。使い勝手問題がなければ撤去し、危険を取り除く。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											20,960
維持経費	538	857	1,849	755	755	755	755	755	755	755	7,552
合計	538	857	1,849	755	755	755	755	755	755	755	28,512

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年限以内であり、概ね良好な状態であるが、今後、老朽化や劣化による補修・改修等が必要となってくる。当面、修繕周期に合わせて維持を行っていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和11年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和34年度に法定耐用年数を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和11年度に屋根(防水)修繕。第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 44

施設名：	宮崎教員住宅



大分類：	7) 町営住宅
中分類：	5) 教員住宅
地区：	3) 宮崎

設置目的

町立学校等教育関係機関に勤務する教職員または、町内に居住する教職員に賃貸することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字町浦8番地	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営教職員住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	2,934.00 m ²	総延床面積	628.00 m ²
利用時間等		利用料金等	13,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
住宅	1990年 3月 (H2)	31年	平成 29年度		628.00	RC造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1990年3月 平成2年	耐用年数 の根拠	文科省告示 RC造寄宿舍H12前	耐用年数	60年	あと 29 年 2050年 R32 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	16	15	16	17	16	16
	維持費（維持管理委託費）	222	222	222	198	237	220
	保全費（修繕料、工事費）	123		5			26
	改良費（大規模・耐震等）			7,692			1,538
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	16	16	16	16	17	16
	その他	7				52	12
計		384	253	7,951	231	322	1,828

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	986	780	311	542	80	540
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		986	780	311	542	80	540

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
入居戸数（12戸）	戸	5	2	2	3		2

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	主査 遠藤肇
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込	内装改修										屋根外壁改修
更新・改修	7,692										18,840
維持経費	259	231	322	290	290	290	290	290	290	290	2,898
合計	7,951	231	322	290	290	290	290	290	290	290	21,738

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年限以内であるが、老朽化や劣化による補修等が必要となっている。また、宮崎地区小中学校の統廃合の状況によっては、今後入居者が見込まれないことも想定される。中新田教員住宅もあり、生活の利便性等を勘案して施設の集約化を行い、本施設は廃止や譲渡、転用を検討する必要がある。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和17年度に屋根(防水)修繕。教員住宅機能は中新田教員住宅へ集約を検討する。当面の間は現状を維持していく。令和32年度に法定耐用年数を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和10年度に屋根(防水)修繕。第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 231

施設名：	前田集会所（前田住宅）



大分類：	7) 町営住宅
中分類：	6) 団地内集会所
地区：	1) 中新田

設置目的

入居者の福祉、厚生、文化、教養等のための諸行事を行うために使用することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町城生字前田42番地	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	14,294.00 m ²	総延床面積	98.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
集会所	1972年 12月 (S47)	48年			98.00	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1972年12月 昭和47年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 木造	耐用年数	30年	あと -18 年 2003年 H15 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	44	44	59	44	44	47
	維持費（維持管理委託費）	47	65	50	115	55	66
	保全費（修繕料、工事費）			771			154
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	5	5	5	5	5	5
	その他	54	54	54	54		43
計		150	168	939	218	104	316

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/24	担当者	主事 今野 寿弥
老朽度	b	点検時 所 見	建物本体の劣化は進んでいるが、部分的な修繕で対応可能である。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											廃止・除却
更新・改修											2,450
維持経費	939	218	104	316	316	316	316	316	316	316	2,842
合計	939	218	104	316	316	316	316	316	316	316	5,292

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年数を経過しており、老朽化が著しい。当面は前田住宅と併行して随時補修を行い、現状施設を維持する

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	公営住宅等長寿命化計画により、耐用年数経過後に廃止を検討する。
			時期	令和17年度廃止。令和18年度に除却費用を想定。

No. 232

施設名：	並柳集会所（並柳住宅）

大分類：	7) 町営住宅
中分類：	6) 団地内集会所
地区：	1) 中新田



設置目的

入居者の福祉、厚生、文化、教養等のための諸行事を行うために使用することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字赤塚190番地1	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	5,053.48 m ²	総延床面積	68.73 m ²
利用時間等		利用料金等	1回1,000円（地区内団体1,000円）、宿泊利用2,000円、地区集会・子供会は無料		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
集会所	1988年 3月 (S63)	32年			68.73	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1988年3月 昭和63年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 木造	耐用年数	30年	あと -2 年 2019年 R1 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	44	44	44	44	45	44
	維持費（維持管理委託費）	109	148	137	139	30	113
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）					15	3
	その他	69	69	69	69		55
計		222	261	250	252	90	215

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他					27	5
計						27	5

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	主事 今野 寿弥
老朽度	b	点検時 所 見	建物本体の劣化は進んでいるが、部分的な修繕で対応可能である。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											1,031
維持経費	250	252	90	215	215	215	215	215	215	215	2,150
合計	250	252	90	215	215	215	215	215	215	215	3,181

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年数を経過したが、概ね良好な状態であり、今後、老朽化や劣化に対応した補修等を行っていく。当面は並柳住宅と併行して随時補修を行い現状施設を維持する

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和12年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和20年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	令和12年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 117

施設名：	北原集会所（北原住宅）



大分類：	7) 町営住宅
中分類：	6) 団地内集会所
地区：	2) 小野田

設置目的

入居者の福祉、厚生、文化、教養等のための諸行事を行うために使用することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字北寺宿2番地1	所管課	町民課		
根拠法令・条例	加美町営住宅条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	11,768.52 m ²	総延床面積	107.56 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
集会所	2008年 12月 (H20)	12年			103.56	木造	1階	新	有	無	無
東屋	2008年 12月 (H20)	12年			4.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2008年12月 平成20年	耐用年数 の根拠	公営住宅法施行令 木造	耐用年数	30年	あと 18 年 2039年 R21 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）					6	1
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	24	24	24	24	23	24
その他							
計		24	24	24	24	29	25

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	主査 今野 伸悦
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											1,613
維持経費	24	24	29	25	25	25	25	25	25	25	250
合計	24	24	29	25	25	25	25	25	25	25	1,863

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、耐用年限以内であり、概ね良好な状態であるが、今後、老朽化や劣化による補修・改修等が必要となってくる。北原住宅と併行して随時補修を行っていく。維持管理を行いながら、当面の間、現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和40年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和12年度に屋根(防水)修繕。第3期計画期間以降、あり方について検討。

8. 庁舎等行政系施設

No. 149

施設名：	加美町役場本庁舎

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 1) 庁舎・支所等

地区： 1) 中新田



設置目的

町民が快適に暮らしていけるよう、適切なサービスを行う

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字西田三番5	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町役場の位置を定める条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	4, 129. 71 m ²	総延床面積	2, 207. 46 m ²
利用時間等	8:30～17:15（土日・祝日・年末年始休）	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
役場庁舎	1966年 6月 (S41)	54年	H27年		1,779.46	RC造	3階	旧	有	有	無
書庫	1966年 6月 (S41)	54年			39.00	RC造	1階	旧	無	無	無
車庫(町長車)	1967年 6月 (S42)	53年			36.00	RC造	1階	旧	無	無	無
車庫	1979年 3月 (S54)	42年			237.00	S造	1階	旧	無	無	無
倉庫兼書庫	1983年 3月 (S58)	38年			116.00	S造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1966年6月 昭和41年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 11 年 2032年 R14 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4,977	4,901	4,968	5,359	4,757	4,992
	維持費（維持管理委託費）	8,078	7,745	7,928	7,942	10,065	8,352
	保全費（修繕料、工事費）	1,985	536	3,649	411	687	1,454
	改良費（大規模・耐震等）	27,540					5,508
	使用料及び賃借料	168	170	170	171	67	149
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	305	305	305	305	307	305
	その他					1,753	351
計		43,053	13,657	17,020	14,188	17,636	21,111

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/8	担当者	主幹 高橋 康雄
老朽度	b	点検時 所 見	倉庫階段が危険度2ではあるが、職員しか通らない場所であり、建物全体としては危険度1とした。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込									基本設計	実施設計	建設工事
更新・改修									16,000	87,500	1,423,500
維持経費	17,020	14,188	17,636	15,603	15,603	15,603	15,603	15,603	15,603	15,603	156,028
合計	17,020	14,188	17,636	15,603	15,603	15,603	15,603	15,603	31,603	103,103	1,579,528

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本庁舎は昭和41年に中新田町役場として建設され、平成26年に耐震補強工事と模様替え工事を行っており、当面は大規模な改修等はない。合併特例債を念頭に置いた建替えの場合、早期に新庁舎の建設計画等を定め事業着手する必要がある。合併特例債の期限が令和10年度となっていることから、建替えの場合は、令和7年度頃まで、新庁舎の建設計画等を定め事業着手する必要がある。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	建替	内容	令和7年度より新庁舎建設計画に着手し、合併特例債の期限を考慮し令和9、10年度での建替えを検討する。
			時期	令和7年度設計着手、令和9～10年度本体工事として検討を進める。

No. 190

施設名：	福祉会館

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 1) 庁舎・支所等

地区： 1) 中新田



設置目的

平成15年の3町合併以前は中新田町社会福祉協議会の事務所として、合併後は保健福祉課の事務所として利用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字西田四番7-1	所管課	総務課		
根拠法令・条例	設置条例なし				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	1,110.00 ㎡	総延床面積	494.38 ㎡
利用時間等	8:30～17:15（土日・祝日・年末年始休）	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
福祉会館	1979年 3月 (S54)	42年			470.13	RC造	1階	旧	有	無	有
増築部	2010年 3月 (H22)	11年			24.25	木造	1階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1979年3月 昭和54年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 23 年 2044年 R26 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	1,717	1,735	1,769	1,828	1,768	1,763
	維持費（維持管理委託費）	820	844	847	847	1,231	918
	保全費（修繕料、工事費）				2,066	2,036	820
	改良費（大規模・耐震等）	1,783					357
	使用料及び賃借料	38	31	31	31	111	48
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	22	22	22	22	21	22
	その他						
計		4,380	2,632	2,669	4,794	5,167	3,928

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/6	担当者	主幹兼福祉係長 西塚 新也
老朽度	d	点検時 所 見	施設の老朽化により、様々な不具合が生じている。特にひどいのは雨漏りで、雨漏り箇所をチューブ等で応急処置しているのが現状である。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											廃止・除却
更新・改修											12,360
維持経費	2,669	4,794	5,167	3,572	3,572	3,572	3,572	3,572	3,572	3,572	10,715
合計	2,669	4,794	5,167	3,572	3,572	3,572	3,572	3,572	3,572	3,572	23,075

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、昭和53年に建てられたもので、保健福祉部門の事務室として使用しており、庁舎の分庁舎的な状態となっている。来庁者の対応や相談のためのスペースも十分に確保できない状況であり、経年による各部の劣化、陳腐化も甚だしい。新庁舎建設後は新庁舎に統合されることになっており、現施設については他用途への転換や払い下げ、除却を検討する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	新庁舎建設にあわせ保健福祉課を本庁舎へ集約する。施設は廃止とし、老朽化が著しいため除却を検討する。
			時期	令和11年度廃止。譲渡先の検討。令和16年度に除却費用を想定。

No. 64

施設名：	小野田支所



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	1) 庁舎・支所等
地区：	2) 小野田

設置目的

町民が快適に暮らしていけるよう、適切なサービスを行う

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字長檀75-2	所管課	小野田支所		
根拠法令・条例	加美町支所設置条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	複数	敷地面積	12,321.38 ㎡	総延床面積	2,942.49 ㎡
利用時間等	8:30～17:15（土・日祝日・年末年始は休業）	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
庁舎(2棟)	1971年 2月 (S46)	50年	H22年		1,914.00	RC造	3階	旧	有	有	無
西分庁舎	1981年 2月 (S56)	40年			220.00	S造	2階	旧	無	無	無
車庫(西分庁舎南側)	1970年 4月 (S45)	50年			255.12	S造	1階	新	有	無	無
車庫(西分庁舎北側)	1970年 4月 (S45)	50年			116.10	S造	1階	旧	無	無	無
西分庁舎北側カーポート式	1970年 4月 (S45)	50年			26.22	S造	1階	旧	無	無	無
除雪車車庫	1970年 4月 (S45)	50年			268.24	S造	1階	新	有	無	無
車庫(除雪車車庫南側)	1970年 4月 (S45)	50年			142.81	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1971年2月 昭和46年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 15 年 2036年 R18 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	3,407	3,337	3,598	4,049	3,685	3,615
	維持費（維持管理委託費）	6,266	6,474	6,435	6,448	9,708	7,066
	保全費（修繕料、工事費）	6,533	2,557	534	1,274	582	2,296
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	382	378	393	386	386	385
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	150	150	150	150	170	154
	その他		1,051	127	1,122	30	466
計		16,738	13,947	11,237	13,429	14,561	13,982

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	2,890	2,791	2,791	2,891	2,988	2,870
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他					2	0
計		2,890	2,791	2,791	2,891	2,990	2,871

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/7	担当者	主査 今野 伸悦
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											147,125
維持経費	11,237	13,429	14,561	13,982	13,982	13,982	13,982	13,982	13,982	13,982	139,824
合計	11,237	13,429	14,561	13,982	13,982	13,982	13,982	13,982	13,982	13,982	286,949

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

JA加美よつばの小野田支店が、平成23年度より行政財産の貸付契約に基づき供用している。平成22年度に耐震改修工事は実施済みではあるが、築50年が経過しており、今後さらに修繕箇所が増えることが予想される。行政庁舎であることから修繕を行いながら現状のまま維持していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	複合化	内容	小野田福祉センターとの複合化を検討する。施設は小野田地区の拠点として継続して使用する。適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、維持保全とする。
			時期	令和10年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 1

施設名：	宮崎支所



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	1) 庁舎・支所等
地区：	3) 宮崎

設置目的

町民が快適に暮らしていけるよう、適切なサービスを行う

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字屋敷一番52-4	所管課	宮崎支所		
根拠法令・条例	加美町支所設置条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	複数	敷地面積	11,048.43 m ²	総延床面積	3,730.12 m ²
利用時間等	8:30~17:15（土・日祝日・年末年始は休業）	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
役場庁舎	1979年 5月 (S54)	41年	H23年		2,913.47	RC造	4階	旧	有	有	有
車庫	1979年 5月 (S54)	41年			594.40	S造	1階	旧	無	無	無
諸設備工作物	1979年 5月 (S54)	41年			49.14	RC造	1階	旧	無	無	無
倉庫・物置・資材置場	1965年 1月 (S40)	56年			51.74	木造	1階	旧	無	無	無
倉庫	1985年 6月 (S60)	35年			38.19	S造	1階	新	有	無	無
役場庁舎 (西玄関風除室)	1996年 7月 (H8)	24年			6.48	RC造	1階	新	有	無	無
ゴミ集積所	2001年 7月 (H13)	19年			7.60	S造	1階	新	有	無	無
自転車置場	2001年 7月 (H13)	19年			9.26	S造	1階	新	有	無	無
物置(プレハブ)、喫煙室	2001年 7月 (H13)	19年			11.69	その他	1階	新	有	無	無
資材置場 H24.3寄付採納 (旧農業共済組合倉庫)	1985年 6月 (S60)	35年			48.15	木造	1階	新	有	無	無

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1979年5月 昭和54年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 24 年 2045年 R27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	8,172	6,660	6,908	7,805	6,763	7,262
	維持費（維持管理委託費）	12,381	9,926	9,485	9,378	13,056	10,845
	保全費（修繕料、工事費）	13,864	2,669	3,255	1,631	887	4,461
	改良費（大規模・耐震等）		20,731	17,587	13,848		10,433
	使用料及び賃借料	415	446	447	775	661	549
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	205	205	205	205	229	210
	その他	1,061	1,291	1,484	1,218		1,011
計		36,098	41,928	39,371	34,860	21,596	34,771

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	292	292	292	192	4,658	1,145
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他	3,914	3,808	3,304	3,848	91	2,993
計		4,206	4,100	3,596	4,040	4,749	4,138

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	副支所長 伊藤 徳幸
老朽度	b	点検時 所見	屋上防水層に一部剥がれがあり、下階で雨漏り発生したため、応急措置実施済み。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込	エアコン改修	エアコン改修									屋根外壁改修
更新・改修	17,587	13,848									186,506
維持経費	21,784	21,012	21,596	24,337	24,337	24,337	24,337	24,337	24,337	24,337	243,374
合計	39,371	34,860	21,596	24,337	24,337	24,337	24,337	24,337	24,337	24,337	429,880

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

平成22年度に耐震工事を実施していることから、必要に応じて修繕を施しながら住民サービスに寄与していく。他団体として、JA加美よつば宮崎支店、加美町文化協会に貸与している。今後もそれらの団体と協議をしながらコスト分担を図っていく。庁舎本体・車庫・駐車場・庭園については、宮崎地区の住民サービス拠点とし当面の間は現状維持していく。倉庫等の付帯施設は適宜廃止除却を行う。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	複合化	内容	宮崎福祉センターとの複合化を検討する。施設はサーバー等も設置されているため継続して使用する。文化財や美術品等の収蔵及び展示場所としての利用を検討する。適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、維持保全とする。
			時期	令和9年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 221

施設名：	上狼塚集会所



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	1) 中新田

設置目的

産業及び教育の振興、生活改善の推進、保健及び福祉の増進、生活便益の確保並びに文化の保存保護等のため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上狼塚字畑辺54-2	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町集会所条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 上狼塚行政区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	235.16 ㎡	総延床面積	89.09 ㎡
利用時間等		利用料金等	原則無料		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
集会所	2002年 4月 (H14)	18年			89.09	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2002年4月 平成14年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 8 年 2029年 R11 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	20	20	20	20	19	20
	その他						
計		20	20	20	20	19	20

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	20	20	19	20	20	20					
合計	20	20	19	20	20	20					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は町に譲渡され、現在上狼塚行政区へ指定管理を行い地区の集会施設として利用している。令和7年度に指定管理の更新となる。建物としては現状のまま、指定管理を継続する。なお、行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により譲渡も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 222

施設名：	田川老人憩いの家



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	1) 中新田

設置目的

老人の健康保持及び教養の向上を図り、老人福祉の増進に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字上川原一番50-21	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町老人憩いの家条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 田川行政区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	169.07 ㎡	総延床面積	97.20 ㎡
利用時間等		利用料金等	会議・営利使用（地区内1,000円、地区外2,000円）、冠婚葬祭（地区内5,000円、地区外10,000円）、自治会500円、老人会500円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
老人福祉施設	1991年 3月 (H3)	30年			97.20	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1991年3月 平成3年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2017年	-4 年 H29 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	25	25	25	25	12	22
	その他						
計		25	25	25	25	12	22

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	25	25	12	22	22	22					
合計	25	25	12	22	22	22					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

田川老人憩いの家は、国の補助金を利用して建設され、現在田川行政区へ指定管理を行っており、地区の集会施設として利用している。令和7年度に指定管理の更新となる。建物としては現状のまま、指定管理を継続する。なお、行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により譲渡も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 223

施設名：	白子田老人憩いの家



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	1) 中新田

設置目的

老人の健康保持及び教養の向上を図り、老人福祉の増進に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町下多田川字滝野1-3	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町老人憩いの家条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 白子田行政区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	587.00 ㎡	総延床面積	86.00 ㎡
利用時間等		利用料金等	地区使用1,000円以内、冠婚葬祭5,000円、農協1,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
老人福祉施設	1992年 3月 (H4)	28年			86.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1992年3月 平成4年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -2 年 2019年 R1 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	22	22	22	22	11	20
	その他						
計		22	22	22	22	11	20

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	22	22	11	20	20	20					
合計	22	22	11	20	20	20					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

白子田老人憩いの家は、国の補助金を利用して建設され、現在白子田行政区へ指定管理を行っており、地区の集会施設として利用している。令和7年度に指定管理の更新となる。建物としては現状のまま、指定管理を継続する。なお、行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により譲渡も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 224

施設名：	下多田川老人憩いの家

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 2) 集会施設

地区： 1) 中新田



設置目的

老人の健康保持及び教養の向上を図り、老人福祉の増進に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町下多田川字中山3-12	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町老人憩いの家条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 下多田川行政区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	393.26 ㎡	総延床面積	101.00 ㎡
利用時間等		利用料金等	和室(地区内500円、地区外3,000円)、冠婚葬祭10,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
老人福祉施設	1993年 12月 (H5)	27年			101.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年12月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -1 年 2020年 R2 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	26	26	26	26	13	23
	その他						
計		26	26	26	26	13	23

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	26	26	13	23	23	23					
合計	26	26	13	23	23	23					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

下多田川老人憩いの家は、国の補助金を利用して建設され、現在下多田川行政区へ指定管理を行っており、地区の集会施設として利用している。令和7年度に指定管理の更新となる。建物としては現状のまま、指定管理を継続する。なお、行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により譲渡も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 225

施設名：	菜切谷老人憩いの家



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	1) 中新田

設置目的

老人の健康保持及び教養の向上を図り、老人福祉の増進に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町菜切谷字大二番25	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町老人憩いの家条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 菜切谷行政区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	473.00 m ²	総延床面積	101.00 m ²
利用時間等		利用料金等	地区及び町行事・地区内団体無料、その他団体 2,000円、冠婚葬祭10,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
老人福祉施設	1994年 3月 (H6)	27年			101.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1994年3月 平成6年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -1 年 2020年 R2 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	26	26	26	26	13	23
	その他						
計		26	26	26	26	13	23

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	26	26	13	23	23	23					
合計	26	26	13	23	23	23					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

菜切谷老人憩いの家は、国の補助金を利用して建設され、現在菜切谷行政区へ指定管理を行っており、地区の集会施設として利用している。令和7年度に指定管理の更新となる。建物としては現状のまま、指定管理を継続する。なお、行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により譲渡も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 226

施設名：	下新田転作営農研修センター

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 2) 集会施設

地区： 1) 中新田



設置目的

産業の振興及び地域活性化を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町下新田字小原57-3	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町産業活性化研修施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 下新田下行政区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	813.97 m ²	総延床面積	155.68 m ²
利用時間等		利用料金等	地区団体 夏季冬季1,000円、地区外団体5,000円、冠婚葬祭10,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
集会所	1988年 3月 (S63)	32年			155.68	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1988年3月 昭和63年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -6 年 2015年 H27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	36	36	36	36	14	32
	その他						
計		36	36	36	36	14	32

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	36	36	14	32	32	32					
合計	36	36	14	32	32	32					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

下新田転作営農研修センターは、昭和63年、産業活性化研修施設として建設され、現在下新田下行政区へ指定管理を行っており、地区の集会施設として利用している。令和7年度に指定管理の更新となる。建物としては現状のまま、指定管理を継続する。なお、行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により譲渡も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 227

施設名：	上多田川林業センター



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	1) 中新田

設置目的

産業の振興及び地域活性化を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上多田川字大松峰二番96-12	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町産業活性化研修施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 上多田川上行政区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	902.00 m ²	総延床面積	200.00 m ²
利用時間等		利用料金等	和室・会議室1,000円、営利使用3,000円、冠婚葬祭10,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
集会所	1992年 3月 (H4)	28年			200.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1992年3月 平成4年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -2 年 2019年 R1 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	45	45	45	45	22	40
	その他						
計		45	45	45	45	22	40

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	45	45	22	40	40	40					
合計	45	45	22	40	40	40					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

上多田川林業センターは、平成4年、産業活性化研修施設として建設され、現在上多田川上政区へ指定管理を行っており、地区の集会施設として利用している。令和7年度に指定管理の更新となる。建物としては現状のまま、指定管理を継続する。なお、行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により譲渡も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 228

施設名：	農村総合管理センター



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	1) 中新田

設置目的

産業の振興及び地域活性化を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町下新田字東田563-4	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町産業活性化研修施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 下新田上行政区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	2,102.00 m ²	総延床面積	197.00 m ²
利用時間等		利用料金等	地区内500円、地区外2,000円、契約講5,000円、冠婚葬祭10,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
集会所	1997年 2月 (H9)	24年			197.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1997年2月 平成9年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2 年 2023年 R5 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	44	44	44	44	25	40
	その他						
計		44	44	44	44	25	40

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	44	44	25	40	40	40					
合計	44	44	25	40	40	40					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、平成9年、産業活性化研修施設として建設され、現在下新田上政区へ指定管理を行っており、地区の集会施設として利用している。令和7年度に指定管理の更新となる。建物としては現状のまま、指定管理を継続する。なお、行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により譲渡も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 229

施設名：	下狼塚林材振興センター

大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	1) 中新田



設置目的

産業の振興及び地域活性化を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町下狼塚字田中380-1	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町産業活性化研修施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 下狼塚行政区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	1,775.00 m ²	総延床面積	141.05 m ²
利用時間等		利用料金等	地区外団体（大会議室3,000円、会議室2,000円）、個人利用・営利使用・冠婚葬祭10,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
集会所	1997年 2月 (H9)	24年			141.05	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1997年2月 平成9年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2 年 2023年 R5 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	32	32	32	32	31	32
	その他						
計		32	32	32	32	31	32

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	32	32	31	32	32	32					
合計	32	32	31	32	32	32					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、平成9年、産業活性化研修施設として建設され、現在下狼塚行政区へ指定管理を行っており、地区の集会施設として利用している。令和7年度に指定管理の更新となる。建物としては現状のまま、指定管理を継続する。なお、行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により譲渡も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 230

施設名：	四日市場コミュニティーセンター



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	1) 中新田

設置目的

産業の振興及び地域活性化を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町四日市場字屋敷80	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町産業活性化研修施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 四日市場宿行政区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	1,672.00 ㎡	総延床面積	170.00 ㎡
利用時間等		利用料金等	地区内団体500円、地区外団体3,000円、個人利用・冠婚葬祭10,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
集会場	2001年 4月 (H13)	19年			170.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2001年4月 平成13年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2028年	7 年 R10 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	38	38	38	38	24	35
	その他						
計		38	38	38	38	24	35

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	38	38	24	35	35	35					
合計	38	38	24	35	35	35					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

四日市場コミュニティセンターは、産業活性化研修施設として平成13年に補助事業を利用し建設され、現在四日市場宿行政区へ指定管理を行い地区の集会施設として利用している。令和7年度に指定管理の更新となる。建物としては現状のまま、指定管理を継続する。なお、行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により譲渡も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 118

施設名：	滝庭地区多目的集会施設

大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	2) 小野田



設置目的

滝庭地区の集会所として利用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原岩下24		所管課	総務課		
根拠法令・条例						
財産区分	普通財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町	
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	賃貸借契約（無償） 北鹿原行政区			
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原	
利用形態	単独	敷地面積	405.00 m ²	総延床面積	110.40 m ²	
利用時間等		利用料金等				

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
集会所	1992年 10月 (H4)	28年			110.40	木造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1992年10月 平成4年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -2 年 2019年 R1 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	25	25	25	25	9	22
	その他						
計		25	25	25	25	9	22

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	25	25	9	22	22	22					
合計	25	25	9	22	22	22					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

平成4年に個人が建設し町に寄付した建物で普通財産として管理している。寄附後は北鹿原行政区に無償貸付し、集会所として利用されている。令和7年の他地区の指定管理者の更新に合わせ協議を進める。建物としては現状のまま、指定管理を継続する。なお、行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により譲渡も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 139

施設名：	旧郵便局(中区集会所)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	2) 小野田

設置目的

中区の集会所として利用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字町屋敷一番37-2	所管課	総務課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	賃貸借契約（有償） 中区行政区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	610.19 m ²	総延床面積	291.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
一般事務所	1995年 2月 (H7)	26年			225.00	RC造	1階	旧	無	無	無
倉庫	1994年 4月 (H6)	26年			66.00	その他	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1995年2月 平成7年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 39 年 2060年 R42 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）					39	8
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	20	20	20	20	13	19
	その他						
計		20	20	20	20	52	26

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	45	45	45	45		36
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		45	45	45	45		36

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	b	点検時 所見	老朽化が進んでいる。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	20	20	52	26	26	26					
合計	20	20	52	26	26	26					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

小野田郵便局として建設された建物で、耐震改修は郵便局時代に実施されている。郵便局が新しい建物へ移転後に町に譲渡され、普通財産として管理し、現在、行政区へ有償で貸し出している。令和7年の他地区の指定管理者の更新の合わせ協議を進める。建物としては現状のまま、指定管理を継続する。なお、行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により除却も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。古い建物であり譲渡不可の場合、令和19年度廃止、令和24年度除却として費用を想定。

No. 140

施設名：	旧漆沢ダム寄宿舍（軽井沢荘）



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	2) 小野田

設置目的

1. 施設の概要

所在地		所管課	総務課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)		所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	
利用形態	単独	敷地面積	3,633.60 m ²	総延床面積	91.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
老人福祉施設	1980年 1月 (S55)	41年			91.00	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1980年1月 昭和55年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造宿泊用H10前	耐用年数	24年	あと -17 年 2004年 H16 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	23	23	23	23	5	19
	その他						
計		23	23	23	23	5	19

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	-	担当者	-
老朽度	-	点検時 所見	平成29年度以前に除却済み。
危険度	-		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込	除却済										
更新・改修											
維持経費	23	23	5								
合計	23	23	5								

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

解体済み。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	廃止し除却が完了している。
			時期	平成29年度以前に解体。

No. 55

施設名：	寒風沢集会所



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

産業及び教育の振興、生活改善の推進、保健及び福祉の増進、生活便益の確保並びに文化の保存保護等のため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字寒風沢八番7	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町集会所条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域	管理形態	指定管理 寒風沢行政区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	旭
利用形態	単独	敷地面積	2,037.00 ㎡	総延床面積	307.00 ㎡
利用時間等		利用料金等	1回1,000円(地区内団体1,000円)、宿泊利用 2,000円、地区集会・子供会は無料		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
集会所	1938年 4月 (S13)	82年			287.00	木造	1階	旧	無	無	無
倉庫	1938年 4月 (S13)	82年			20.00	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1938年4月 昭和13年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 1965年	-56 年 S40 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	50	49	55	49	49	50
	維持費（維持管理委託費）	27	27	27	27	30	28
	保全費（修繕料、工事費）	27	27	27	27		22
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	67	67	67	67	13	56
	その他						
計		171	170	176	170	92	156

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄				
老朽度	C	点検時 所見	老朽化が進んでいる。				
危険度	1						

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	176	170	92	156	156	156					
合計	176	170	92	156	156	156					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、分校だった校舎を現在寒風沢行政区へ指定管理を行っており、寒風沢行政区の集会施設として利用している。令和7年度に指定管理の更新となる。行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していくが、耐震基準を満たしていない建物であることから、解体についても併せて考えて行く必要がある。非常に古い建物であり、また使用状況からも大規模改修等はせず、現状のまま指定管理を継続する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により除却も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。古い建物であり譲渡不可の場合、令和19年度廃止、令和24年度除却として費用を想定。

No. 56

施設名：	北川内集会所



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

産業及び教育の振興、生活改善の推進、保健及び福祉の増進、生活便益の確保並びに文化の保存保護等のため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町北川内字藁野12	所管課	総務課
根拠法令・条例	加美町集会所条例		
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地(共有地) 所有(建物) 町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 北川内行政区
避難施設	指定なし	選挙投票所	× 小学校区 宮崎
利用形態	単独	敷地面積	1,322.00 m ² 総延床面積 248.42 m ²
利用時間等		利用料金等	原則無料(農協等利用1,000円)

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
集会所	1952年 4月 (S27)	68年			221.17	木造	1階	旧	無	無	無
倉庫	1953年 4月 (S28)	67年			27.25	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1952年4月 昭和27年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -42 年 1979年 S54 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	49	49	49	49	46	48
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）	179					36
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	53	53	53	53	20	46
	その他						
計		281	102	102	102	66	131

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	C	点検時 所見	老朽化が進んでいる。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	102	102	66	131	131	131					
合計	102	102	66	131	131	131					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、分校だった校舎を現在北川内行政区へ指定管理を行っており、北川内行政区の集会施設として利用している。令和7年度に指定管理の更新となる。行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していくが、耐震基準を満たしていない建物であることから、解体についても併せて考えて行く必要がある。非常に古い建物であり、また使用状況からも大規模改修等はせず、現状のまま指定管理を継続する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により譲渡も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 57

施設名：	小泉集会所（農繁季節保育所）



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

産業及び教育の振興、生活改善の推進、保健及び福祉の増進、生活便益の確保並びに文化の保存保護等のため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町小泉字下大道39-1	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町集会所条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態			
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	1,362.00 m ²	総延床面積	141.00 m ²
利用時間等		利用料金等	会議室（地区内無料、地区外3,000円）、冠婚葬祭及び営利使用（地区内5,000円、地区外10,000円）		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
集会所	1968年 10月 (S43)	52年			141.00	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1968年10月 昭和43年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 1995年	-26 年 H7 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）				2,068		414
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	32	32	32	32		26
その他							
計		32	32	32	2,100		439

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	-	担当者	-
老朽度	-	点検時 所見	平成30年度除却済み。
危険度	-		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		除却									
更新・改修		2,068									
維持経費	32	32									
合計	32	2,100									

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

平成30年度解体済み。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	平成30年度中に廃止し除却が完了している。
			時期	平成30年度除却済み。

No. 58

施設名：	桜町集会所

大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	3) 宮崎



設置目的

産業及び教育の振興、生活改善の推進、保健及び福祉の増進、生活便益の確保並びに文化の保存保護等のため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町北川内字藁野12	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町集会所条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 桜町地区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	745.00 m ²	総延床面積	114.72 m ²
利用時間等		利用料金等	原則無料		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
集会所	1960年 12月 (S35)	60年			104.78	木造	1階	旧	無	無	無
倉庫	1960年 4月 (S35)	60年			9.94	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1960年12月 昭和35年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 1987年	-34 年 S62 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	50	49	48	49	56	50
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）			248			50
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	24	24	24	24	5	20
	その他						
計		74	73	320	73	61	120

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	320	73	61	120	120	120					
合計	320	73	61	120	120	120					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、分校だった校舎を現在根岸行政区へ指定管理を行っており、桜町地区の集会施設として利用している。令和7年度に指定管理の更新となる。行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していくが、耐震基準を満たしていない建物であることから、解体についても併せて考えて行く必要がある。非常に古い建物であり、また使用状況からも大規模改修等はせず、現状のまま指定管理を継続する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により除却も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。古い建物であり譲渡不可の場合、令和19年度廃止、令和24年度除却として費用を想定。

No. 59

施設名：	麓集会所



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

産業及び教育の振興、生活改善の推進、保健及び福祉の増進、生活便益の確保並びに文化の保存保護等のため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字麓二番47-3	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町集会所条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域	管理形態	指定管理 麓地区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	167.00 m ²	総延床面積	52.17 m ²
利用時間等		利用料金等	地区行事・公的団体無料、部分林組合・氏子総代1,500円、営利使用5,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
集会所	1989年 1月 (H1)	32年			52.17	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1989年1月 平成1年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -6 年 2015年 H27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	12	12	12	12	3	10
	その他						
計		12	12	12	12	3	10

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	12	12	3	10	10	10					
合計	12	12	3	10	10	10					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、平成元年、林業構造改善事業を活用し建設した建物で、東川北行政区へ指定管理を行っており、地区の集会施設として利用している。指定管理施設であっても施設の修繕については行政区側の負担とする協定を結んでいる。令和7年度に指定管理の更新となる。建物としては現状のまま、指定管理を継続する。なお、行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により譲渡も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 60

施設名：	柳沢集会所

大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	3) 宮崎



設置目的

産業及び教育の振興、生活改善の推進、保健及び福祉の増進、生活便益の確保並びに文化の保存保護等のため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町柳沢字的場57-2	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町集会所条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 柳沢行政区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	521.10 ㎡	総延床面積	133.00 ㎡
利用時間等		利用料金等	個人(10人まで) 2,000円、団体・契約講4,000円、その他3,000円、農協・改良区等3,000円～15,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
集会所	1989年 12月 (H1)	31年			133.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1989年12月 平成1年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2016年	-5 年 H28 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	30	30	30	30	8	26
	その他						
計		30	30	30	30	8	26

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	30	30	8	26	26	26					
合計	30	30	8	26	26	26					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、平成元年、林業構造改善事業を活用し建設した建物で、現在柳沢行政区へ指定管理を行っており、地区の集会施設として利用している。指定管理施設であっても施設の修繕については行政区側の負担とする協定を結んでいる。令和7年度に指定管理の更新となる。建物としては現状のまま、指定管理を継続する。なお、行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により譲渡も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 61

施設名：	鳥嶋集会所



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

産業及び教育の振興、生活改善の推進、保健及び福祉の増進、生活便益の確保並びに文化の保存保護等のため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町柳沢字的場57-2	所管課	総務課		
根拠法令・条例	加美町集会所条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 鳥嶋行政区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	644.61 ㎡	総延床面積	121.73 ㎡
利用時間等		利用料金等	1回3,000円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
集会所	1991年 11月 (H3)	29年			121.73	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1991年11月 平成3年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2018年	-3 年 H30 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	27	27	27	27	9	23
	その他						
計		27	27	27	27	9	23

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	27	27	9	23	23	23					
合計	27	27	9	23	23	23					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

本施設は、平成3年、林業構造改善事業を活用し建設した建物で、現在鳥嶋行政区へ指定管理を行っており、地区の集会施設として利用している。指定管理施設であっても施設の修繕については行政区側の負担とする協定を結んでいる。令和7年度に指定管理の更新となる。建物としては現状のまま、指定管理を継続する。なお、行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により譲渡も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 62

施設名：	中町集会所



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	2) 集会施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

中町行政区の集会所として利用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字町110	所管課	総務課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	賃貸借契約（有償） 中町行政区		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	196.34 m ²	総延床面積	111.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
集会所	1965年 4月 (S40)	55年			101.00	木造	2階	旧	無	無	無
物置	1965年 4月 (S40)	55年			10.00	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1965年4月 昭和40年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -29 年 1992年 H4 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	24	24	24	24	5	20
	その他						
計		24	24	24	24	5	20

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	15	15	15	15		12
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		15	15	15	15		12

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	C	点検時 所見	老朽化が著しい。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	24	24	5	20	20	20					
合計	24	24	5	20	20	20					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

駐在所として利用していた建物を町に移管され、普通財産として町が管理し、中町行政区に集会施設として有償で貸し出している。令和7年の他地区の指定管理者の更新の合わせ協議を進める。非常に古い建物であり、大規模改修等はせず、現状のまま貸付を継続する。行政区の意向もふまえ譲渡についても検討していくが、耐震基準を満たしていない建物であることから、解体についても併せて考えて行く必要がある。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	建物共済や修繕料は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わないものとし、行政区間の公平性を保つ。指定管理を継続するが、行政区の意向により除却も検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。古い建物であり譲渡不可の場合、令和19年度廃止、令和24年度除却として費用を想定。

No. 205

施設名：	農村婦人の家



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	3) 産業系施設
地区：	1) 中新田

設置目的

婦人及び高齢者を対象に、農畜産物の加工等創作活動を通じて農村社会の役割と農業に対する認識を深めながら地域農業の発展と福祉の向上に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上狼塚字東北原12-145	所管課	農林課		
根拠法令・条例	加美町農村婦人の家条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	7,030.05 ㎡	総延床面積	246.64 ㎡
利用時間等	8:30～21:00（毎週月曜日・年末年始は休館日）	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
集会所、加工施設	1986年 3月 (S61)	35年			246.64	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1986年3月 昭和61年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造作業場H10前	耐用年数	15年	あと -19 年 2002年 H14 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳						
光熱水費	517	508	497	438	378	468
維持費（維持管理委託費）	341	354	364	397	376	366
保全費（修繕料、工事費）	123	5,119	131	33		1,081
改良費（大規模・耐震等）						
使用料及び賃借料						
指定管理料						
建物共済（保険料）	55	55	55	55	26	49
その他			437		2,057	499
計	1,036	6,036	1,484	923	2,837	2,463

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳						
使用料（入場料）	256	202	224	193	197	214
補助金（交付金）						
負担金						
その他						
計	256	202	224	193	197	214

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	1,500	1,300	718	724	937	1,036

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/7	担当者	主事 星 大貴
老朽度	b	点検時	照明や換気扇など設備の経年劣化が進んでいるが、主に利用する加工室の設備は定期メンテナンスを実施しており、目立った不備もないことから、全体の危険度は1とした。
危険度	1	所見	

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	1,484	923	2,837	2,463	2,463	2,463	2,463	2,463	2,463	2,463	24,632
合計	1,484	923	2,837	2,463	2,463	2,463	2,463	2,463	2,463	2,463	24,632

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

利用グループ会員が創作活動並びに味噌・豆腐の加工技術の研鑽施設として活用している。昭和61年に施設が完成してから34年が経過し今後修繕の必要性が想定される。現在は直営で施設を管理しているが、施設の立地環境も考慮した有効活用を模索している。修繕を行いながら、当面の間、現状施設を維持。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	広原小学校統合後の建物利活用とあわせて集約化・複合化を図る。
			時期	令和18年度頃の廃止を検討。除却については第3期以降に検討。

No. 210

施設名：	内水面漁業振興施設（下川原）



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	3) 産業系施設
地区：	1) 中新田

設置目的

内水面漁業の振興を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字下川原一番95-1	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町内水面漁業振興施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	運営業務委託 (有)宮城鮎工房		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	4,437.31 m ²	総延床面積	178.86 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
飼料資材保管施設	1985年 1月 (S60)	36年			178.86	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1985年1月 昭和60年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造作業場H10前	耐用年数	35年	あと -1 年 2020年 R2 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）					377	75
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	5	5	5	5	5	5
	その他						
計		5	5	5	5	382	80

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他					500	100
計						500	100

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/7	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	5	5	382	80	80	80					
合計	5	5	382	80	80	80					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

土地・建物は町所有になっており、中新田漁業生産組合に土地賃貸者契約書を締結し貸している状況である。さらに中新田漁業生産組合が有限会社宮城鮎工房へ施設の管理運営業務を委託してしている。今後は、譲渡という方向で検討していきたい。修繕費用を支出することなく譲渡する方向で検討。鮎養殖施設として業者管理施設として活用。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	（有）宮城鮎工房への譲渡を検討する。
			時期	令和3年度以降、なるべく早く譲渡できるよう協議、検討。

No. 211

施設名：	内水面漁業振興施設（上多田川）

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 3) 産業系施設

地区： 1) 中新田



設置目的

内水面漁業の振興を図るため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上多田川字大関17	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町内水面漁業振興施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	運営業務委託 加美殖産		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	2,785.00 m ²	総延床面積	119.25 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
飼料資材保管施設	1984年 1月 (S59)	37年			119.25	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1984年1月 昭和59年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造作業場H10前	耐用年数	35年	あと -2 年 2019年 R1 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	2	2	2	2	3	2
	その他						
計		2	2	2	2	3	2

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/7	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	2	2	3	2	2	2					
合計	2	2	3	2	2	2					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

土地・建物は町所有になっており、現在個人に施設を貸している状況である。今後は、継続して管理運営をしていただく方がいれば貸し出しを行い、管理運営を行っていただける方がいない状況になれば廃止も考えられる。修繕費用を支出することなく、譲渡・廃止を検討していく方向。イワナ、ヤマメ養殖施設として養殖業者管理施設として活用。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	加美殖産への譲渡を検討する。
			時期	令和3年度以降、なるべく早く譲渡できるよう協議、検討。

No. 212

施設名：	地域特産生産施設（培養センター）



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	3) 産業系施設
地区：	1) 中新田

設置目的

地域特産林産物の生産及び振興のため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上多田川字岩滝48-10	所管課	農林課		
根拠法令・条例	加美町地域特産生産施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 中新田茸培養組合		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	9,646.00 m ²	総延床面積	3,345.03 m ²
利用時間等	5:00～17:00（休日は稼働計画に準じる）	利用料金等	基本協定書で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
共同作業所	1989年 4月 (H1)	31年	H18年		3,107.14	S造	1階	新	有	無	無
掻出室	2006年 3月 (H18)	15年			237.89	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1989年4月 平成1年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造作業場H10前	耐用年数	35年	あと 4 年 2025年 R7 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	250	250	250	250	300	260
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	159	159	159	159	120	151
計		409	409	409	409	420	411

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	4,807	2,173	2,173	2,173	2,173	2,700
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		4,807	2,173	2,173	2,173	2,173	2,700

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/7	担当者	所長 門脇 清
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込								廃止・譲渡			
更新・改修											
維持経費	409	409	420	411	411	411	411	411			
合計	409	409	420	411	411	411	411	411			

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

キノコ培養を共同生産し技術の高度化と市場対応の商品性の高い生産物を生産している。平成元年に施設が完成してから31年が経過し修繕の必要性が発生している。施設管理を指定管理しているため、指定管理者と連携しながら修繕に係る費用負担について協議しながら進めていきたい。修繕を行いながら、当面の間、現状施設を維持。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	指定管理者である中新田茸培養組合への譲渡を検討していく。令和6年度に法定耐用年数を迎えるため譲渡を検討。
			時期	令和6年度以降、なるべく早く譲渡できるよう協議、検討。

No. 215

施設名：	地域食品加工センター

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 3) 産業系施設

地区： 1) 中新田



設置目的

農林水産物の加工品を生産するに当たり、先端技術の導入による商品の高付加価値化を推進し、地域産業の振興を図る。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町下新田字松木3	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町地域食品加工センター条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美町振興公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	16,284.00 ㎡	総延床面積	384.34 ㎡
利用時間等	8時30分～午後5時 土曜日は午前8時30分～12時 (休館日) 日曜日並びに毎月第2第4月曜日 祝日 12/28～1/4	利用料金等	ジュース製造室11,000円/1日 燻製製造室4,500円/1日 きのこ乾燥室10,000円/1日 試験開発室1,700円/1日		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
加工センター	1992年 3月 (H4)	29年			384.34	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1992年3月 平成4年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造作業場H10前	耐用年数	35年	あと 7 年 2028年 R10 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	457	470	470	470	687	511
	保全費（修繕料、工事費）					127	25
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	727	710	716	716	337	641
	建物共済（保険料）	140	140	140	140	104	133
	その他						
計		1,324	1,320	1,326	1,326	1,255	1,310

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用回数	回	44	45	72	79	10	50

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	1,326	1,326	1,255	1,310	1,310	1,310	1,310	1,310	1,310	1,310	13,102
合計	1,326	1,326	1,255	1,310	1,310	1,310	1,310	1,310	1,310	1,310	13,102

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在加美町振興公社へ指定管理を行っている。地域の人材活用や雇用創出等に相当程度の効果が期待できるほか、安定したサービスの提供とより効果的な事業の実施に資することで、他の観光施設とともに今後も継続して指定管理を行っていく。今後の活用内容検討。譲渡及び廃止を含めた計画の策定。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和24年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 246

施設名：	土づくりセンター



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	3) 産業系施設
地区：	1) 中新田

設置目的

畜産経営に伴って生じる家畜排泄物による畜産公害を未然に防止し、生活環境の整備と畜産の振興を図るとともに地域資源を有効活用した資源循環型農業を推進することを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町菜切谷字青木原 2 8 - 2 8 2	所管課	農林課		
根拠法令・条例	加美町土づくりセンター条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外	管理形態	指定管理		
	土砂災害警戒区域指定なし		一般社団法人 加美町畜産公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	9,990.00 m ²	総延床面積	7,109.88 m ²
利用時間等	午前8時30分～午後5時まで 毎週日曜日及び第定休日	利用料金等	家畜ふん1トン当たり1,000円 食品残さについては、水分量等により個別設定 委託運搬料金: 1,800円 運搬車両貸出料金: 50円/km		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
発酵棟	2008年10月 (H20)	12年			4,653.00	S造	1階	新	有	無	無
製品保管庫	2009年3月 (H21)	12年			2,418.00	S造	1階	新	有	無	無
管理棟	2009年3月 (H21)	12年			38.88	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2008年10月 平成20年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造作業場H10後	耐用年数	25年	あと 13 年 2034年 R16 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	4,316	6,719	7,512	5,512	1,017	5,015
	保全費（修繕料、工事費）	6,664	4,406	1,469	498	15,224	5,652
	改良費（大規模・耐震等）				26,180		5,236
	使用料及び賃借料						
	指定管理料					4,037	807
	建物共済（保険料）	450	450	450	450	571	474
	その他	2,754					551
計		14,184	11,575	9,431	32,640	20,849	17,736

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用数量	t	4,120	4,303	3,875	3,501	4,120	3,984

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/24	担当者	畜産係長 常陸 修
老朽度	a	点検時 所見	定期的な点検を実施しており、建物・設備共に良好な状態と判断した。稼働設備については腐食等があることから計画的な更新を実施する。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		機器改修									
更新・改修		26,180									
維持経費	9,431	6,460	20,849	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	124,998
合計	9,431	32,640	20,849	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	124,998

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

建設後12年を経過し、堆肥発酵時の水蒸気及びアンモニアガス等の影響により設備の劣化が生じやすく平成30年度及び令和元年度に設備の更改を実施した。計画的な更改が必要な時期になっている。循環型農業の拠点施設としての役割があるが、常に収益を経費が上回る状態となっている。補助事業等を活用し設備等の更改を実施していく。製品堆肥の販路拡大及び重機等の更改を実施する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和40年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 251

施設名：	音楽技能修得施設



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	3) 産業系施設
地区：	1) 中新田

設置目的

音楽を通じて、住民福祉の増進や地域経済に貢献する音楽産業の創出及び音楽のまちづくりを担う人材を育成する。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上多田川字笹沢東1-1	所管課	ひと・しごと推進課		
根拠法令・条例	加美町音楽技能修得施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害特別警戒区域	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	30,880.00 ㎡	総延床面積	1,433.00 ㎡
利用時間等	8:30～21:00(国立音楽院宮城キャンパスの休館日は除く)	利用料金等	年間 3,000,000円(税抜) バンド練習室3,000円(税抜) ほか		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
校舎	1998年 4月 (H10)	22年	H29年		1,433.00	木造	1階	新	有	無	有
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1998年4月 平成10年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造学校H10前	耐用年数	24年	あと 2 年 2023年 R5 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費			2,645	2,671	2,618	1,587
	維持費（維持管理委託費）			1,471	1,688	1,477	927
	保全費（修繕料、工事費）	4,536		854	197	948	1,307
	改良費（大規模・耐震等）		131,441				26,288
	使用料及び賃借料			80			16
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	482	482	482	482	454	476
計		5,018	131,923	5,532	5,038	5,497	30,602

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）			2,064	2,073	2,101	1,248
	補助金（交付金）	2,268					454
	負担金						
	その他			2,645	2,671	2,618	1,587
計		2,268		4,709	4,744	4,719	3,288

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
在校生数	人			15	29	64	22
利用者数（一般使用）	人			7	3	18	6

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/15	担当者	主幹 高橋 康雄
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											42,990
維持経費	5,532	5,038	5,497	4,313	476	476	476	476	476	476	4,760
合計	5,532	5,038	5,497	4,313	476	476	476	476	476	476	47,750

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

大規模改修後、民間事業者に長期使用の許可をしている。令和3年度からは、本施設と併せて体育館・運動場の施設管理を指定管理制度に移行する。施設管理費及び修繕料は、原則として指定管理者の負担とし、指定管理料は発生しない。（火災保険料は町が負担。）なお、災害及び社会経済状況の大幅な変動などにより発生する災害復旧費及び維持管理経費の増額について、町と指定管理者が協議のうえ対応していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和3年度より指定管理に移行する。令和15年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和30年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和15年度に屋根(防水)修繕。第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 130

施設名：	葉菜農産研修施設（温室ハウス・研修棟）



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	3) 産業系施設
地区：	2) 小野田

設置目的

地域農産物の生産及び加工技術の研修により、農業と農村の活性化に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字味ヶ袋葉菜原1-335・336	所管課	農林課		
根拠法令・条例	加美町葉菜農産研修施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理 加美町振興公社・やくらいナーセリー		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	複数	敷地面積	7,048.10 m ²	総延床面積	3,128.00 m ²
利用時間等	不定休	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
温室ハウス（3棟）	1995年 8月 (H7)	25年			2,916.00	S造	1階	新	有	無	無
研修棟	1995年 8月 (H7)	25年			212.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1995年8月 平成7年	耐用年数 の根拠	財務省告示 金属造作業場H10前	耐用年数	35年	あと 10 年 2031年 R13 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	2,700	2,315	1,723	1,525	1,421	1,937
	維持費（維持管理委託費）	547	653	653	638	773	653
	保全費（修繕料、工事費）	2,331	6,904	1,851	2,695	682	2,893
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	565	565	565	565	124	477
	その他	89	91	94	103		75
計		6,232	10,528	4,886	5,526	3,000	6,034

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	1,184	945	761	761	783	887
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他	1,389	915	368	339	448	692
計		2,573	1,860	1,129	1,100	1,231	1,579

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用団体数	人	2	1	1	1	1	1

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/4	担当者	主事 星 大貴
老朽度	b	点検時 所 見	研修棟に女子トイレをはじめとした不具合箇所が見られるが、ただちに危険を及ぼす状態ではないと判断し危険度1とした。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											93,840
維持経費	4,886	5,526	3,000	6,034	6,034	6,034	6,034	6,034	6,034	6,034	60,344
合計	4,886	5,526	3,000	6,034	6,034	6,034	6,034	6,034	6,034	6,034	154,184

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

新規就農者の技術習得施設として整備したが、後継者不足等の農業情勢の変化に伴い、現在は花卉生産農業者の技術研鑽、特定農村交流及び地場産品（わさび）の加工施設として利用している。平成7年に施設が完成してから20年以上が経過し今後修繕の必要性が想定される。現在は直営で施設を管理しているが、立地環境も考慮した有効活用を模索し、指定管理者制度等の検討も進めていく。修繕を行いながら、当面の間現状施設を維持。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和12年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和27年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	令和12年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 133

施設名：	薬菜農産研修施設（加工施設）

大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	3) 産業系施設
地区：	2) 小野田



設置目的

地域農産物の生産及び加工技術の研修により、農業と農村の活性化に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字味ヶ袋薬菜原1-337	所管課	農林課		
根拠法令・条例	加美町薬菜農産研修施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	1,390.88 ㎡	総延床面積	250.00 ㎡
利用時間等	不定休	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
加工施設	1999年 3月 (H11)	22年			250.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1999年3月 平成11年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造作業場H10前	耐用年数	15年	あと -7 年 2014年 H26 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	1,006	935	851	781	570	829
	維持費（維持管理委託費）	424	424	424	424	546	448
	保全費（修繕料、工事費）	417	555	476	862	62	474
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料					15	3
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	83	83	83	83	54	77
	その他	134	119	120	119	18	102
計		2,064	2,116	1,954	2,269	1,265	1,934

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	797	817	790	784	782	794
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		797	817	790	784	782	794

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
加工製品	kg	2,292	2,189	2,310	1,995	1,658	2,089
利用者数	人	不明	314	271	271	264	280

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	主事 星 大貴
老朽度	a	点検時 所 見	利用頻度は週に1～2回程度であり、施設内各所に経年劣化が見られる箇所はあるものの、直ちに危険を及ぼすものではないと判断し危険度1とした。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	1,954	2,269	1,265	1,934	1,934	1,934	1,934	1,934	1,934	1,934	19,336
合計	1,954	2,269	1,265	1,934	1,934	1,934	1,934	1,934	1,934	1,934	19,336

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

加工グループによる漬物類並びにハム、ソーセージ等の加工技術の研鑽施設として活用している。平成10年に施設が完成してから20年以上が経過し今後修繕の必要性が想定される。現在は直営で施設を管理しているが、施設の立地環境も考慮した有効活用を模索し、指定管理者制度等の検討も進めていく。修繕を行いながら、当面の間現状施設を維持。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和31年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 138

施設名：	小野田薬葉原放牧場



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	3) 産業系施設
地区：	2) 小野田

設置目的

畜産の振興をもって、農家経済の安定を図ることを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原立板上ノ原1番地39	所管課	農林課		
根拠法令・条例	加美町営放牧場条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 一般社団法人 加美町畜産公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	56,639.00 m ²	総延床面積	2,437.98 m ²
利用時間等	年中無休:午前8時～午後6時まで（人がいる時間帯）	利用料金等	牛預託料金：1頭あたり1日400円（育成牛は500円）（税別）		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
家畜育成舎	1997年 11月 (H9)	23年	H26年		31.83	木造	1階	新	有	無	無
育成牛舎	2014年 3月 (H26)	7年			396.00	木造	1階	新	有	無	無
肉用牛舎	2015年 7月 (H27)	5年			1,441.26	木造	1階	新	有	無	無
堆肥舎	2015年 7月 (H27)	5年			292.50	木造	1階	新	有	無	無
看視舎・衛生舎	2016年 3月 (H28)	5年			93.87	木造	1階	新	有	無	無
飼料庫	2016年 3月 (H28)	5年			182.52	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1997年11月 平成9年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 3 年 2024年 R6 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	5,300	2,600	1,010	4,247	3,028	3,237
	建物共済（保険料）	330	330	330	330	334	331
	その他	107					21
計		5,737	2,930	1,340	4,577	3,362	3,589

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
預託頭数	頭	291	385	379	397	446	380

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/24	担当者	畜産係長 常陸 修
老朽度	a	点検時 所見	稼働から5年程度の経過であり、設備に異常は見受けられなかった。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											73,139
維持経費	1,340	4,577	3,362	3,589	3,589	3,589	3,589	3,589	3,589	3,589	35,892
合計	1,340	4,577	3,362	3,589	3,589	3,589	3,589	3,589	3,589	3,589	109,031

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

公共牧場整備事業により施設を新たに整備し、通年受け入れ可能となった。旧畜舎も事務所兼倉庫、若牛の育成舎として利用している。肉用牛においてさらなる利用向上が課題となっている。預託料金が主な収入源であり、収支は赤字側に向かっていることから指定管理委託料に依存せざるを得ないのが実情である。旧畜舎を改修し利用することで、預託頭数を増やし、施設の有効利用を図っていくよう関係各所と検討しながら推進する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和14年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和29年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和14年度に屋根(防水)修繕。第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 249

施設名：	やくらい山葵栽培園



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	3) 産業系施設
地区：	2) 小野田

設置目的

わさびの生産・加工を通じ特産品としてのブランド化、食資源として活用することで交流人口の増加や地域活性化を目指す。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字味ヶ袋新志田13番地ほか	所管課	農林課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	運営業務委託 加美町振興公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	10,284.00 m ²	総延床面積	m ²
利用時間等	不定休	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
ハウス	2003年 1月 (H15)	18年				その他	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2003年1月 平成15年	耐用年数 の根拠	財務省告示 金属造作業場H10後	耐用年数	31年	あと 13 年 2034年 R16 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）			5,918	7,519	5,047	3,697
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
計				5,918	7,519	5,047	3,697

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	課長補佐 尾形 一浩
老朽度	a	点検時 所見	遮光ネットは、わさび栽培に必要な資材であり、施設利用上の危険性はないので危険度1とした。また、遮光ネットは、今年度中に交換予定。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	5,918	7,519	5,047	3,697	3,697	3,697	3,697	3,697	3,697	3,697	36,968
合計	5,918	7,519	5,047	3,697	3,697	3,697	3,697	3,697	3,697	3,697	36,968

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

平成17年に奥田建設と地元わさび生産組合の連携により「葉菜山葵栽培園」を開所。平成25年5月に株式会社葉菜山葵栽培園を設立したが、平成28年11月に債務超過により清算に移行。平成29年3月に町へ栽培施設一式が譲渡され、施設の栽培管理を加美町振興公社に業務委託をしている。販路の確保や加工品開発、生産コスト（光熱水費）削減等が課題となっている。修繕を行いながら、当面の間現状施設を維持。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和35年度に建築後50年を迎えるため、第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 49

施設名：	山村活性化支援センター（JAM8年館）



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	3) 産業系施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

山村地域活性化の促進及び営業支援の拠点のため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字屋敷五番11-1	所管課	農林課		
根拠法令・条例	加美町山村活性化支援センター条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美よつば農業協同組合		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	3,481.84 ㎡	総延床面積	617.62 ㎡
利用時間等	平日 8:30~21:00 3月~10月の土日祝日 8:30~12:00 11月~2月の第1、3、5土曜日 8:30~12:00	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
山村活性化支援センター (JAM8年館)	1996年 4月 (H8)	24年			617.62	S造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1996年4月 平成8年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造事務所H10前	耐用年数	45年	あと 21 年 2042年 R24 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
その他							
計							

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	8,476	8,613	8,632	8,727	8,466	8,583

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	宮崎支店営農経済課長 菊地潤一
老朽度	b	点検時 所見	築25年となるため、建物や施設設備の老朽化は避けられない状況にあります。施設を管理運営するにあたり、空調設備等の不具合が支障となる場合が生じています。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					廃止・譲渡						
更新・改修											
維持経費											
合計											

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

営農に関する諸問題や地域農業等の相談等を実施し、営農支援を行う拠点施設として整備。平成8年に施設が完成してから20年以上が経過し修繕の必要性が発生している。JAへ指定管理を行っているため、指定管理者と連携しながら修繕に係る費用負担について協議しながら進めていきたい。修繕を行いながら、当面の間現状施設を維持。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	指定管理者であるJA加美よつばへの譲渡を検討していく。
			時期	令和3年度以降、譲渡について協議、検討。

No. 242

施設名：	旧大崎西部家畜市場

大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	3) 産業系施設
地区：	3) 宮崎



設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町小泉字天神76	所管課	農林課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定緊急避難場所	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	30,445.46 m ²	総延床面積	1,949.72 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
競売場	1983年 5月 (S58)	37年			459.00	S造	1階	新	有	無	無
秤量施設	1983年 5月 (S58)	37年			19.44	木造	1階	新	有	無	無
食堂	1983年 5月 (S58)	37年			102.00	S造	1階	新	有	無	無
その他(4棟)	1983年 5月 (S58)	37年			58.32	木造	1階	新	有	無	無
つなぎ場(4棟)	1983年 5月 (S58)	37年			1,136.43	S造	1階	新	有	無	無
繋養畜舎	1983年 5月 (S58)	37年			174.53	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1983年5月 昭和58年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造事務所H10前	耐用年数	45年	あと 8 年 2029年 R11 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	129	124	143	139	126	132
	維持費（維持管理委託費）	160	176	210	176	263	197
	保全費（修繕料、工事費）			46	20		13
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	18	18	18	18	5	15
	その他	3	10	5	9		5
計		310	328	422	362	394	363

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	200	200	200	200	200	200

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/24	担当者	畜産係長 常陸 修
老朽度	d	点検時 所 見	水道管の漏水について確認されているため、利用時以外は元栓を閉めて対応している。劣化度は高いものの、緊急性は低いと判断し、全体評価での危険度は2とした。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											廃止
更新・改修											
維持経費	422	362	394	363	363	363	363	363	363	363	2,542
合計	422	362	394	363	363	363	363	363	363	363	2,542

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

かつて大崎西部家畜市場として建設され、廃止後は加美町が管理しているもの。現在は加美郡総合共進会の開催のほか、農協主導で成牛検査が定期的に行われている。畜産業には重要な施設であるが、建物自体の老朽化が進んでいる。今後の方向性を検討し修繕しながら利用していく必要があると思われる。また、当該地について利用を希望する業者等もあることから、関係課と連携して対応する必要がある。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	今後の利用方針を検討するが、廃止および除却として検討する。
			時期	令和15年度頃の廃止を検討。除却については第3期以降に検討。

No. 150

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第1分団第3部第3班 田川班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字上川原一番47-3	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	35.00 m ²	総延床面積	8.63 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1968年 3月 (S43)	53年			8.63	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1968年3月 昭和43年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -35 年 1986年 S61 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	3	3	3	3	3	3
	その他						
計		3	3	3	3	3	3

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						外部塗替					
更新・改修						250					
維持経費	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	30
合計	3	3	3	3	3	253	3	3	3	3	30

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在田川班の消防ポンプ積載車が格納されており、田川行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は田川班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和4年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 151

施設名：	岡町消防ポンプ置場

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

行政区の防災資機材保管倉庫として利用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字岡町33	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	294.00 m ²	総延床面積	29.16 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1980年 4月 (S55)	40年			29.16	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1980年4月 昭和55年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -22 年 1999年 H11 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	2	2	2	2	3	2
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	5	5	5	5	6	5
	その他						
計		7	7	7	7	9	7

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					廃止・譲渡						
更新・改修											
維持経費	7	7	9	7	7						
合計	7	7	9	7	7						

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在行政区の防災資機材を保管するための倉庫として利用しており、行政区で施設を利用するのであれば譲渡を検討していきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	電気代等は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わない。管理は継続するが、行政区へ譲渡を検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 152

施設名：	消防ポンプ車格納庫 (第1分団第1部第1班 町裏班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町町裏320	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	2,956.34 m ²	総延床面積	26.64 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1968年 10月 (S43)	52年			26.64	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1968年10月 昭和43年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 1987年	-34 年 S62 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7	7	7	7	7	7
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		8	8	8	8	8	8

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					外部塗替						
更新・改修					172						
維持経費	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	80
合計	8	8	8	8	180	8	8	8	8	8	80

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在町裏班の消防ポンプ積載車が格納されており、十日市行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は町裏班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和3年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 153

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第1分団第3部第2班 新丁班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	1) 中新田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字西田三番1-5	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	19.00 m ²	総延床面積	14.04 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1998年 4月 (H10)	22年			14.04	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1998年4月 平成10年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -4 年 2017年 H29 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	4	4
	その他						
計		4	4	4	4	4	4

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	40
合計	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	290

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在新丁班の消防ポンプ積載車が格納されており、新丁行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は新丁班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和15年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 154

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第1分団第2部第3班 城内班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字旧館一番5-20	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	13.50 m ²	総延床面積	14.58 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1978年 3月 (S53)	43年			14.58	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1978年3月 昭和53年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 1996年	-25 年 H8 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4	4	4	4	6	4
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	3	3	3	3	3	3
	その他						
計		7	7	7	7	9	7

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込							外部塗替				
更新・改修							250				
維持経費	7	7	9	7	7	7	7	7	7	7	74
合計	7	7	9	7	7	7	257	7	7	7	74

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在城内班の消防ポンプ積載車が格納されており、城内行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は城内班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和5年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 155

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第1分団第3部第1班 西町班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字大門176	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	5,802.00 m ²	総延床面積	26.46 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1994年 3月 (H6)	27年			26.46	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1994年3月 平成6年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -9 年 2012年 H24 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	6	6	6	6	5	6
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	8	8	8	8	9	8
	その他						
計		14	14	14	14	14	14

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込				外部塗替							
更新・改修				201							
維持経費	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	140
合計	14	14	14	215	14	14	14	14	14	14	140

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在西町班の消防ポンプ積載車が格納されており、西町行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は西町班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和19年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 156

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第2分団第1部第3班 上狼塚班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	1) 中新田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上狼塚字苗代二番15-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	485.25 m ²	総延床面積	19.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1973年 3月 (S48)	48年			19.00	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1973年3月 昭和48年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -30 年 1991年 H3 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	4	4
	その他						
計		4	4	4	4	4	4

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					外部塗替						
更新・改修					199						
維持経費	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	40
合計	4	4	4	4	203	4	4	4	4	4	40

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在上狼塚班の消防ポンプ積載車が格納されており、上狼塚行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は上狼塚班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和3年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 157

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第2分団第1部第2班 上狼塚北班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	1) 中新田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上狼塚字中北原5-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	120.00 m ²	総延床面積	19.44 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1993年 4月 (H5)	27年			19.44	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年4月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -9 年 2012年 H24 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	25	25	25	25	24	25
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
その他							
計		26	26	26	26	25	26

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	26	26	25	26	26	26	26	26	26	26	258
合計	26	26	25	26	26	26	26	26	26	26	508

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在上狼塚北班の消防ポンプ積載車が格納されており、上狼塚北行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は上狼塚北班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和10年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 158

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第2分団第2部第1班 下多田川班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	1) 中新田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町下多田川字中山3-12	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	393.26 m ²	総延床面積	19.44 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1976年 3月 (S51)	45年			19.44	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1976年3月 昭和51年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -27 年 1994年 H6 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4	4	4	4	4	4
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
計		5	5	5	5	5	5

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込							外部塗替				
更新・改修							250				
維持経費	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	50
合計	5	5	5	5	5	5	255	5	5	5	50

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在下多田川班の消防ポンプ積載車が格納されており、下多田川行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は下多田川班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和5年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 159

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第2分団第2部第2班 上多田川下班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	1) 中新田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上多田川字萱野23-2	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	57.00 m ²	総延床面積	19.44 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1979年 4月 (S54)	41年			19.44	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1979年4月 昭和54年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -23 年 1998年 H10 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	11	11	11	11	10	11
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		12	12	12	12	11	12

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込							外部塗替				
更新・改修							250				
維持経費	12	12	11	12	12	12	12	12	12	12	118
合計	12	12	11	12	12	12	262	12	12	12	118

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在上多田川下班の消防ポンプ積載車が格納されており、上多田川下行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は上多田川下班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和5年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 160

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第2分団第2部第3班 上多田川上班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	1) 中新田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上多田川字東原屋敷3	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	309.00 m ²	総延床面積	16.20 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1986年 12月 (S61)	34年			16.20	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1986年12月 昭和61年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -16 年 2005年 H17 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4	4	4	4	4	4
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		5	5	5	5	5	5

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					外部塗替						
更新・改修					141						
維持経費	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	50
合計	5	5	5	5	146	5	5	5	5	5	50

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在上多田川上班の消防ポンプ積載車が格納されており、上多田川上行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は上多田川上班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和3年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 161

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第2分団第2部第4班 白子田班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	1) 中新田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町白子田字火渡三番29-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	308.00 m ²	総延床面積	16.20 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1986年 10月 (S61)	34年			16.20	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1986年10月 昭和61年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -16 年 2005年 H17 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4	4	4	4	4	4
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		5	5	5	5	5	5

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込									外部塗替		
更新・改修									250		
維持経費	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	50
合計	5	5	5	5	5	5	5	5	255	5	50

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在白子田班の消防ポンプ積載車が格納されており、白子田行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は白子田班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和7年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 162

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第2分団第1部第1班 城生班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町城生字城生東17	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	513.00 m ²	総延床面積	14.58 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1988年 4月 (S63)	32年			14.58	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1988年4月 昭和63年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -14 年 2007年 H19 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	5	5	5	5	5	5
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	3	3	3	3	3	3
	その他						
計		8	8	8	8	8	8

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込				外部塗替							
更新・改修				349							
維持経費	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	80
合計	8	8	8	357	8	8	8	8	8	8	80

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在城生班の消防ポンプ積載車が格納されており、城生行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は城生班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和19年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 163

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第3分団第2部第1班 四日市場沖班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町四日市場字石仏10-5	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	148.00 ㎡	総延床面積	19.00 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1994年 3月 (H6)	27年			19.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1994年3月 平成6年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -8 年 2013年 H25 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	6	6	6	6	6	6
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	4	4
	その他						
計		10	10	10	10	10	10

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	100
合計	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	350

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在四日市場沖班の消防ポンプ積載車が格納されており、四日市場沖行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は四日市場沖班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和11年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 164

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第3分団第1部第4班 四日市場宿班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町四日市場字屋敷55	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	250.00 m ²	総延床面積	9.94 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1994年 4月 (H6)	26年			9.94	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1994年4月 平成6年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -8 年 2013年 H25 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	4	4
	その他						
計		4	4	4	4	4	4

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	40
合計	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	290

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在四日市場宿班の消防ポンプ積載車が格納されており、四日市場宿行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は四日市場宿班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和11年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 165

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第3分団第1部第3班 四日市場岡班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	1) 中新田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町四日市場字岡の内65-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	100.00 m ²	総延床面積	19.44 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1978年 8月 (S53)	42年			19.44	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1978年8月 昭和53年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -24 年 1997年 H9 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	4	4
	その他						
計		4	4	4	4	4	4

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込							外部塗替				
更新・改修							250				
維持経費	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	40
合計	4	4	4	4	4	4	254	4	4	4	40

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在四日市場岡班の消防ポンプ積載車が格納されており、四日市場沖行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は四日市場岡班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和5年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 166

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第3分団第2部第3班 下狼塚班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町下狼塚字田中380	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	187.00 m ²	総延床面積	19.44 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1973年 3月 (S48)	48年			19.44	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1973年3月 昭和48年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -30 年 1991年 H3 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	10	10	10	10	10	10
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	4	4
	その他						
計		14	14	14	14	14	14

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						外部塗替					
更新・改修						250					
維持経費	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	140
合計	14	14	14	14	14	264	14	14	14	14	140

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在下狼塚班の消防ポンプ積載車が格納されており、下狼塚行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は下狼塚班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和4年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 167

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第3分団第1部第2班 下新田上班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町下新田字一本柳46-4	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	109.38 m ²	総延床面積	10.92 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1975年 2月 (S50)	46年			10.92	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1975年2月 昭和50年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -28 年 1993年 H5 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	8	8	8	8	9	8
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	4	4
	その他						
計		12	12	12	12	13	12

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						外部塗替					
更新・改修						250					
維持経費	12	12	13	12	12	12	12	12	12	12	122
合計	12	12	13	12	12	262	12	12	12	12	122

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在下新田上班の消防ポンプ積載車が格納されており、下新田上行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は下新田上班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和4年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 168

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第3分団第1部第1班 下新田下班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町下新田字小原55-3	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	254.00 m ²	総延床面積	10.50 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1988年 3月 (S63)	33年			10.50	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1988年3月 昭和63年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -15 年 2006年 H18 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	10	10	10	10	8	10
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	4	4
	その他						
計		14	14	14	14	12	14

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込										外部塗替	
更新・改修										250	
維持経費	14	14	12	14	14	14	14	14	14	14	136
合計	14	14	12	14	14	14	14	14	14	264	136

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在下新田下班的消防ポンプ積載車が格納されており、下新田下行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は下新田下班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和8年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 169

施設名：	平柳消防ポンプ置場

大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	1) 中新田



設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町平柳字谷地235-2	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	101.00 m ²	総延床面積	19.44 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1980年 4月 (S55)	40年			19.44	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1980年4月 昭和55年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -22 年 1999年 H11 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）					1	0
	その他						
計						1	0

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	-	担当者	-
老朽度	-	点検時 所見	平成29年度以前に払下げ済み。
危険度	-		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費			1								
合計			1								

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

平成29年度以前に払下げ済み。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	地元へ払い下げ済み。
			時期	平成29年度以前に払下げ済み。

No. 260

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第1分団第1部第2班 岡町班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字町裏十番19	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	118.59 m ²	総延床面積	41.40 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1997年 8月 (H9)	23年			41.40	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1997年8月 平成9年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 2016年	-5 年 H28 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4	4	4	4	6	4
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	8	8	8	8	9	8
計		12	12	12	12	15	13

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	12	12	15	13	13	13	13	13	13	13	126
合計	12	12	15	13	13	13	13	13	13	13	376

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在岡町班の消防ポンプ積載車が格納されており、岡町行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は岡町班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和14年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 261

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第3分団第2部第2班 平柳班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	1) 中新田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美郡加美町平柳字城野230-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	79.06 m ²	総延床面積	19.87 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	2006年 1月 (H18)	15年			19.87	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2006年1月 平成18年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 3 年 2024年 R6 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7	7	7	7	6	7
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1		1
計		8	8	8	8	6	8

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	8	8	6	8	8	8	8	8	8	8	76
合計	8	8	6	8	8	8	8	8	8	8	76

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在平柳班の消防ポンプ積載車が格納されており、平柳行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は平柳班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和19年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 262

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第1分団第2部第1班 南町班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美郡加美町字町裏101	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	999.10 m ²	総延床面積	30.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1986年 3月 (S61)	35年			30.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1986年3月 昭和61年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -16 年 2005年 H17 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	150	150	150	150	150	150
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計		150	150	150	150	150	150

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込									外部塗替		
更新・改修									250		
維持経費	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	1,500
合計	150	150	150	150	150	150	150	150	400	150	1,500

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在南町班の消防ポンプ積載車が格納されており、南町行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は南町班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和7年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 263

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第1分団第1部第3班 北町班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美郡加美町字北町三番1-8	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	79.00 m ²	総延床面積	19.87 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	2001年 8月 (H13)	19年			19.87	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2001年8月 平成13年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -1 年 2020年 R2 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7	7	7	7	6	7
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	4	4
	その他						
計		11	11	11	11	10	11

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	11	11	10	11	11	11	11	11	11	11	108
合計	11	11	10	11	11	11	11	11	11	11	358

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在北町班の消防ポンプ積載車が格納されており、岡町行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は北町班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和16年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 264

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第1分団第2部第2班 並柳班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美郡加美町字赤塚221-3	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	166.00 m ²	総延床面積	39.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	2012年 9月 (H24)	8年			39.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2012年9月 平成24年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 10 年 2031年 R13 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	7	7	7	7	8	7
	その他						
計		7	7	7	7	8	7

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	7	7	8	7	7	7	7	7	7	7	72
合計	7	7	8	7	7	7	7	7	7	7	72

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在並柳班の消防ポンプ積載車が格納されており、並柳行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は並柳班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和19年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 65

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第5分団第3部第4班 漆沢班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 2) 小野田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字漆沢宿尻4-8	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	1,800.09 m ²	総延床面積	16.60 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	2000年 10月 (H12)	20年			16.60	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2000年10月 平成12年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -2 年 2019年 R1 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	14	14	14	14	10	13
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		15	15	15	15	11	14

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	15	15	11	14	14	14	14	14	14	14	142
合計	15	15	11	14	14	14	14	14	14	14	392

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在漆沢班の消防ポンプ積載車が格納されており、漆沢行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は漆沢班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和16年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 66

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第5分団第3部第2班 門沢班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 2) 小野田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字門沢宿32-5	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	190.76 ㎡	総延床面積	15.36 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	2000年 2月 (H12)	21年			15.36	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2000年2月 平成12年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 2018年	-3 年 H30 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4	4	4	4	4	4
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		5	5	5	5	5	5

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	50
合計	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	300

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在門沢班の消防ポンプ積載車が格納されており、門沢行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は門沢班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和16年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 67

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第5分団第3部第3班 芋沢班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 2) 小野田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字芋沢植村14	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	176.00 m ²	総延床面積	9.90 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1989年 2月 (H1)	32年			9.90	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1989年2月 平成1年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -14 年 2007年 H19 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	8	8	8	8	7	8
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		9	9	9	9	8	9

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込										外部塗替	
更新・改修										250	
維持経費	9	9	8	9	9	9	9	9	9	9	88
合計	9	9	8	9	9	9	9	9	9	259	88

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在芋沢班の消防ポンプ積載車が格納されており、芋沢行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は芋沢班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和8年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 68

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第5分団第3部第1班 小瀬班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	2) 小野田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字藤兵衛前130	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	59.00 m ²	総延床面積	13.50 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1994年 11月 (H6)	26年			13.50	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1994年11月 平成6年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -8 年 2013年 H25 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4	4	4	4	3	4
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		5	5	5	5	4	5

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	5	5	4	5	5	5	5	5	5	5	48
合計	5	5	4	5	5	5	5	5	5	5	298

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在小瀬班の消防ポンプ積載車が格納されており、小瀬行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は小瀬班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和11年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 69

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第5分団第2部第3班 原班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	2) 小野田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字原仁平屋敷5-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	181.00 m ²	総延床面積	20.01 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1995年 2月 (H7)	26年			20.01	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1995年2月 平成7年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 2013年	-8 年 H25 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7	7	7	7	7	7
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		8	8	8	8	8	8

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	80
合計	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	330

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在原班の消防ポンプ積載車が格納されており、原行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は原班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和12年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 70

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第5分団第2部第2班 長清水班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 2) 小野田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字長清水北一番17-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	812.00 m ²	総延床面積	16.59 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	2002年 3月 (H14)	19年			16.59	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2002年3月 平成14年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -1 年 2020年 R2 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7	7	7	7	7	7
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		8	8	8	8	8	8

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	80
合計	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	330

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在長清水班の消防ポンプ積載車が格納されており、長清水行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は長清水班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和17年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 71

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第5分団第2部第1班 西上野目班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 2) 小野田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字上野目梶賀沢2-2	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	68.00 m ²	総延床面積	13.50 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1993年 3月 (H5)	28年			13.50	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年3月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -10 年 2011年 H23 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	94	94	94	94	3	76
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		95	95	95	95	4	77

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	95	95	4	77	77	77	77	77	77	77	768
合計	95	95	4	77	77	77	77	77	77	77	1,018

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在西上野目班の消防ポンプ積載車が格納されており、西上野目行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は西上野目班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和10年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 72

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第5分団第1部第3班 味ヶ袋班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 2) 小野田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字味ヶ袋浦116-2	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	195.95 m ²	総延床面積	10.08 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1990年 8月 (H2)	30年			10.08	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1990年8月 平成2年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -12 年 2009年 H21 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	14	14	14	14	13	14
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		15	15	15	15	14	15

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込										外部塗替	
更新・改修										250	
維持経費	15	15	14	15	15	15	15	15	15	15	148
合計	15	15	14	15	15	15	15	15	15	265	148

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在味ヶ袋班の消防ポンプ積載車が格納されており、味ヶ袋行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は味ヶ袋班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和8年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 73

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第5分団第1部第2班 東上野目班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	2) 小野田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字原町六角4-4	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	499.00 m ²	総延床面積	13.50 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1993年 9月 (H5)	27年			13.50	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年9月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 2012年	-9 年 H24 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4	4	4	4	4	4
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		5	5	5	5	5	5

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	50
合計	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	300

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在東上野目班の消防ポンプ積載車が格納されており、東上野目行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は東上野目班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和9年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 74

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第5分団第1部第1班 原町班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	2) 小野田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字原町南百ヶ清水30-7	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	1,983.00 ㎡	総延床面積	13.50 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1995年 11月 (H7)	25年			13.50	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1995年11月 平成7年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -7 年 2014年 H26 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	6	6	6	6	4	6
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		7	7	7	7	5	7

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	7	7	5	7	7	7	7	7	7	7	66
合計	7	7	5	7	7	7	7	7	7	7	316

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在原町班の消防ポンプ積載車が格納されており、原町行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は原町班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和12年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 75

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第4分団第4部第3班 北鹿原班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	2) 小野田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原大切7-2	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	168.00 m ²	総延床面積	16.60 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ格納庫	2001年 9月 (H13)	19年			16.60	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2001年9月 平成13年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -1 年 2020年 R2 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7	7	7	7	7	7
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	3	1
	その他						
計		8	8	8	8	10	8

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	8	8	10	8	8	8	8	8	8	8	84
合計	8	8	10	8	8	8	8	8	8	8	334

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在北鹿野原班の消防ポンプ積載車が格納されており、北鹿原行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は北鹿原班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和16年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 76

施設名：	滝庭消防ポンプ置場



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	2) 小野田

設置目的

消防ポンプ及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原長畑22	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	16.00 m ²	総延床面積	9.72 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1980年 3月 (S55)	41年			9.72	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1980年3月 昭和55年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -23 年 1998年 H10 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	14	14	14	14		11
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計		14	14	14	14		11

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込								外部塗替			
更新・改修								250			
維持経費	14	14		11	11	11	11	11	11	11	112
合計	14	14		11	11	11	11	261	11	11	112

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

消防ポンプ積載車は格納されていないが、リヤカー式ポンプが格納されている。消防団で定期的にエンジンを始動させるなどして維持管理をしている。この施設の正面に駒庄があり、駒庄が火災になった際の初期消火のためなどに使用予定とのこと。今後もこのリヤカー式ポンプを使用する可能性があることから、施設を維持しポンプも維持、管理を行う。また電気も継続して使用できるようにしておきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和6年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 77

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第4分団第4部第2班 南鹿原班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 2) 小野田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原中野原5-64	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	116.00 m ²	総延床面積	16.59 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1996年 12月 (H8)	24年			16.59	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1996年12月 平成8年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -6 年 2015年 H27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	10	10	10	10	9	10
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		11	11	11	11	10	11

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	11	11	10	11	11	11	11	11	11	11	108
合計	11	11	10	11	11	11	11	11	11	11	358

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在南鹿野原班の消防ポンプ積載車が格納されており、南鹿原行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は南鹿原班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和13年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 78

施設名：	青野消防ポンプ置場

大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	2) 小野田



設置目的

消防ポンプ及び消防資機材格納庫として使用

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原小梨沢南6-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	107.00 m ²	総延床面積	4.86 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1997年 12月 (H9)	23年			4.86	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1997年12月 平成9年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 2016年	-5 年 H28 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4	4	4	4	4	4
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		5	5	5	5	5	5

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所見	施設に関しては除去も検討する必要がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					廃止・譲渡						除却
更新・改修											250
維持経費	5	5	5	5	5						
合計	5	5	5	5	5						250

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在この施設は特段使用されておらず、老朽化が進んでいる状況である。また、リヤカー式ポンプが格納されているが、使用されていない。電気は通っており町で負担している。施設は撤去の方向で進めていきたい。なお、格納されているリヤカー式ポンプに関しても、処分または他の場所での保管等を検討したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	早期に廃止し除却を検討する。
			時期	令和3年度頃の廃止を検討。令和14年度に除却費用を想定。

No. 79

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第4分団第4部第1班 東鹿原班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 2) 小野田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原谷地袋9-9	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	47.81 m ²	総延床面積	10.08 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1991年 12月 (H3)	29年			10.08	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1991年12月 平成3年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -11 年 2010年 H22 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	98	98	98	98	7	80
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	3	1
	その他						
計		99	99	99	99	10	81

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込										外部塗替	
更新・改修										250	
維持経費	99	99	10	81	81	81	81	81	81	81	812
合計	99	99	10	81	81	81	81	81	81	331	812

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在東鹿原班の消防ポンプ積載車が格納されており、東鹿原行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は東鹿原班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和8年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 80

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第4分団第2部第3班 雷班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	2) 小野田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字新南雷屋敷45-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	585.00 m ²	総延床面積	16.59 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1996年 12月 (H8)	24年			16.59	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1996年12月 平成8年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -6 年 2015年 H27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7	7	7	7	7	7
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		8	8	8	8	8	8

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	80
合計	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	330

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在雷班の消防ポンプ積載車が格納されており、雷行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は雷班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和13年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 81

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第4分団第2部第2班 城内班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	2) 小野田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字南小路一番43-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	229.55 m ²	総延床面積	9.72 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1999年 4月 (H11)	21年			9.72	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1999年4月 平成11年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -3 年 2018年 H30 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7	7	7	7	7	7
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		8	8	8	8	8	8

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	80
合計	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	330

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在城内班の消防ポンプ積載車が格納されており、小野田城内行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は城内班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和15年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 82

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第4分団第2部第1班 上区班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	2) 小野田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字新小路174-14	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	41.49 m ²	総延床面積	12.68 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1967年 3月 (S42)	54年			12.68	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1967年3月 昭和42年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -36 年 1985年 S60 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	10	10	10	10	10	10
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	2	1
	その他						
計		11	11	11	11	12	11

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						外部塗替					
更新・改修						250					
維持経費	11	11	12	11	11	11	11	11	11	11	112
合計	11	11	12	11	11	261	11	11	11	11	112

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在上区班の消防ポンプ積載車が格納されており、上区行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は上区班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和4年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 83

施設名：	中区消防備蓄倉庫

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 2) 小野田



設置目的

消防資機材、防災資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字町屋敷二番5-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	2,029.87 m ²	総延床面積	25.90 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1980年 3月 (S55)	41年			25.90	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1980年3月 昭和55年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -23 年 1998年 H10 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	10	10	10	10	10	10
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		11	11	11	11	11	11

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	110
合計	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	110

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在この施設は危機管理室で購入した非常用物品等を保管している。なお、中区消防団は小野田支所の車庫一角を消防ポンプ置場として使用している。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	第3期以降に屋根外壁塗装修繕予定。その後も定期的な修繕を実施。

No. 84

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第4分団第1部第2班 下区班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	2) 小野田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字下原55-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	5,314.42 m ²	総延床面積	16.59 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1996年 12月 (H8)	24年			16.59	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1996年12月 平成8年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -6 年 2015年 H27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4	4	4	4	4	4
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
	その他						
計		5	5	5	5	5	5

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	50
合計	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	300

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在下区班の消防ポンプ積載車が格納されており、下区行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は下区班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和14年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 85

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第4分団第3部第1班 下野目班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 2) 小野田



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字下野目下久保中72-2	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	2,043.01 m ²	総延床面積	12.30 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1992年 3月 (H4)	28年			12.30	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1992年3月 平成4年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -10 年 2011年 H23 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	8	8	8	8	8	8
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
計		9	9	9	9	9	9

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込										外部塗替	
更新・改修										250	
維持経費	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	90
合計	9	9	9	9	9	9	9	9	9	259	90

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在下野目班の消防ポンプ積載車が格納されており、下野目行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は下野目班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和8年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 86

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第4分団第3部第3班 月崎班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	2) 小野田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町月崎字昭和29-2	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	374.00 m ²	総延床面積	13.50 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1993年 3月 (H5)	28年			13.50	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年3月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -10 年 2011年 H23 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4	4	4	4	3	4
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	1	1
その他							
計		5	5	5	5	4	5

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	5	5	4	5	5	5	5	5	5	5	48
合計	5	5	4	5	5	5	5	5	5	5	298

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在月崎班の消防ポンプ積載車が格納されており、月崎行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は月崎班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和9年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 87

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (第4分団第3部第2班 中嶋班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	2) 小野田

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字中嶋南原畑39-33	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	73.06 m ²	総延床面積	22.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
消防詰所	2003年 12月 (H15)	17年			22.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2003年12月 平成15年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 1 年 2022年 R4 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4	4	4	4	5	4
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1	5	2
	その他						
計		5	5	5	5	10	6

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	5	5	10	6	6	6	6	6	6	6	60
合計	5	5	10	6	6	6	6	6	6	6	310

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在中嶋班の消防ポンプ積載車が格納されており、中嶋行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は中嶋班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和17年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 2

施設名：	切込消防ポンプリヤカー置場

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 3) 宮崎



設置目的

消防ポンプリヤカー及び行政区の資機材等置場として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字切込一番77-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	旭
利用形態	単独	敷地面積	651.00 m ²	総延床面積	10.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1991年 4月 (H3)	29年			10.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1991年4月 平成3年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -11 年 2010年 H22 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費					30	6
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計						30	6

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					廃止・譲渡						
更新・改修											
維持経費			30	6							
合計			30	6							

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在施設には切込班の可搬式ポンプが格納されている。また、行政区のテント等が格納されている。現状では消防の施設としての使用はほとんどなされていないが、切込班の要望により施設を利用している。令和2年度に電気は解約済みである。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	老朽化後の建替えは行わない。管理は継続するが、行政区へ譲渡を検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。譲渡についても検討。

No. 3

施設名：	寒風沢消防ポンプ置場

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 3) 宮崎



設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字寒風沢八番12	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	旭
利用形態	単独	敷地面積	580.58 ㎡	総延床面積	10.00 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1966年 4月 (S41)	54年			10.00	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1966年4月 昭和41年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -36 年 1985年 S60 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7	7	7	7	7	7
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計		7	7	7	7	7	7

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					廃止・譲渡						
更新・改修											
維持経費	7	7	7	7	7						
合計	7	7	7	7	7						

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在消防団に寒風沢班は無く、施設も消防用の資機材は格納されていない。現状では行政区のごみ集積所として使用されている。また、電気料金も発生しており、町にて負担。現在、当施設は消防施設としての機能を有しておらず、ごみ集積所としての利用のみであるため、廃止としていきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	電気代等は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わない。管理は継続するが、行政区へ譲渡を検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 5

施設名：	鳥嶋消防ポンプ置場

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 3) 宮崎



設置目的

行政区の防災資機材の保管場所として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町鳥嶋字日月22-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	1,327.63 ㎡	総延床面積	10.00 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1966年 4月 (S41)	54年			10.00	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1966年4月 昭和41年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -36 年 1985年 S60 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	12	12	12	12	11	12
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計		12	12	12	12	11	12

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					廃止・譲渡						
更新・改修											
維持経費	12	12	11	12	12						
合計	12	12	11	12	12						

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

過去に消防団に鳥嶋班はあったが、現在の消防団には鳥嶋班はない。現在この施設は鳥嶋地区で使用しており、防災資機材や、行政区のテント等が収納されている。電気料金は町で負担している。現在消防施設としての機能を有していないが、行政区で防災資機材等を収納していることから、行政区に譲渡する方向で検討していきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	電気代等は行政区において負担してもらうよう協議を進め、実質的な負担を無くすとともに老朽化後の建替えは行わない。管理は継続するが、行政区へ譲渡を検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 6

施設名：	小泉消防ポンプ置場



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町小泉字下大道39-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	153.00 m ²	総延床面積	10.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1966年 4月 (S41)	54年			10.00	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1966年4月 昭和41年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -36 年 1985年 S60 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）				200		40
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計					200		40

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	-	担当者	-
老朽度	-	点検時 所見	平成30年度除却済み。
危険度	-		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		除却									
更新・改修		200									
維持経費											
合計		200									

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

平成30年度解体済み。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	平成30年度中に廃止し除却が完了している。
			時期	平成30年度除却済み。

No. 7

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (6分団第1部第1班 切込班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字小原53-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	旭
利用形態	単独	敷地面積	183.58 ㎡	総延床面積	23.00 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1968年 4月 (S43)	52年			23.00	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1968年4月 昭和43年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -34 年 1987年 S62 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	38	38	38	38	8	32
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	5	4
	その他						
計		42	42	42	42	13	36

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込									外部塗替		
更新・改修									250		
維持経費	42	42	13	36	36	36	36	36	36	36	362
合計	42	42	13	36	36	36	36	36	286	36	362

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在切込班の消防ポンプ積載車が格納されており、切込行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は切込班にて継続して使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和7年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 8

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (7分団第1部第1班 鳥屋ヶ崎班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 3) 宮崎



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町鳥屋ヶ崎字倉沢道下38-7	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	質美石
利用形態	単独	敷地面積	83.12 m ²	総延床面積	23.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1995年 4月 (H7)	25年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1995年4月 平成7年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -7 年 2014年 H26 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	41	41	41	41	2	33
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計		41	41	41	41	2	33

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	41	41	2	33	33	33	33	33	33	33	332
合計	41	41	2	33	33	33	33	33	33	33	582

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在鳥屋ヶ崎班の消防ポンプ積載車が格納されており、鳥屋ヶ崎行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は鳥屋ヶ崎班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和13年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 9

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (6分団第2部第2班 中町班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 3) 宮崎



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字町110	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	283.48 ㎡	総延床面積	23.00 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1993年 4月 (H5)	27年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年4月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -9 年 2012年 H24 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	83	83	83	83	37	74
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	5	4
	その他						
計		87	87	87	87	42	78

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	87	87	42	78	78	78	78	78	78	78	780
合計	87	87	42	78	78	78	78	78	78	78	1,030

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在中町班の消防ポンプ積載車が格納されており、中町行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は中町班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和9年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 10

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (6分団第2部第3班 下町班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字町11	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	775.34 m ²	総延床面積	23.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1993年 4月 (H5)	27年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年4月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -9 年 2012年 H24 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	8	8	8	8	8	8
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	5	4
	その他						
計		12	12	12	12	13	12

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	12	12	13	12	12	12	12	12	12	12	122
合計	12	12	13	12	12	12	12	12	12	12	372

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在下町班の消防ポンプ積載車が格納されており、下町行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は下町班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和10年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 11

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (7分団第2部第2班 小泉班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 3) 宮崎



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町小泉字町屋敷58-2	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	551.81 ㎡	総延床面積	23.00 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1993年 4月 (H5)	27年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年4月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -9 年 2012年 H24 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7	7	7	7	6	7
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	5	4
	その他						
計		11	11	11	11	11	11

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	110
合計	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	360

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在小泉班の消防ポンプ積載車が格納されており、小泉行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は小泉班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和10年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 12

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (6分団第3部第1班 上小路班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字屋敷八番42-2	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	249.00 m ²	総延床面積	23.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1994年 4月 (H6)	26年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1994年4月 平成6年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 2013年	-8 年 H25 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	23	23	23	23	15	21
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	5	4
	その他						
計		27	27	27	27	20	26

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	27	27	20	26	26	26	26	26	26	26	256
合計	27	27	20	26	26	26	26	26	26	26	506

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在上小路班の消防ポンプ積載車が格納されており、上小路行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は上小路班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和12年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 13

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (6分団第2部第1班 上町班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字町73-2	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	県	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	78.00 m ²	総延床面積	23.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1994年 4月 (H6)	26年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1994年4月 平成6年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -8 年 2013年 H25 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4	4	4	4	4	4
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	5	4
計		8	8	8	8	9	8

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	8	8	9	8	8	8	8	8	8	8	82
合計	8	8	9	8	8	8	8	8	8	8	332

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在上町班の消防ポンプ積載車が格納されており、上町地区の消防拠点となっている。今後もこの施設は上町班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和12年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 14

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (7分団第2部第4班 米泉班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 3) 宮崎



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町米泉字屋敷14-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	260.00 ㎡	総延床面積	23.00 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1995年 4月 (H7)	25年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1995年4月 平成7年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -7 年 2014年 H26 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4	4	4	4		3
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	5	4
	その他						
計		8	8	8	8	5	7

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	8	8	5	7	7	7	7	7	7	7	74
合計	8	8	5	7	7	7	7	7	7	7	324

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在米泉班の消防ポンプ積載車が格納されており、米泉行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は米泉班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和13年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 15

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (6分団第3部第3班 柳沢班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 3) 宮崎



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町柳沢字十文辻3-2	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	286.00 m ²	総延床面積	23.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1996年 4月 (H8)	24年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1996年4月 平成8年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -6 年 2015年 H27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	4	4	4	4	5	4
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	5	4
	その他						
計		8	8	8	8	10	8

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	8	8	10	8	8	8	8	8	8	8	84
合計	8	8	10	8	8	8	8	8	8	8	334

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在柳沢班の消防ポンプ積載車が格納されており、柳沢行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は柳沢班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和14年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 16

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (7分団第1部第4班 根岸班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町谷地森字根岸前21	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	2,587.13 m ²	総延床面積	23.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1996年 4月 (H8)	24年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1996年4月 平成8年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 2015年	-6 年 H27 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7	7	7	7	7	7
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	5	4
	その他						
計		11	11	11	11	12	11

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	11	11	12	11	11	11	11	11	11	11	112
合計	11	11	12	11	11	11	11	11	11	11	362

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在根岸班の消防ポンプ積載車が格納されており、根岸行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は根岸班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和14年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 17

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (7分団第2部第1班 鷺沢班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 3) 宮崎



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町谷地森字比久尼坂2-2	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	43.28 m ²	総延床面積	23.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1998年 4月 (H10)	22年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1998年4月 平成10年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと -4 年 2017年 H29 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7	7	7	7	6	7
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	5	4
	その他						
計		11	11	11	11	11	11

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	110
合計	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	360

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在鶯沢班の消防ポンプ積載車が格納されており、鶯沢行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は鶯沢班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和15年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 18

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (6分団第1部第4班 北永志田班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字永志田一番1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	旭
利用形態	単独	敷地面積	291.00 m ²	総延床面積	23.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
消防ポンプ置場	1999年 4月 (H11)	21年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1999年4月 平成11年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 2018年	-3 年 H30 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7	7	7	7	7	7
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	5	4
	その他						
計		11	11	11	11	12	11

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	11	11	12	11	11	11	11	11	11	11	112
合計	11	11	12	11	11	11	11	11	11	11	362

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在北永志田班の消防ポンプ積載車が格納されており、北永志田行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は北永志田班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和15年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 19

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (7分団第2部第3班 袋班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町君ヶ袋字新白山33	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	850.00 m ²	総延床面積	23.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	2003年 10月 (H15)	17年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2003年10月 平成15年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 1 年 2022年 R4 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	20	20	20	20	13	19
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	5	4
	その他						
計		24	24	24	24	18	23

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	24	24	18	23	23	23	23	23	23	23	228
合計	24	24	18	23	23	23	23	23	23	23	478

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在袋班の消防ポンプ積載車が格納されており、袋行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は袋班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和17年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 20

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (7分団第1部第3班 本郷班)



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	3) 宮崎

設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町谷地森字新本郷59	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	2,191.50 m ²	総延床面積	23.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
消防ポンプ置場	2003年 10月 (H15)	17年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2003年10月 平成15年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 1 年 2022年 R4 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	9	9	9	9	9	9
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	5	4
	その他						
計		13	13	13	13	14	13

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	13	13	14	13	13	13	13	13	13	13	132
合計	13	13	14	13	13	13	13	13	13	13	382

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在本郷班の消防ポンプ積載車が格納されており、本郷行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は本郷班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和17年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 21

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (6分団第2部第4班 東町班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 3) 宮崎



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字東町9	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	1,281.48 ㎡	総延床面積	23.00 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	2005年 3月 (H17)	16年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2005年3月 平成17年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 2 年 2023年 R5 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	9	9	9	9	5	8
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	5	5	5	5	5	5
	その他						
計		14	14	14	14	10	13

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	14	14	10	13	13	13	13	13	13	13	132
合計	14	14	10	13	13	13	13	13	13	13	382

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在東町班の消防ポンプ積載車が格納されており、東町行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は東町班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和18年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 22

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (6分団第3部第4班 北川内班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 3) 宮崎



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町北川内字東前田7-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	168.00 m ²	総延床面積	23.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	2005年 3月 (H17)	16年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2005年3月 平成17年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 2 年 2023年 R5 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	9	9	9	9	8	9
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	5	5	5	5	5	5
	その他						
計		14	14	14	14	13	14

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	14	14	13	14	14	14	14	14	14	14	138
合計	14	14	13	14	14	14	14	14	14	14	388

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在北川内班の消防ポンプ積載車が格納されており、北川内行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は北川内班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和18年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 23

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (6分団第3部第2班 下小路班)

大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	3) 宮崎



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字屋敷三番25-12	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	943.70 m ²	総延床面積	23.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	2005年 12月 (H17)	15年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2005年12月 平成17年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 3 年 2024年 R6 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	13	13	13	13	13	13
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	5	5	5	5	5	5
	その他						
計		18	18	18	18	18	18

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	180
合計	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	430

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在下小路班の消防ポンプ積載車が格納されており、下小路行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は下小路班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和18年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 24

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (6分団第1部第2班 赤坂原班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 3) 宮崎



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字赤坂原9-5	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	旭
利用形態	単独	敷地面積	4,638.00 m ²	総延床面積	23.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	2005年 12月 (H17)	15年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2005年12月 平成17年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 3 年 2024年 R6 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7	7	7	7	6	7
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	5	5	5	5	5	5
	その他						
計		12	12	12	12	11	12

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											外部塗替
更新・改修											250
維持経費	12	12	11	12	12	12	12	12	12	12	118
合計	12	12	11	12	12	12	12	12	12	12	368

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在赤坂原班の消防ポンプ積載車が格納されており、赤坂原行政区等の消防拠点となっている。今後もこの施設は赤坂原班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和18年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 25

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (6分団第1部第3班 西川北班)

大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	4) 消防施設
地区：	3) 宮崎



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字物置二番5-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害特別警戒区域	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	1,227.07 m ²	総延床面積	23.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	2005年 12月 (H17)	15年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2005年12月 平成17年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 3 年 2024年 R6 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	7	7	7	7	7	7
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	5	5	5	5	5	5
	その他						
計		12	12	12	12	12	12

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	120
合計	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	120

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在西川北班の消防ポンプ積載車が格納されており、西川北行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は西川北班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和19年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 26

施設名：	消防ポンプ積載車格納庫 (7分団第1部第2班 孫沢班)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 3) 宮崎



設置目的

消防ポンプ積載車及び消防資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町鳥屋ヶ崎字泥坂屋敷18-4	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例	加美町消防団の設置に関する条例、加美町消防団規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	質美石
利用形態	単独	敷地面積	155.00 m ²	総延床面積	23.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
消防ポンプ置場	2005年 12月 (H17)	15年			23.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2005年12月 平成17年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫用H10以前	耐用年数	18年	あと 3 年 2024年 R6 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	5	5	5	5	6	5
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	5	5	5	5	5	5
	その他						
計		10	10	10	10	11	10

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所 見	ホース乾燥塔ロープの劣化がある。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	10	10	11	10	10	10	10	10	10	10	102
合計	10	10	11	10	10	10	10	10	10	10	102

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在孫沢班の消防ポンプ積載車が格納されており、孫沢行政区の消防拠点となっている。今後もこの施設は孫沢班にて継続的に使用したい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	屋根や外壁の塗替えなど、適切な維持管理を行いながら、維持保全とする。
			時期	令和19年度に屋根外壁塗装修繕。その後も定期的な修繕を実施。

No. 213

施設名：	研修バス車庫

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 5) その他

地区： 1) 中新田



設置目的

研修バス（あゆかぜ）の車庫として使用するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字西田一番18-1	所管課	企画財政課		
根拠法令・条例	加美町町民研修用バス使用規程				
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	1,533.47 m ²	総延床面積	48.00 m ²
利用時間等	8:00頃～18:00頃	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
車庫	1990年 3月 (H2)	31年			48.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1990年3月 平成2年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造車庫H10前	耐用年数	18年	あと -12 年 2009年 H21 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	6	6	6	6	7	6
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	7	7	7	7	7	7
	その他						
計		13	13	13	13	14	13

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用台数	台	1	1	1	1	1	1

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/7	担当者	主事 中川 真
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込									屋根外壁改修		
更新・改修									1,440		
維持経費	13	13	14	13	13	13	13	13	13	13	132
合計	13	13	14	13	13	13	13	13	1,453	13	132

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

研修バスの車庫として有効に活用している。電動シャッターの不調等が発生しているが、修繕等を行い車庫として現状維持していきたい。研修バス事業は、現在「運行管理業務」として、町所有車両の管理を含めた形で事業者へ委託している。そのため、事業者所有地での管理が望ましいが、町外事業者が委託業務を落札した場合、回送が増え燃料費等経費の増加につながるため、現状維持としたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和7年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和22年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	令和7年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 216

施設名：	地域活性化バス待合所

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 5) その他

地区： 1) 中新田



設置目的

地域活性化バスの停留所（役場前）の待合所として使用するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字西田三番1-5	所管課	企画財政課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	110.94 m ²	総延床面積	7.00 m ²
利用時間等	8:00頃～18:00頃	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
バス待合所	1991年 3月 (H3)	30年			7.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1991年3月 平成3年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造停車場H10前	耐用年数	18年	あと -12 年 2009年 H21 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）				277		55
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	3	3	3	3	2	3
	その他						
計		3	3	3	280	2	58

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用団体数	団体	2	2	2	2	2	2

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/7	担当者	主事 中川 真
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	3	280	2	58	58	58	58	58	58	58	582
合計	3	280	2	58	58	58	58	58	58	58	582

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

地域活性化バスの停留所となっている本施設はそれなりの利用者がいる現状であり、利用者安心してバスを待てる場所が必要である。日常点検等は、協議会で行っているが、修繕等を要する際は、町側で対応している。地域活性化協議会への指定管理や払下げは難しい。できる限り現状維持し、大規模改修が必要となった場合は、停留所位置を「住民バス予約受付センター」に変更するなど、廃止の方向で協議会側と協議する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和23年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 218

施設名：	町営西町駐車場

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 5) その他

地区： 1) 中新田



設置目的

商店街道路交通の円滑化を図り公衆の利便に資するとともに商店街の機能の維持及び増進に寄与するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字西町79-1	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町営駐車場条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	1,366.17 ㎡	総延床面積	7.70 ㎡
利用時間等	24時間営業 無休	利用料金等	車両1台 100円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
便所(棟)	1972年 3月 (S47)	49年			7.70	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1972年3月 昭和47年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -23 年 1998年 H10 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	202	152	168	184	149	171
	維持費（維持管理委託費）	900	912	912	698	751	835
	保全費（修繕料、工事費）	48	129	31	62		54
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	8	8	8	8		6
	その他			76			15
計		1,158	1,201	1,195	952	900	1,081

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	1,239	1,538	997	917	839	1,106
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		1,239	1,538	997	917	839	1,106

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用台数	台	15,375	15,883	10,316	9,386	8,735	11,939

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											231
維持経費	1,195	952	900	1,081	1,081	1,081	1,081	1,081	1,081	1,081	10,812
合計	1,195	952	900	1,081	1,081	1,081	1,081	1,081	1,081	1,081	11,043

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

トイレ施設・駐車場の清掃業務についてはシルバー人材センターに委託している。駐車場コインゲート等の修繕を行い、継続して町で維持管理を行っていく。開閉ゲートの経年劣化は深刻。まちづくりの観点から活用方法検討。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状維持とする。トイレ施設は令和10年度に屋根(防水)修繕を行うが、駐車場そのもののあり方とあわせ廃止等の方向性を今後も検討。
			時期	令和10年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 219

施設名：	町営南町駐車場

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 5) その他

地区： 1) 中新田



設置目的

商店街道路交通の円滑化を図り公衆の利便に資するとともに商店街の機能の維持及び増進に寄与するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字南町140	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町営駐車場条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	883.75 m ²	総延床面積	17.20 m ²
利用時間等	24時間営業 無休	利用料金等	車両1台 100円		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
便所	1993年 5月 (H5)	27年			15.12	木造	1階	新	有	無	無
管理事務所	1993年 5月 (H5)	27年			2.08	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年5月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -1 年 2020年 R2 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	202	152	168	185	187	179
	維持費（維持管理委託費）	940	952	952	738	712	859
	保全費（修繕料、工事費）	49	129	31			42
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	8	8	8	8		6
	その他			50			10
計		1,199	1,241	1,209	931	899	1,096

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	618	487	609	631	499	569
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		618	487	609	631	499	569

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用台数	台	7,143	5,999	6,376	6,125	5,994	6,327

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											516
維持経費	1,209	931	899	1,096	1,096	1,096	1,096	1,096	1,096	1,096	10,958
合計	1,209	931	899	1,096	1,096	1,096	1,096	1,096	1,096	1,096	11,474

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

トイレ施設・駐車場の清掃業務はシルバー人材センター、トイレ施設開閉業務については個人に委託している。駐車場コインゲート等の修繕を行い、継続して町で維持管理を行っていく。開閉ゲートの経年劣化は深刻であるが、まちづくりの観点から活用方法検討。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状維持とする。トイレ施設は令和10年度に屋根(防水)修繕を行うが、駐車場そのもののあり方とあわせ廃止等の方向性を今後も検討。
			時期	令和10年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 220

施設名：	旧法務局



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	5) その他
地区：	1) 中新田

設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字西田一番18-10	所管課	総務課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	第1、期日前	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	1,195.07 m ²	総延床面積	433.44 m ²
利用時間等		利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
一般事務所	2002年 8月 (H14)	18年			433.44	RC造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2002年8月 平成14年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 47 年 2068年 R50 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	371	382	365	375	379	374
	維持費（維持管理委託費）	170	223	183	183	240	200
	保全費（修繕料、工事費）	358	3	19		64	89
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	25	25	25	25	24	25
	その他						
計		924	633	592	583	707	688

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	176	176	176	176	176	176
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		176	176	176	176	176	176

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込								屋根外壁改修			
更新・改修								13,003			
維持経費	592	583	707	688	688	688	688	688	688	688	6,878
合計	592	583	707	688	688	688	688	13,691	688	688	6,878

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

法務局の建物を平成14年に譲渡され、普通財産として町が管理している。納税相談、申告会場、選挙の期日前投票所として使用するほか、行政区へ会議スペースとして無償で貸し出している。また、書庫部分は役場の書類を保管しており、2階部分はライオンズクラブへ貸し出している。現在の利用形態を維持し、最低限の修繕等を行いながら、当面の間は現状施設を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和6年度に屋根(防水)修繕。譲渡された施設であり、既に耐用年数は経過しているため、当面の間は現状を維持する。第3期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和6年度に屋根(防水)修繕。第3期計画期間以降、あり方について検討。

No. 238

施設名：	新丁(倉庫)

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 5) その他

地区： 1) 中新田



設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字大門253	所管課	総務課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	18.00 m ²	総延床面積	14.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
倉庫	1975年 4月 (S50)	45年			14.00	その他	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1975年4月 昭和50年	耐用年数 の根拠	財務省告示 金属造倉庫H10前	耐用年数	29年	あと -16 年 2005年 H17 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1		1
	その他						
計		1	1	1	1		1

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止・譲渡					
更新・改修											
維持経費	1	1		1	1	1					
合計	1	1		1	1	1					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

町の所有であるが、無償で新丁行政区の倉庫として利用している。町としての利用はないため、新丁行政区と協議してできるだけ早く譲渡する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	新丁行政区へ早期に譲渡を検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 239.1

施設名：	シルバー人材センター（旧営林署）

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 5) その他

地区： 1) 中新田



設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字南町181-1	所管課	総務課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	賃貸借契約（無償） 公益社団法人加美町シルバー人材センター		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	2,289.56 m ²	総延床面積	353.09 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
シルバー人材センター	1949年 3月 (S24)	72年	H15年		331.66	木造	2階	旧	無	無	無
倉庫	2003年 3月 (H15)	18年			14.82	CB造	1階	旧	無	無	無
倉庫	2003年 3月 (H15)	18年			6.61	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1949年3月 昭和24年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -46 年 1975年 S50 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	91	91	91	91	16	76
	その他						
計		91	91	91	91	16	76

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止				除却	
更新・改修										8,827	
維持経費	91	91	16	76	76	76					
合計	91	91	16	76	76	76				8,827	

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

営林署として利用していた建物を譲渡され、普通財産として町で管理し、平成15年よりシルバー人材センターに無償で貸し付けている。貸付期間中の維持補修費用はシルバー人材センター側の負担。建物の老朽化が著しく耐震基準も満たしていない。シルバー人材センターと協議のうえ、空いている施設への誘導を含め検討していく。建物としては、現状のまま施設の使用を停止、あるいは解体・除却が妥当と考える。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	耐震性がないと想定されるため早期に廃止および除却を検討する。空き施設への移転等をシルバー人材センターと協議する。
			時期	令和4年度頃の廃止を検討。令和8年度に除却費用を想定。

No. 239.2

施設名：	加美訪問看護ステーション（旧営林署）

大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	5) その他
地区：	1) 中新田

No Image

設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字南町181-1	所管課	総務課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	賃貸借契約（無償） 公益社団法人宮城県看護協会		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	2,289.56 m ²	総延床面積	66.25 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
訪問介護ステーション	2003年 3月 (H15)	18年	H20年		66.25	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2003年3月 平成15年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 8 年 2029年 R11 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	17	17	17	17	12	16
	その他						
計		17	17	17	17	12	16

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	b	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						廃止				除却	
更新・改修										1,656	
維持経費	17	17	12	16	16	16					
合計	17	17	12	16	16	16				1,656	

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

営林署として利用していた建物を譲渡され、普通財産として町で管理し、平成20年度より加美訪問看護ステーションに無償で貸し付けている。貸付期間中の維持補修費用は加美訪問看護ステーション側の負担。内部は貸付前に改修しているが、建物全体の老朽化が進んでいる。加美訪問看護ステーションと協議のうえ、空いている施設への誘導を含め検討していく。建物としては、現状のまま施設の使用を停止、あるいは解体・除却が妥当と考える。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	耐震性がないと想定されるため早期に廃止および除却を検討する。空き施設への移転等を加美訪問看護ステーションと協議する。
			時期	令和4年度頃の廃止を検討。令和8年度に除却費用を想定。

No. 239.3

施設名：	防災備蓄倉庫

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 4) 消防施設

地区： 1) 中新田



設置目的

消防資機材、防災資機材格納庫として使用。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字南町181-1	所管課	危機管理室		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	2,289.56 m ²	総延床面積	91.71 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
防災倉庫	2015年 8月 (H27)	5年			91.71	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2015年8月 平成27年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 21 年 2042年 R24 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）	16,021					3,204
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）		12	12	12	12	10
	その他						
計		16,021	12	12	12	12	3,214

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
指標なし							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/25	担当者	主事 狩野 佑弥
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	120
合計	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	120

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

普通財産として町で管理している旧営林署敷地内に建設。防災備蓄倉庫として今後も利用を続けていく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	適切な維持管理を行い、長寿命化を図りながら、維持保全とする。
			時期	第3期以降に屋根外壁塗装修繕予定。その後も定期的な修繕を実施。

No. 240

施設名：	旧共同放牧場監視舎



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	5) その他
地区：	1) 中新田

設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町下多田川字道8-1	所管課	農林課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	民有地（共有地）	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	
利用形態	単独	敷地面積	400,000.00 ㎡	総延床面積	25.92 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
監視舎	1971年 4月 (S46)	49年			25.92	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1971年4月 昭和46年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -23 年 1998年 H10 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計							

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/24	担当者	畜産係長 常陸 修
老朽度	d	点検時 所見	利用予定もなく、修繕理由もない。野生動物の侵入や、防犯上の観点からも撤去が必要な施設。
危険度	3		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込										除却	
更新・改修										648	
維持経費											
合計										648	

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

放牧場の監視用として建設されたが、現在は使用されていない。敷地は共有地であることから、解体撤去する

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	現在は使用されておらず、法定耐用年数も経過しているため、除却を検討する。
			時期	令和3年度頃の廃止を検討。令和8年度に除却費用を想定。

No. 109

施設名：	松本家住宅見学者トイレ

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 5) その他

地区： 2) 小野田



設置目的

重要文化財松本家住宅の見学者用トイレとして整備。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字南小路2	所管課	生涯学習課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	民有地	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 管理は松本家住宅所有者に委託		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	20.00 ㎡	総延床面積	10.00 ㎡
利用時間等	8:00頃～17:00頃（松本宅が留守の場合は閉鎖）	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
公衆トイレ	1998年 10月 (H10)	22年	H27年		10.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1998年10月 平成10年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 4 年 2025年 R7 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	107	112	124	112	108	113
	維持費（維持管理委託費）	60	60	60	60	60	60
	保全費（修繕料、工事費）			17		95	22
	改良費（大規模・耐震等）	540					108
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	6	6	6	6	5	6
	その他	10	10	10	10		8
計		723	188	217	188	268	317

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	130	130	130	130	130	130

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/23	担当者	主事 菅原 綾香
老朽度	b	点検時 所 見	外壁等にひびがみられるものの、雨樋以外は修理の緊急性はないと思われるので危険度を１としました。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第１期計画										第２期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											屋根外壁改修
更新・改修											300
維持経費	217	188	268	209	209	209	209	209	209	209	2,088
合計	217	188	268	209	209	209	209	209	209	209	2,388

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

私有地に所在し、維持管理費用は町費で負担している。松本家住宅の管理者は一個人であり、その管理は負担が大きいことから、町有施設として現状を維持していく。見学者用トイレであるため、廃止は難しい。修繕等を行いながら現状を維持する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和１５年度に屋根（防水）修繕。当面の間は現状を維持していく。令和３０年度に建築後５０年を迎えるため、第３期計画期間以降、施設のあり方について検討していく。
			時期	令和１５年度に屋根（防水）修繕。第３期計画期間以降、あり方について検討。

No. 120

施設名：	防雪センター

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 5) その他

地区： 2) 小野田



設置目的

地域住民のコミュニティー活動の推進及び防雪体制の整備。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原南原3-4	所管課	小野田文化会館（小野田公民館）		
根拠法令・条例	加美町防雪センター条例、加美町公民館条例				
財産区分	行政財産	所有（土地）	町	所有（建物）	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 鹿原地区コミュニティ推進協議会		
避難施設	指定緊急避難場所、補助避難所	選挙投票所	第10	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	4,950.00 m ²	総延床面積	382.81 m ²
利用時間等	9:00～21:00(年末年始は休館)	利用料金等	条例で定める範囲内		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積（m ² ）		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
防雪センター	1981年 7月 (S56)	39年			359.00	S造	1階	旧	有	無	無
渡廊下	1989年 3月 (H1)	32年			23.81	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1981年7月 昭和56年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造事務所H10前	耐用年数	45年	あと 6 年 2027年 R9 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	9	9	9	9		7
	保全費（修繕料、工事費）					2,079	416
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	14	14	14	14	15	14
その他							
計		23	23	23	23	2,094	437

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
No. 119合算							

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/24	担当者	館長 早坂 安美
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											除却
更新・改修											9,570
維持経費	23	23	2,094	437	437	437	437	437	437	437	2,186
合計	23	23	2,094	437	437	437	437	437	437	437	11,756

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

建物の北側は除雪などで使用する重機の車庫および作業員の待機場所として利用されている。南側ホール部分は鹿原地区公民館と共用利用されており、地域住民の活動スペースとなっている。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	令和13年に建設後50年となり耐用年数を経過するため、早期に廃止し除却を検討する。
			時期	令和13年度頃の廃止を検討。令和18年度に除却費用を想定。

No. 137

施設名：	旧役場庁舎（文化財倉庫）



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	5) その他
地区：	2) 小野田

設置目的

町内発掘調査出土遺物・民俗資料・旧小野田町発掘調査資料の保管。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字町屋敷二番5-1	所管課	生涯学習課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	2,029.87 m ²	総延床面積	271.00 m ²
利用時間等	無し	利用料金等	なし		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
一般事務所	1975年 4月 (S50)	45年			271.00	木造	2階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1975年4月 昭和50年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2002年	-19 年 H14 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	70	70	70	70	14	59
	その他						
計		70	70	70	70	14	59

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	1	1	1	1	1	1

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/18	担当者	佐々木 拓哉
老朽度	C	点検時 所 見	屋根は降雪のため確認できなかったが、建物全体に壁のひび割れや雨どいの破損がみられるほか、雨漏りも発生し、床が抜けている箇所があるなど、現状では建物として危険な状態にある。特に、建物2階北側の雨樋の落下については、隣接敷地内への影響が懸念される。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込									廃止		除却
更新・改修											6,775
維持経費	70	70	14	59	59	59	59	59	59		
合計	70	70	14	59	59	59	59	59	59		6,775

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

老朽化のため破損箇所があり一部雨漏りもしており、遺物や資料の保管場所として劣悪な環境であり収蔵スペースも飽和状態である。文化財整理室と集約し、集中管理できる規模の大きな代替施設が望ましい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	文化財の保管場所としての代替施設に機能を移し、廃止し除却を検討する。
			時期	令和3年度より宮崎支所への機能移転を検討。令和7年度頃の廃止を検討。令和12年度に除却費用を想定。

No. 141

施設名：	旧漆沢試験室



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	5) その他
地区：	2) 小野田

設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字漆沢宿尻5	所管課	総務課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)		所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	
利用形態	単独	敷地面積	3. 633. 60 ㎡	総延床面積	90. 72 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
建物本体	1980年 12月 (S55)	40年			90.72	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1980年12月 昭和55年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -14 年 2007年 H19 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計							

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄				
老朽度	d	点検時 所見	老朽化が著しい。				
危険度	3						

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											除却
更新・改修											2,268
維持経費											
合計											2,268

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

漆沢ダムの試験室として建設され、県ダム事務所に利用されていた後、行政区にてゲートボール時の休憩室として一時期利用されていたようだが、現在は利用されていない状況で、荒廃しており解体撤去を行う。町としては使用していない。行政区と協議のうえ、使用の見込みがない場合は、解体・除却を行う。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	現在は使用されておらず、法定耐用年数も経過しているため、除却を検討する。
			時期	令和17年度に除却費用を想定。

No. 143

施設名：	小野田天ヶ岡放牧場（旧果樹集荷所）



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	5) その他
地区：	2) 小野田

設置目的

畜産の振興をもって、農家経済の安定を図ることを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原川底上/原1-49	所管課	農林課		
根拠法令・条例	加美町営放牧場条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	2,198.84 m ²	総延床面積	411.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
旧果樹集荷所	1988年 4月 (S63)	32年			324.00	S造	1階	新	有	無	無
その他	1988年 4月 (S63)	32年			87.00	その他	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1988年4月 昭和63年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造作業場H10前	耐用年数	40年	あと 8 年 2029年 R11 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1		1
	その他						
計		1	1	1	1		1

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/24	担当者	畜産係長 常陸 修
老朽度	a	点検時 所 見	雨漏り等なく格納庫としての用途は達成できており、利用者も数名と限られるため、危険度1とした。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					廃止						
更新・改修											
維持経費	1	1		1	1						
合計	1	1		1	1						

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

天ヶ岡放牧場に果樹集荷所として建設され、現在は使用されておらず、解体撤去を行なう。何ら使用されていないものであり、施設管理上建物がある事は防犯上などの様々なリスクを伴うため、早期解体が必要。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	現在は使用されておらず、法定耐用年数が令和10年に経過するため、その後の除却を検討する。
			時期	令和3年度頃の廃止を検討。除却については第3期以降に検討。

No. 144

施設名：	小野田天ヶ岡放牧場（旧販売休憩施設）



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	5) その他
地区：	2) 小野田

設置目的

畜産の振興をもって、農家経済の安定を図ることを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原川底上/原1-181	所管課	農林課		
根拠法令・条例	加美町営放牧場条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	1,360.79 m ²	総延床面積	165.81 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
旧販売休憩施設	1988年 4月 (S63)	32年			165.81	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1988年4月 昭和63年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造作業場H10前	耐用年数	40年	あと 8 年 2029年 R11 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	6	6	6	6		5
	その他						
計		6	6	6	6		5

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/24	担当者	畜産係長 常陸 修
老朽度	d	点検時 所 見	利用予定もなく、修繕理由もない。野生動物の侵入や、防犯上の観点からも撤去が必要な施設。
危険度	3		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					廃止						
更新・改修											
維持経費	6	6		5	5						
合計	6	6		5	5						

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

天ヶ岡放牧場に販売休憩施設として建設され、現在は使用されておらず、解体撤去を行なう。何ら使用されていないものであり、施設管理上建物がある事は防犯上などの様々なリスクを伴うため、早期解体が必要。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	現在は使用されておらず、法定耐用年数が令和10年に経過するため、その後の除却を検討する。
			時期	令和3年度頃の廃止を検討。除却については第3期以降に検討。

No. 145

施設名：	小野田天ヶ岡放牧場（旧リンゴ選果所）



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	5) その他
地区：	2) 小野田

設置目的

畜産の振興をもって、農家経済の安定を図ることを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原川底上/原1-196	所管課	農林課		
根拠法令・条例	加美町営放牧場条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 一般社団法人 加美町畜産公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	複数	敷地面積	2,852.61 m ²	総延床面積	1,125.82 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
車庫・倉庫	1988年 4月 (S63)	32年			1,125.82	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1988年4月 昭和63年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造作業場H10前	耐用年数	40年	あと 8 年 2029年 R11 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	15	15	15	15		12
	その他						
計		15	15	15	15		12

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	5	5	5	5	5	5

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/24	担当者	畜産係長 常陸 修
老朽度	d	点検時 所 見	利用予定もなく、修繕理由もない。野生動物の侵入や、防犯上の観点からも撤去が必要な施設。
危険度	3		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	15	15		12	12	12	12	12	12	12	120
合計	15	15		12	12	12	12	12	12	12	120

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

かつてリンゴの選果所として利用していた。現在は、加美町畜産公社が農機具及び牧草の保管場所として利用しているほか、建設課が除雪機械の保管場所として利用している。何ら改修を実施するものではないが、利用可能な状態である限り利用する

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和20年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく。
			時期	第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 146

施設名：	小野田下台野放牧場



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	5) その他
地区：	2) 小野田

設置目的

畜産の振興をもって、農家経済の安定を図ることを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原下台野1	所管課	農林課		
根拠法令・条例	加美町営放牧場条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外	管理形態	指定管理		
	土砂災害警戒区域指定なし		一般社団法人 加美町畜産公社		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	複数	敷地面積	384,651.00 m ²	総延床面積	2,322.26 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
寄宿舍	1990年 4月 (H2)	30年			316.87	木造	1階	新	有	無	無
事務所宿舎	1990年 4月 (H2)	30年			211.92	木造	1階	新	有	無	無
倉庫(5棟)	1990年 4月 (H2)	30年			407.22	木造	1階	新	有	無	無
畜舎(3棟)	1990年 4月 (H2)	30年			1,193.41	木造	1階	新	有	無	無
給水室・貯水室・変電所	1990年 4月 (H2)	30年			36.01	CB造	1階	新	有	無	無
車庫・堆肥舎	1990年 4月 (H2)	30年			156.83	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1990年4月 平成2年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2017年	-4 年 H29 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	27	23	22	35	22	26
	維持費（維持管理委託費）	713	713	713	1,264	756	832
	保全費（修繕料、工事費）		78	189	153	188	122
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	199	199	199	199	215	202
	その他						
計		939	1,013	1,123	1,651	1,181	1,181

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	4	4	4	4	4	4

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/24	担当者	畜産係長 常陸 修
老朽度	a	点検時 所見	事務所施設については「わらび園」にて利用が見込めるが、獣医大学施設については利用者もないため、危険度は1とした。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	1,123	1,651	1,181	1,181	1,181	1,181	1,181	1,181	1,181	1,181	11,814
合計	1,123	1,651	1,181	1,181	1,181	1,181	1,181	1,181	1,181	1,181	11,814

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

現在は一部施設（職員室）を除いて使用されていない。わらびもぎとり園の事務所的役割、草地管理の拠点としての役割を担っているが、利用頻度も低く経常的にコストをかけて維持する必要性は低い。山村振興対策事業を活用していることから、補助の耐用年数等も考慮する必要がある。解体に関してもコストがかかり、現状のまま閉鎖するのが望ましいと思われる。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和22年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく。
			時期	第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 147

施設名：	旧漆沢除雪現場事務所用地

大分類： 8) 庁舎等行政系施設

中分類： 5) その他

地区： 2) 小野田



設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字漆沢宿尻4-8	所管課	総務課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	
利用形態	単独	敷地面積	1,800.09 m ²	総延床面積	568.80 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
倉庫	1990年 9月 (H2)	30年			568.80	S造		新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1990年9月 平成2年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造事務所H10前	耐用年数	45年	あと 15 年 2036年 R18 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	11	11	11	11	7	10
	その他						
計		11	11	11	11	7	10

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄				
老朽度	d	点検時 所見	老朽化が著しい。				
危険度	3						

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込					廃止						
更新・改修											
維持経費	11	11	7	10	10						
合計	11	11	7	10	10						

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

きのこの生産施設として平成2年に建設され、その後きのこ生産が行われなくなった後に町が引き受けた施設で、現在は使用されていない。屋根や外壁も抜け落ちたり破損が著しく、維持管理も行っていない状況である。行政区と協議し今後使用しないのであれば、解体撤去を行いたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	現在は使用されておらず、除却を検討する。
			時期	令和3年度頃の廃止を検討。除却については第3期以降に検討。

No. 148

施設名：	旧森林組合加美支所



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	5) その他
地区：	2) 小野田

設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町原高谷地屋敷 2	所管課	総務課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	賃貸借契約（有償） 上区城内営農組合		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	7,931.57 m ²	総延床面積	537.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
旧大崎森林組合加美支所	1986年12月 (S61)	34年			537.00	木造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1986年12月 昭和61年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2013年	-8 年 H25 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	101	105	111	109	134	112
	維持費（維持管理委託費）		135	171	171	172	130
	保全費（修繕料、工事費）		98		211		62
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	120	120	120	120	47	105
	その他					4	1
計		221	458	402	611	357	410

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	55	55	55	55		44
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		55	55	55	55		44

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用人数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込						譲渡					
更新・改修											
維持経費	402	611	357	410	410	410					
合計	402	611	357	410	410	410					

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

森林組合加美支所として利用していた建物を町に寄贈され、平成27年より普通財産として管理し、現在は上区域内営農組合に貸し付けている。ほかにグリーンツーリズムでも会議室や農業体験時に利用している。上区域内営農組合への貸付のほか、他団体も利用できるように検討していく。町として使用の見込みはない。現在使用している団体と協議のうえ、建物としては現状のまま、譲渡をする方向で検討する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	譲渡	内容	上区域内営農組合へ早期に譲渡を検討する。
			時期	令和3年度より地元協議実施。火災保険、修繕費用の利用者負担の依頼。譲渡についても検討。

No. 245

施設名：	ホテルやくらいウエスト



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	5) その他
地区：	2) 小野田

設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原系 ㍻1-22		所管課	総務課	
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	賃貸借契約（有償） (株)チームトレイン		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	28,479.56 ㎡	総延床面積	2,337.11 ㎡
利用時間等	4月頃～11月頃 ゴルフ場と併せて営業 12月上旬～4月頃 冬期間は休業	利用料金等	1泊 シングル 6,825円/人～、ツイン5,775円/人～		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(㎡)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再エネ	B F
ホテル	1995年 1月 (H7)	26年			2,337.11	RC造	3階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1995年1月 平成7年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造ホテルH10前	耐用年数	47年	あと 21 年 2042年 R24 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
その他							
計							

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	1,128	745	468	702		609
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		1,128	745	468	702		609

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用日数	日	53	35	22	33	不明	36
利用者数（ゴルフ場）	人	14,748	15,223	12,204	12,292	8,003	12,494

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	総務課 契約管財係 主幹 高橋 康雄
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費											
合計											

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

平成25年にやくらいゴルフ倶楽部より寄附を受けた建物で、現在はゴルフ場運営期間中のみ(株)チームトレインへ貸付けしている。ゴルフ場に隣接しており、ゴルフ利用客が主な利用者となっているが、宿泊客も年々減少している。現在、借主とはゴルフ場の土地、ホテルについて賃貸借契約を締結しており、貸付物件の維持管理についても、全て借主の負担としている。当面は現状のまま貸付を行う。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	当面の間は現状を維持していく。令和27年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 45

施設名：	旧宮崎中特別教室（文化財整理室）



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	5) その他
地区：	3) 宮崎

設置目的

発掘調査整理作業の実施、出土遺物・発掘調査作業道具の保管。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字屋敷一番6-2	所管課	生涯学習課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	20,748.00 m ²	総延床面積	549.02 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
校舎（特別教室）	1968年 2月 (S43)	53年			549.02	RC造	2階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1968年2月 昭和43年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 12 年 2033年 R15 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	46	48	48	46	74	52
	維持費（維持管理委託費）			15	15	16	9
	保全費（修繕料、工事費）		20				4
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	22	22	22	22	13	20
	その他		38	24	36	5	21
計		68	128	109	119	108	106

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	1	3	3	4	4	3

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/18	担当者	学芸員 名久井伸哉
老朽度	C	点検時 所見	建物自体が相当老朽化しており、外壁の劣化と天井の腐食が特に深刻である。また、平成23年度に耐震診断の実施しているが、基準を満たしていないことがわかっている。
危険度	2		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込									廃止		除却
更新・改修											13,726
維持経費	109	119	108	106	106	106	106	106	106		
合計	109	119	108	106	106	106	106	106	106		13,726

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

老朽化のため、雨漏りが発生し外壁の破損が著しいほか、耐震診断の結果、耐震性が無いことが判明している。耐震工事や雨漏りの修繕を行っても、既に発掘調査出土遺物の収蔵スペースが残り少なく現実的ではないため、小野田地区の文化財倉庫の収蔵物も集約し、集中管理できる規模の大きな代替施設が望ましい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	文化財の保管場所としての代替施設に機能に移し、廃止し除却を検討する。
			時期	令和3年度より宮崎支所への機能移転を検討。令和7年度頃の廃止を検討。令和12年度に除却費用を想定。

No. 47

施設名：	旧軽種馬種付所



大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	5) その他
地区：	3) 宮崎

設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字天光沢二十二番41-2	所管課	農林課		
根拠法令・条例					
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	1,960.15 ㎡	総延床面積	291.00 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
その他	1952年 9月 (S27)	68年			291.00	木造	2階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1952年9月 昭和27年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -42 年 1979年 S54 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）		44	43	44	44	35
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	52	52	52	52	10	44
	その他						
計		52	96	95	96	54	79

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/24	担当者	畜産係長 常陸 修
老朽度	b	点検時 所 見	危険度2としたが、現在利用していない施設で今後の利用予定もないことから全体評価としては危険度1とした。今後撤去を検討する。
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込									除却		
更新・改修									7,275		
維持経費	95	96	54	79							
合計	95	96	54	79					7,275		

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

旧宮崎町時代に軽種馬の種付所として利用していたが、現在は利用がない。また、近隣農家等が一時的に農耕用機械を保管する場所として利用している状況である。町として今後の利用計画も無いことから利用希望者を募り貸与・売却を検討するが、老朽化も著しく、地域住民や団体において利用要望が出されたことも無いため、維持管理及び防犯上の観点から、解体が望ましい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	現在は使用されておらず、除却を検討する。
			時期	令和7年度に除却費用を想定。

No. 50

施設名：	まちづくりセンター

大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	5) その他
地区：	3) 宮崎



設置目的

商店街の活性化の拠点施設及び情報発信の中心施設並びに町民の憩いの場とすることを目的とする。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字町38-1	所管課	商工観光課		
根拠法令・条例	加美町商店街活性化拠点施設条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	指定管理 加美商工会		
避難施設	指定緊急避難場所・補助避難所	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	2,021.31 ㎡	総延床面積	564.00 ㎡
利用時間等	午前8時30分から午後5時15分	利用料金等	和会議室・ホール(1階)1時間あたり 昼400円 夜800円 フロアー(1階)1時間あたり 昼400円 夜800		

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(㎡)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
まちづくりセンター	1993年 4月 (H5)	27年	H29年		510.00	木造	2階	新	有	無	有
倉庫	1993年 4月 (H5)	27年	H29年		46.00	木造	1階	新	有	無	無
櫓	1993年 4月 (H5)	27年			8.00	木造	2階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年4月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -1 年 2020年 R2 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	47	47	65	65	53	55
	保全費（修繕料、工事費）				279		56
	改良費（大規模・耐震等）		731	25,232		702	5,333
	使用料及び賃借料						
	指定管理料	1,115	1,115	1,115	1,315	1,315	1,195
	建物共済（保険料）	172	172	172	172	164	170
	その他			543			109
計		1,334	2,065	27,127	1,831	2,234	6,918

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人	不明	80	214	1,745	2,014	1,013

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/28	担当者	課長補佐兼商工振興係長 早坂 卓
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込	内部改修		木育広場改修								屋根外壁改修
更新・改修	25,232		702								16,920
維持経費	1,895	1,831	1,532	1,585	1,585	1,585	1,585	1,585	1,585	1,585	15,852
合計	27,127	1,831	2,234	1,585	1,585	1,585	1,585	1,585	1,585	1,585	32,772

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

建物の指定管理については、加美商工会に依頼している状況である。平成29年度より木育広場についても管理していただき、毎年運営管理の内容について状況を確認しながら検討していく必要がある。商工会の職員体制について令和4年度より職員減を図っていくことになっているため、町として指定管理者選定について今後検討していく必要がある。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	現状維持	内容	令和10年度に屋根(防水)修繕。当面の間は現状を維持していく。令和25年度に建築後50年を迎えるため、第2期計画期間には施設のあり方について検討していく
			時期	令和10年度に屋根(防水)修繕。第2期計画期間にあり方について検討を開始。

No. 63

施設名：	旧消防署宮崎派出所

大分類：	8) 庁舎等行政系施設
中分類：	5) その他
地区：	3) 宮崎



設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字屋敷六番16		所管課	宮崎支所		
根拠法令・条例						
財産区分	普通財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町	
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	直営管理			
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎	
利用形態	単独	敷地面積	11,048.43 m ²	総延床面積	78.36 m ²	
利用時間等		利用料金等				

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
倉庫・業務員詰所 (旧消防署宮崎派出所)	2014年 3月 (H26)	7年			78.36	木造	1階	旧	無	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2014年3月 平成26年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 19 年 2040年 R22 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	83	82	83	82	79	82
	維持費（維持管理委託費）						
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	3	3	3	3	1	3
	その他						
計		86	85	86	85	80	84

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/6	担当者	副支所長 伊藤 徳幸
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											除却
更新・改修											1,959
維持経費	86	85	80	84	84	84	84	84	84	84	338
合計	86	85	80	84	84	84	84	84	84	84	2,297

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

平成26年3月に譲り受けた建物であり、車庫部分には災害時の備蓄品及び応急復旧用資材を保管している。又、事務所部分については、運転業務員の休憩場所（特に冬場の除雪後）として活用している。耐用年数の24年は経過しているものの、昭和56年以降の建築であり耐震性能も有していることから、施設が健全な間は活用する。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	現在は使用されているが、早期に宮崎支所へ機能を集約し、廃止および除却を検討する。
			時期	令和17年度に除却費用を想定。

9. その他

No. 170

施設名：	中新田浄化センター



大分類：	9) その他
中分類：	1) 供給処理施設
地区：	1) 中新田

設置目的

インフラ施設（下水道）

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字赤塚522	所管課	上下水道課		
根拠法令・条例	加美町下水道条例				
財産区分	行政財産	所有（土地）	町	所有（建物）	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態			
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	
利用形態	単独	敷地面積	10,542.59 ㎡	総延床面積	1,588.00 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積（m ² ）		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
浄化センター	1993年 4月 (H5)	27年			1,147.00	RC造		新	有	無	無
汚泥処理棟	1993年 1月 (H5)	28年			347.00	RC造	1階	新	有	無	無
車庫	1993年 1月 (H5)	28年			94.00	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年4月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 38 年 2059年 R41 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	18,137	17,732	18,789	19,428	20,964	19,010
	維持費（維持管理委託費）	76,697	79,202	77,427	97,900	99,262	86,098
	保全費（修繕料、工事費）	24,051	21,459	26,180	19,783	10,344	20,363
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	202	202	202	202	202	202
	その他	8,603	8,257	20,085	18,577	18,078	14,720
計		127,690	126,852	142,683	155,890	148,850	140,393

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	197,433	200,486	191,610	188,894	192,063	194,097
	補助金（交付金）						
	負担金				2,720	2,608	1,066
	その他						
計		197,433	200,486	191,610	191,614	194,671	195,163

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	件/年	35,097	35,829	36,409	37,241	39,327	36,781

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/18	担当者	工藤 幸造
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費											
合計											

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

中新田浄化センターは、現在、施設維持管理業務等を民間委託。施設については、その都度、機器等の更新を行い、平成30年度から令和2年度にストックマネジメント計画を策定して機器交換を行う。運営管理については、運転管理業務委託を平成30年度から令和3年度までの4年間の業務委託を行う予定。その後、加美町水道事業包括業務並びに下水道事業委託を一括で包括業務委託を検討している。機器の更新を行い施設を維持していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	上下水道施設はインフラ施設に区分され、それぞれの長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。なお、企業会計（特別会計）のため、維持管理費等の試算に含めない。
			時期	（企業会計、特別会計のため時期設定なし）

No. 171

施設名：	菜切谷加圧ポンプ場

大分類：	9) その他
中分類：	1) 供給処理施設
地区：	1) 中新田



設置目的

インフラ施設（上水道）

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町菜切谷字西2	所管課	上下水道課		
根拠法令・条例	加美町水道事業の設置等に関する条例				
財産区分	行政財産	所有（土地）	町	所有（建物）	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態			
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	
利用形態	単独	敷地面積	466.00 ㎡	総延床面積	24.00 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積（m ² ）		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
建物本体	2012年 1月 (H24)	9年			24.00	S造		新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2012年1月 平成24年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造事務所H10後	耐用年数	38年	あと 29 年 2050年 R32 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	1,599	1,357	1,023	1,078	1,080	1,227
	維持費（維持管理委託費）	1,319	1,319	1,319	1,319		1,055
	保全費（修繕料、工事費）					1,320	264
	改良費（大規模・耐震等）					842	168
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計		2,918	2,676	2,342	2,397	3,242	2,715

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	28,794	28,820	28,852	28,701	26,571	28,348
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		28,794	28,820	28,852	28,701	26,571	28,348

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	件/年	6,617	6,713	6,770	6,828	6,868	6,759

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/23	担当者	工藤 幸造
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費											
合計											

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

菜切谷中継ポンプ場は、現在、加美町水道包括業務として管理を民間委託。施設については、その都度、機器等の更新を行う。機器の更新を行い施設を維持していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	上下水道施設はインフラ施設に区分され、それぞれの長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。なお、企業会計（特別会計）のため、維持管理費等の試算に含めない。
			時期	（企業会計、特別会計のため時期設定なし）

No. 173

施設名：	多田川浄水場



大分類：	9) その他
中分類：	1) 供給処理施設
地区：	1) 中新田

設置目的

インフラ施設（上水道）

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町上多田川字上田28-2	所管課	上下水道課		
根拠法令・条例	加美町水道事業の設置等に関する条例				
財産区分	行政財産	所有（土地）	町	所有（建物）	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態			
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	
利用形態	単独	敷地面積	5,686.00 m ²	総延床面積	129.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積（m ² ）		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
浄水場	1997年 4月 (H9)	23年			129.00	RC造		新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1997年4月 平成9年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造作業場H10前	耐用年数	45年	あと 22 年 2043年 R25 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	2,529	1,839	1,951	2,019	2,040	2,076
	維持費（維持管理委託費）	2,000	2,000	2,000	2,000		1,600
	保全費（修繕料、工事費）	467	2,430	15,411	7,809	2,052	5,634
	改良費（大規模・耐震等）					8,078	1,616
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	15	15	15	15	15	15
	その他	528	303	398	663	1,075	593
計		5,539	6,587	19,775	12,506	13,260	11,533

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	19,936	19,537	19,547	18,617	17,964	19,120
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		19,936	19,537	19,547	18,617	17,964	19,120

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	件/年	3,350	3,345	3,344	3,304	3,299	3,328

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/23	担当者	工藤 幸造
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費											
合計											

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

多田川浄水場は、現在、加美町水道包括業務として管理を民間委託。施設については、その都度、機器等の更新を行う。機器の更新を行い施設を維持していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	上下水道施設はインフラ施設に区分され、それぞれの長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。なお、企業会計（特別会計）のため、維持管理費等の試算に含めない。
			時期	（企業会計、特別会計のため時期設定なし）

No. 88

施設名：	小野田浄化センター



大分類：	9) その他
中分類：	1) 供給処理施設
地区：	2) 小野田

設置目的

インフラ施設（下水道）

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字町東98	所管課	上下水道課		
根拠法令・条例	加美町下水道条例				
財産区分	行政財産	所有（土地）	町	所有（建物）	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態			
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	
利用形態	単独	敷地面積	12,200.00 m ²	総延床面積	1,497.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積（m ² ）		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
管理棟	1993年 4月 (H5)	27年			523.00	S造		新	有	無	無
OD池	1993年 4月 (H5)	27年			596.00	RC造	1階	新	有	無	無
最終沈殿池	1993年 4月 (H5)	27年			123.00	RC造	1階	新	有	無	無
その他（5棟）	1993年 4月 (H5)	27年			255.00	RC造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年4月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 S造事務所H10前	耐用年数	45年	あと 18 年 2039年 R21 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳						
光熱水費	3,171	2,832	2,947	3,166	3,319	3,087
維持費（維持管理委託費）	16,782	16,997	18,450	21,048	23,086	19,273
保全費（修繕料、工事費）	10,238	13,932	4,091	11,793	12,979	10,607
改良費（大規模・耐震等）						
使用料及び賃借料						
指定管理料						
建物共済（保険料）	139	139	139	139	134	138
その他	1,018	1,219	1,668	1,077	757	1,148
計	31,348	35,119	27,295	37,223	40,275	34,252

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳						
使用料（入場料）	50,623	50,835	51,914	50,780	49,973	50,825
補助金（交付金）						
負担金						
その他						
計	50,623	50,835	51,914	50,780	49,973	50,825

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	件/年	11,773	11,946	12,015	12,019	12,424	12,035

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/18	担当者	工藤 幸造
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費											
合計											

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

小野田浄化センターは、現在、施設維持管理業務等を民間委託。施設については、その都度、機器等の更新を行い、平成30年度から令和2年度にストックマネジメント計画を策定して機器交換を行う。運営管理については、運転管理業務委託を平成30年度から令和3年度までの4年間の業務委託を行う予定。その後、加美町水道事業包括業務並びに下水道事業委託を一括で包括業務委託を検討している。機器の更新を行い施設を維持していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	上下水道施設はインフラ施設に区分され、それぞれの長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。なお、企業会計（特別会計）のため、維持管理費等の試算に含めない。
			時期	（企業会計、特別会計のため時期設定なし）

No. 89

施設名：	滝庭簡易給水施設

大分類：	9) その他
中分類：	1) 供給処理施設
地区：	2) 小野田



設置目的

インフラ施設（上水道）

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原田谷地二ノ1-3	所管課	上下水道課		
根拠法令・条例	加美町水道事業の設置等に関する条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態			
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	
利用形態	単独	敷地面積	2,155.00 m ²	総延床面積	16.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
簡易給水施設	1991年 4月 (H3)	29年			8.00	木造	1階	新	有	無	無
簡易給水施設	1991年 4月 (H3)	29年			8.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1991年4月 平成3年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2018年	-3 年 H30 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	289	272	293	296	289	288
	維持費（維持管理委託費）	1,200	1,200	1,200	1,200		960
	保全費（修繕料、工事費）	442			128	1,200	354
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	10	10	10	10	10	10
	その他	108	107	107	107	108	107
計		2,049	1,589	1,610	1,741	1,607	1,719

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）	569	527	521	494	484	519
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計		569	527	521	494	484	519

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	件/年	132	132	132	132	132	132

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2020/12/23	担当者	工藤 幸造
老朽度	a	点検時 所見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費											
合計											

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

滝庭給水施設は、現在、加美町水道包括業務として管理を民間委託。施設については、その都度、機器等の更新を行う。機器の更新を行い施設を維持していく。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	上下水道施設はインフラ施設に区分され、それぞれの長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。なお、企業会計（特別会計）のため、維持管理費等の試算に含めない。
			時期	（企業会計、特別会計のため時期設定なし）

No. 185

施設名：	さわざくら公園（トイレ）

大分類：	9) その他
中分類：	2) 公園等公衆トイレ
地区：	1) 中新田



設置目的

都市環境の改善、都市の防災性の向上に寄与するため

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字西田一番33	所管課	建設課		
根拠法令・条例	加美町都市公園条例				
財産区分	行政財産	所有（土地）	町	所有（建物）	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 シルバー人材へ管理委託		
避難施設	指定緊急避難場所	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	16,412.62 m ²	総延床面積	34.43 m ²
利用時間等	冬期間、水道休止のため利用不可	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積（m ² ）		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
便所	1987年 10月 (S62)	33年			34.43	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1987年10月 昭和62年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2014年	-7 年 H26 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	80	76	91	79	84	82
	維持費（維持管理委託費）			19	465	448	186
	保全費（修繕料、工事費）		166	15			36
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計		80	242	125	544	532	305

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/12	担当者	技師 遠藤 正昌
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込										屋根外壁改修	
更新・改修										1,033	
維持経費	125	544	532	305	305	305	305	305	305	305	3,046
合計	125	544	532	305	305	305	305	305	305	1,338	3,046

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

中新田地区の中心部にある公園で、日常の維持保全を行い管理している。近くに民間保育園もあり利用も多く、今後も経年劣化箇所の修繕を行いながら利用していきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公園施設長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。
			時期	令和8年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 186

施設名：	菜切谷緑地公園（トイレ）



大分類：	9) その他
中分類：	2) 公園等公衆トイレ
地区：	1) 中新田

設置目的

町民の保健、休養及び自然愛護の思想の向上に資するため

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町菜切谷字原16-23	所管課	建設課		
根拠法令・条例	加美町中新田緑地公園条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 業者にトイレ清掃委託		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	22,775.00 m ²	総延床面積	4.00 m ²
利用時間等	冬期間、水道休止のため利用不可	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再エネ	B F
便所	1992年 3月 (H4)	29年			4.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1992年3月 平成4年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -2 年 2019年 R1 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	18	18	18	18	33	21
	維持費（維持管理委託費）	101	126	126	126	147	125
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	2	2	2	2	1	2
その他							
計		121	146	146	146	181	148

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/12	担当者	技師 遠藤 正昌
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込							屋根外壁改修				
更新・改修							120				
維持経費	146	146	181	148	148	148	148	148	148	148	1,480
合計	146	146	181	148	148	148	268	148	148	148	1,480

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

中新田地区菜切谷新田行政区内にある公園内に設置された汲み取り式のトイレで利用者数も少なく、今後は現在の建物が老朽化で使えなくなる時に撤去し、レンタルの仮設トイレに変更できないか、関係者と協議していきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公園施設長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。
			時期	令和5年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 187

施設名：	鳴瀬川中新田緑地公園（トイレ）



大分類：	9) その他
中分類：	2) 公園等公衆トイレ
地区：	1) 中新田

設置目的

都市環境の改善、都市の防災性の向上に寄与するため

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字住吉37	所管課	建設課		
根拠法令・条例	加美町都市公園条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 シルバー人材へ管理委託		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	106,060.00 m ²	総延床面積	20.75 m ²
利用時間等	冬期間、水道休止のため利用不可	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
便所（野球場）	2012年 5月 (H24)	8年			4.25	木造	1階	新	有	無	無
便所（サッカー場）	2012年 5月 (H24)	8年			4.25	木造	1階	新	有	無	無
便所（芝生広場）	2012年 5月 (H24)	8年			4.25	木造	1階	新	有	無	無
便所（田川公園）	1992年 4月 (H4)	28年			4.00	S造	1階	新	有	無	無
便所（並柳公園）	1980年 1月 (S55)	41年			4.00	S造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	2012年5月 平成24年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 18 年 2039年 R21 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	188	171	160	169	281	194
	維持費（維持管理委託費）	528	616	599	638	648	606
	保全費（修繕料、工事費）		15	119	40		35
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	17	17	17	17		14
計		733	819	895	864	929	848

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/12	担当者	技師 遠藤 正昌
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											
更新・改修											
維持経費	895	864	929	848	848	848	848	848	848	848	8,480
合計	895	864	929	848	848	848	848	848	848	848	8,480

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

あゆの里公園内に設置されたトイレで、野球やサッカー、グランドゴルフなどで公園を利用する人も多く、今後も経年劣化箇所の修繕を行いながら利用していきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公園施設長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。
			時期	第3期以降に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 188

施設名：	御仮屋児童遊園（トイレ）



大分類：	9) その他
中分類：	2) 公園等公衆トイレ
地区：	1) 中新田

設置目的

児童の健康増進や、情緒を豊かにするため

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字北町二番95-1	所管課	建設課		
根拠法令・条例	設置条例なし				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 岡町行政区へ管理委託		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	中新田
利用形態	単独	敷地面積	1,429.00 m ²	総延床面積	4.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
便所	1992年 3月 (H4)	29年			4.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1992年3月 平成4年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -2 年 2019年 R1 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費					8	2
	維持費（維持管理委託費）	60	60	60	60	100	68
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	2	2	2	2	1	2
計		62	62	62	62	109	71

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/12	担当者	技師 遠藤 正昌
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											除却
更新・改修											100
維持経費	62	62	109	71	71	71	71	71	71	71	428
合計	62	62	109	71	71	71	71	71	71	71	528

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

中新田地区中心部の住宅地の中にある公園に設置されたトイレで、20年以上経過した木造建屋の汲み取り式のトイレであり、和式のため利用しにくい状況である。利用者が少ないことから、建替え時期に撤去することとしたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	公園施設長寿命化計画により、建替え時期が到来しており、早期に廃止し除却を検討する。
			時期	令和14年度に除却費用を想定。

No. 234

施設名：	青木原農村公園（トイレ）



大分類：	9) その他
中分類：	2) 公園等公衆トイレ
地区：	1) 中新田

設置目的

農業集落居住者の憩いの場を提供のため

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町下多田川字道190	所管課	建設課		
根拠法令・条例	設置条例なし				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 青木原行政区へ管理委託		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	2,134.00 m ²	総延床面積	5.00 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
便所	1990年 4月 (H2)	30年			5.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1990年4月 平成2年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -4 年 2017年 H29 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費				44		9
	維持費（維持管理委託費）	103	103	103	103		82
	保全費（修繕料、工事費）				181		36
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	2	2	2	2		2
	その他						
計		105	105	105	330		129

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	－	担当者	－
老朽度	－	点検時 所 見	平成30年度除却済み。
危険度	－		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込		除却									
更新・改修											
維持経費	105	330									
合計	105	330									

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

利用者が少なく、建物を撤去することとし、管理を委託している青木原行政区と協議を行い、平成30年度中に撤去を行った。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	平成30年度中に廃止し除却が完了している。
			時期	平成30年度除却済み。

No. 235

施設名：	平柳農村公園（トイレ）



大分類：	9) その他
中分類：	2) 公園等公衆トイレ
地区：	1) 中新田

設置目的

農業集落居住者の憩いの場を提供のため

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町平柳字矢/目浦65-1	所管課	建設課		
根拠法令・条例	設置条例なし				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 平柳行政区へ管理委託		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	3,927.63 m ²	総延床面積	7.00 m ²
利用時間等	冬期間、水道休止のため利用不可	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
便所	1993年 4月 (H5)	27年			7.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年4月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -1 年 2020年 R2 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	47	45	44	39	38	43
	維持費（維持管理委託費）	66	66	66	66	66	66
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	3	3	3	3		2
その他							
計		116	114	113	108	104	111

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/12	担当者	技師 遠藤 正昌
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込							屋根外壁改修				
更新・改修							210				
維持経費	113	108	104	111	111	111	111	111	111	111	1,110
合計	113	108	104	111	111	111	321	111	111	111	1,110

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

中新田地区平柳行政区内にある公園内に、平成11年に設置された汲み取り式のトイレで、日常の維持保全を行政区で管理している。経年使用により劣化が進行しているが、経年劣化箇所の修繕を行いながら利用していきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公園施設長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。
			時期	令和5年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 257

施設名：	潤いのある岸边（トイレ）



大分類：	9) その他
中分類：	2) 公園等公衆トイレ
地区：	1) 中新田

設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町四日市場字輪谷	所管課	建設課		
根拠法令・条例	設置条例なし				
財産区分	行政財産	所有(土地)	河川敷	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 業者にトイレ清掃委託		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鳴瀬
利用形態	単独	敷地面積	20.00 m ²	総延床面積	9.72 m ²
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
便所	1993年 1月 (H5)	28年			9.72	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1993年1月 平成5年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと -2 年 2019年 R1 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費						
	維持費（維持管理委託費）	101	126	126	126	147	125
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	1	1	1	1		1
	その他						
計		102	127	127	127	147	126

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/12	担当者	技師 遠藤 正昌
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込							屋根外壁改修				
更新・改修							292				
維持経費	127	127	147	126	126	126	126	126	126	126	1,260
合計	127	127	147	126	126	126	418	126	126	126	1,260

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

鳴瀬川河川敷内にある公園内に設置されたトイレで、日常の維持保全を行い管理している。経年使用により劣化が進行しているが、近隣に公衆トイレもなく、今後も劣化箇所の修繕を行いながら利用していきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公園施設長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。
			時期	令和5年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 258

施設名：	白子田やすらぎの森（トイレ）



大分類：	9) その他
中分類：	2) 公園等公衆トイレ
地区：	1) 中新田

設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町下多田川字一本杉原2	所管課	建設課		
根拠法令・条例	設置条例なし				
財産区分	行政財産	所有（土地）	民有地	所有（建物）	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 業者にトイレ清掃委託		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	広原
利用形態	単独	敷地面積	3,359.00 ㎡	総延床面積	4.86 ㎡
利用時間等		利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積（m ² ）		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
便所	1987年 1月 (S62)	34年			4.86	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1987年1月 昭和62年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2013年	-8 年 H25 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	21	21	21	22	21	21
	維持費（維持管理委託費）	101	126	126	126	147	125
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料	144	144	144	144	144	144
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計		266	291	291	292	312	290

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/12	担当者	技師 遠藤 正昌
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込											除却
更新・改修											122
維持経費	291	292	312	290	290	290	290	290	290	290	290
合計	291	292	312	290	290	290	290	290	290	290	412

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

白子田行政区内のやすらぎの森公園内に設置されている汲み取り式のトイレで、建設から30年以上経過し、日常の維持保全を行い管理している。和式のため利用しにくく、利用者も少ないことから建替え時期に撤去することとしたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	廃止	除却	内容	公園施設長寿命化計画により、建替時期が到来しており、早期に廃止し除却を検討する。
			時期	令和9年度に除却費用を想定。

No. 98

施設名：	下原緑地公園（トイレ）



大分類：	9) その他
中分類：	2) 公園等公衆トイレ
地区：	2) 小野田

設置目的

町民の保健、休養及び自然愛護の思想の向上に資するため

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字下原55-1	所管課	小野田支所		
根拠法令・条例	加美町小野田緑地公園条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外	管理形態	管理業務委託		
	土砂災害警戒区域指定なし		北区行政区へ管理委託		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	4,462.24 m ²	総延床面積	4.00 m ²
利用時間等	冬期間、水道休止のため利用不可	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
便所	1996年 4月 (H8)	24年			4.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1996年4月 平成8年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2 年 2023年 R5 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	84	57	57	64	64	65
	維持費（維持管理委託費）	200	200	200	200	200	200
	保全費（修繕料、工事費）			434			87
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	4	4	4	4	4	4
	その他						
計		288	261	695	268	268	356

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	主査 今野 伸悦
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込							屋根外壁改修				
更新・改修							120				
維持経費	695	268	268	356	356	356	356	356	356	356	3,560
合計	695	268	268	356	356	356	476	356	356	356	3,560

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

昨年整備された下原レインボービレッジに隣接した公園にあるトイレであり、地域の憩いの場として必要な公園内に設置されたトイレである。日常の維持保全で管理している。平成29年度で便器設備修繕完了。今後も経年劣化箇所の修繕を行いながら使用していきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公園施設長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。
			時期	令和5年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 99

施設名：	中央児童遊園・緑地公園（トイレ）

大分類：	9) その他
中分類：	2) 公園等公衆トイレ
地区：	2) 小野田



設置目的

町民の保健、休養及び自然愛護の思想の向上に資するため

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字南寺宿45、字長檀26	所管課	小野田支所		
根拠法令・条例	加美町児童厚生施設条例、加美町小野田緑地公園条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 こども園非常勤による掃除		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	2,029.00 m ²	総延床面積	28.00 m ²
利用時間等	冬期間、水道休止のため利用不可	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
便所	1996年 4月 (H8)	24年			28.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1996年4月 平成8年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2 年 2023年 R5 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	33	33	33	33	33	33
	維持費（維持管理委託費）	50	50	50	50	50	50
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	13	13	13	13	14	13
その他							
計		96	96	96	96	97	96

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	主査 今野 伸悦
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込							屋根外壁改修				
更新・改修							840				
維持経費	96	96	97	96	96	96	96	96	96	96	962
合計	96	96	97	96	96	96	936	96	96	96	962

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

東小野田小学校、おのだひがし園幼稚園部の南側に隣接する公園にあるトイレであり、子どもたちの利用しやすい場所にある公園で、日常の維持保全を行い管理している。経年使用により劣化が進行しているが、近隣に公衆トイレもなく、今後も劣化箇所の修繕を行いながら利用していきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公園施設長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。
			時期	令和5年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 255

施設名：	下タ川原親水公園（トイレ）

大分類：	9) その他
中分類：	2) 公園等公衆トイレ
地区：	2) 小野田



設置目的

人と自然とのふれあい、青少年の健全な心身の育成及び利用者の自然保護に対する理解等を深め、地域住民の福祉向上に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字下タ川原22-3	所管課	小野田支所		
根拠法令・条例	加美町小野田農村公園等条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 地元住民へ管理委託		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	東小野田
利用形態	単独	敷地面積	1,961.00 m ²	総延床面積	48.00 m ²
利用時間等	冬期間、水道休止のため利用不可	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
便所	1997年 1月 (H9)	24年			48.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1997年1月 平成9年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2 年 2023年 R5 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	53	62	57	60	61	59
	維持費（維持管理委託費）	35	50	50	50	50	47
	保全費（修繕料、工事費）						
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	25	25	25	25	24	25
その他							
計		113	137	132	135	135	130

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	主査 今野 伸悦
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込							屋根外壁改修				
更新・改修							1,440				
維持経費	132	135	135	130	130	130	130	130	130	130	1,304
合計	132	135	135	130	130	130	1,570	130	130	130	1,304

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

下タ川原住宅に隣接した公園内のトイレで、日常の維持保全を行い管理している。経年使用により劣化が進行しているが、近隣に公衆トイレもなく、今後も劣化箇所の修繕を行いながら利用していきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公園施設長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。
			時期	令和5年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 256

施設名：	南鹿原農村公園（トイレ）



大分類：	9) その他
中分類：	2) 公園等公衆トイレ
地区：	2) 小野田

設置目的

人と自然とのふれあい、青少年の健全な心身の育成及び利用者の自然保護に対する理解等を深め、地域住民の福祉向上に資するため。

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字鹿原中野原5-10	所管課	小野田支所		
根拠法令・条例	加美町小野田農村公園等条例				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 地元住民へ管理委託		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	鹿原
利用形態	単独	敷地面積	3,136.00 ㎡	総延床面積	12.00 ㎡
利用時間等	冬期間、水道休止のため利用不可	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
便所	1998年 1月 (H10)	23年			12.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1998年1月 平成10年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 3 年 2024年 R6 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	95	86	93	102	102	96
	維持費（維持管理委託費）	194	194	194	194	196	194
	保全費（修繕料、工事費）	15					3
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	14	14	14	14	13	14
計		318	294	301	310	311	307

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	主査 今野 伸悦
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込								屋根外壁改修			
更新・改修								360			
維持経費	301	310	311	307	307	307	307	307	307	307	3,068
合計	301	310	311	307	307	307	307	667	307	307	3,068

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

小野田地区南鹿原行政区内にある公園内に設置されたトイレで、日常の維持保全を行い管理している。経年使用により劣化が進行しているが、近隣に公衆トイレもなく、今後も劣化箇所の修繕を行いながら利用していきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公園施設長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。
			時期	令和6年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 259

施設名：	いわなの里湖畔公園（トイレ）



大分類：	9) その他
中分類：	2) 公園等公衆トイレ
地区：	2) 小野田

設置目的

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町字漆沢高畑1-19の一部	所管課	小野田支所		
根拠法令・条例	加美町いわなの里湖畔公園管理運営規則				
財産区分	行政財産	所有(土地)	県	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 地元住民へ管理委託		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	西小野田
利用形態	単独	敷地面積	12,000.00 ㎡	総延床面積	13.25 ㎡
利用時間等	冬期間利用不可	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
便所	1999年 1月 (H11)	22年			13.25	木造	1階	新	有	有	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1999年1月 平成11年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 4 年 2025年 R7 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	19			19		8
	維持費（維持管理委託費）	259	205	205	205	205	216
	保全費（修繕料、工事費）		146				29
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）	29	29	29	29		23
	その他						
計		307	380	234	253	205	276

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/5	担当者	主査 今野 伸悦
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込									屋根外壁改修		
更新・改修									398		
維持経費	234	253	205	276	276	276	276	276	276	276	2,758
合計	234	253	205	276	276	276	276	276	674	276	2,758

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

漆沢ダム湖畔にある公園内に設置されたトイレで、日常の維持保全を行い管理している。経年使用により劣化が進行しているが、近隣に公衆トイレもなく、今後も劣化箇所の修繕を行いながら利用していきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公園施設長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。
			時期	令和7年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 253

施設名：	一の沢公園（トイレ）



大分類：	9) その他
中分類：	2) 公園等公衆トイレ
地区：	3) 宮崎

設置目的

農業集落居住者の憩いの場を提供のため

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町宮崎字屋敷四番11-2	所管課	宮崎支所		
根拠法令・条例	設置条例なし				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域外 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 地元住民へ管理委託		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	宮崎
利用形態	単独	敷地面積	809.00 ㎡	総延床面積	35.00 ㎡
利用時間等	冬期間、水道休止のため利用不可	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再 工 ネ	B F
便所	1995年 1月 (H7)	26年			35.00	木造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1995年1月 平成7年	耐用年数 の根拠	財務省告示 木造事務所H10前	耐用年数	26年	あと 2021年	年 R3 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	30	30	30	30	30	30
	維持費（維持管理委託費）	400	400	400	400	120	344
	保全費（修繕料、工事費）	12					2
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計		442	430	430	430	150	376

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/6	担当者	主事 川辺 満博
老朽度	a	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込									屋根外壁改修		
更新・改修									1,050		
維持経費	430	430	150	376	376	376	376	376	376	376	3,764
合計	430	430	150	376	376	376	376	376	1,426	376	3,764

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

宮崎地区の美代川公園に整備された施設で、日常の維持保全を行い管理している。経年使用により劣化が進行しているが、近隣に公衆トイレもなく、今後も劣化箇所の修繕を行いながら利用していきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公園施設長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。
			時期	令和7年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。

No. 254

施設名：	オの神ふるさと公園（トイレ）



大分類：	9) その他
中分類：	2) 公園等公衆トイレ
地区：	3) 宮崎

設置目的

農業集落居住者の憩いの場を提供のため

1. 施設の概要

所在地	宮城県加美町鳥屋ヶ崎字中屋敷30-2	所管課	宮崎支所		
根拠法令・条例	設置条例なし				
財産区分	行政財産	所有(土地)	町	所有(建物)	町
防災情報	浸水想定区域内 土砂災害警戒区域指定なし	管理形態	管理業務委託 地元住民へ管理委託		
避難施設	指定なし	選挙投票所	×	小学校区	賀美石
利用形態	単独	敷地面積	159.00 m ²	総延床面積	12.00 m ²
利用時間等	冬期間、水道休止のため利用不可	利用料金等			

2. 建物の概要

建物名	建築年月	築年数	改大 修規 年模 度	延床面積(m ²)		構造	階数	耐震		設備	
				全体	該当			基準	性能	再工 ネ	B F
便所	1996年 1月 (H8)	25年			12.00	RC造	1階	新	有	無	無
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										
	()										

3. 施設全体の耐用年数等

代表建物の 建築年代	1996年1月 平成8年	耐用年数 の根拠	財務省告示 RC造事務所H10前	耐用年数	65年	あと 40 年 2061年 R43 到達

4. 施設の管理運営経費等

●歳出（維持管理にかかる経費）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	光熱水費	28	24	29	38	30	30
	維持費（維持管理委託費）	310	310	310	310	109	270
	保全費（修繕料、工事費）					11	2
	改良費（大規模・耐震等）						
	使用料及び賃借料						
	指定管理料						
	建物共済（保険料）						
	その他						
計		338	334	339	348	150	302

●歳入（使用料等の収入）

（千円）

区分		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均額
内訳	使用料（入場料）						
	補助金（交付金）						
	負担金						
	その他						
計							

5. 施設の利用状況・供給状況

区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	平均
利用者数	人						

6. 施設の直近の点検状況、老朽度・危険度の結果及び所見

点検年月日	2021/1/6	担当者	主事 川辺 満博
老朽度	b	点検時 所 見	
危険度	1		

7. 維持管理経費等の見込

（千円）

経費名	第1期計画										第2期
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9～18
対策見込							屋根外壁改修				
更新・改修							360				
維持経費	339	348	150	302	302	302	302	302	302	302	3,018
合計	339	348	150	302	302	302	662	302	302	302	3,018

8. 施設の現状と検討課題（所管課からの考え方）

賀美石地区に整備された才の神公園のトイレで、日常の維持保全を行い管理している。経年使用により劣化が進行しているが、近隣に公衆トイレもなく、今後も劣化箇所の修繕を行いながら利用していきたい。

9. 今後の方向性とその具体的な内容

	存続・廃止	方針	具体的な内容	
方向性	存続	維持保全	内容	公園施設長寿命化計画により、適切な維持管理を行う。
			時期	令和5年度に屋根外壁大規模修繕。その後も維持保全を行っていく。